

第二次霧島市総合計画の進行管理に係る

市民意識調査②

<調査結果>

令和4年9月

霧島市 企画政策課

< 目 次 >

I. 調査の概要	1
II. 調査結果	3
1. 回答者の属性	3
2. 集計結果	4
(1) 小・中学生のあいさつや交通ルールを守るマナーが2、3年前と比べて良くなっている と思うか.....	4
(2) 青少年（6歳以上18歳以下）の「社会のルールを守らずに他人に迷惑をかけるという 行動」が、2、3年前と比べて増えていると思うか.....	6
(3) 日頃から何らかの学習を行っているか.....	8
(4) 日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあるか.....	10
(5) 文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりしやすい環境が整っていると思うか.....	12
(6) 日頃から何らかの運動・スポーツを行っているか.....	14
(7) 運動・スポーツを行いやすい環境が整っていると思うか.....	16
(8) 地域の活動に参加しているか.....	18
(9) 参加している市民活動の内容.....	20
(10) 霧島市で行われている国内外の都市との交流活動を知っているか.....	22
(11) 日々の生活の中で、身近な人々の人権が大切にされていると思うか.....	24
(12) 男女の地位が平等になっていると思うか.....	26
(13) 環霧島会議、霧島ジオパーク推進連絡協議会、錦江湾奥会議等を知っているか.....	33
(14) 現在の霧島市が住みやすいまちだと思うか.....	35
(15) 霧島市に住み続けたいと思うか.....	37
(16) 行政のデジタル化について、霧島市にどのような取組を期待するか.....	39
(17) インターネットを利用する機器はどのようなものを持っているか.....	41
(18) マイナンバーカードを利用してどのような行政サービスを受けたことがあるか.....	43
(19) 市民の意見が市政に反映されていると思うか.....	45
(20) 霧島市役所の組織や提供される行政サービスに対して、信頼できると思うか.....	47
(21) 職員が市民の立場に立った対応を行っていると思うか.....	49
3. 自由意見	51
参考資料. アンケート調査票	87

I. 調査の概要

本調査は、市民の方々の政策・施策に対する意識やニーズ、生活の実態や、問題意識などを的確に把握しつつ、平成30年3月に策定した「第二次霧島市総合計画」の着実な実施を図るため、以下の要領でアンケート調査を実施しました。

- (1) 調査地域：霧島市全域
- (2) 調査対象者：霧島市在住の20歳以上の男女3,500人
- (3) 抽出方法：霧島市住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査期間：令和4年5月6日（金）～令和4年5月25日（水）
- (5) 調査方法：郵送による調査票の配布、郵送及びインターネットによる回収（無記名）
- (6) 回収結果：有効回答数1,335（回収率38.1%）

居住地区別配布数及び回収数

（単位：人）

地区名	配布数	回収数	（うちネット回答数）	回収率
国分地区	1,676	606	(83)	36.2%
溝辺地区	221	92	(9)	41.6%
横川地区	102	43	(3)	42.2%
牧園地区	168	64	(4)	38.1%
霧島地区	119	94	(10)	80.0%
隼人地区	1,088	382	(55)	35.1%
福山地区	126	48	(7)	38.1%
無回答	—	6	—	—
合計	3,500	1,335	(171)	38.1%

※回収数並びに回収率の合計には、地区名の無回答を含む。

(7) 調査項目

政策4. はぐくみ —社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり—	
施策名	調査項目
4-1. 立志と将来への希望を 育む学校教育の充実	・小・中学生のあいさつや交通ルールを守るマナーが、2、3年前と比べて良くなっていると思うか（問8）
4-2. 多様な学びを支援する 社会教育の充実	・青少年（6歳以上18歳以下）の「社会のルールを守らずに他人に迷惑をかけるという行動」が、2、3年前と比べて増えていると思うか（問9） ・日頃から何らかの学習を行っているか（問10）
4-3. 次世代へつなぐ芸術文 化活動の推進	・日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあるか（問13） ・文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりしやすい環境が整っていると思うか（問14）
4-4. スポーツを楽しむ環境 づくりの推進	・日頃から何らかの運動・スポーツを行っているか（問11） ・運動・スポーツを行いやすい環境が整っていると思うか（問12）

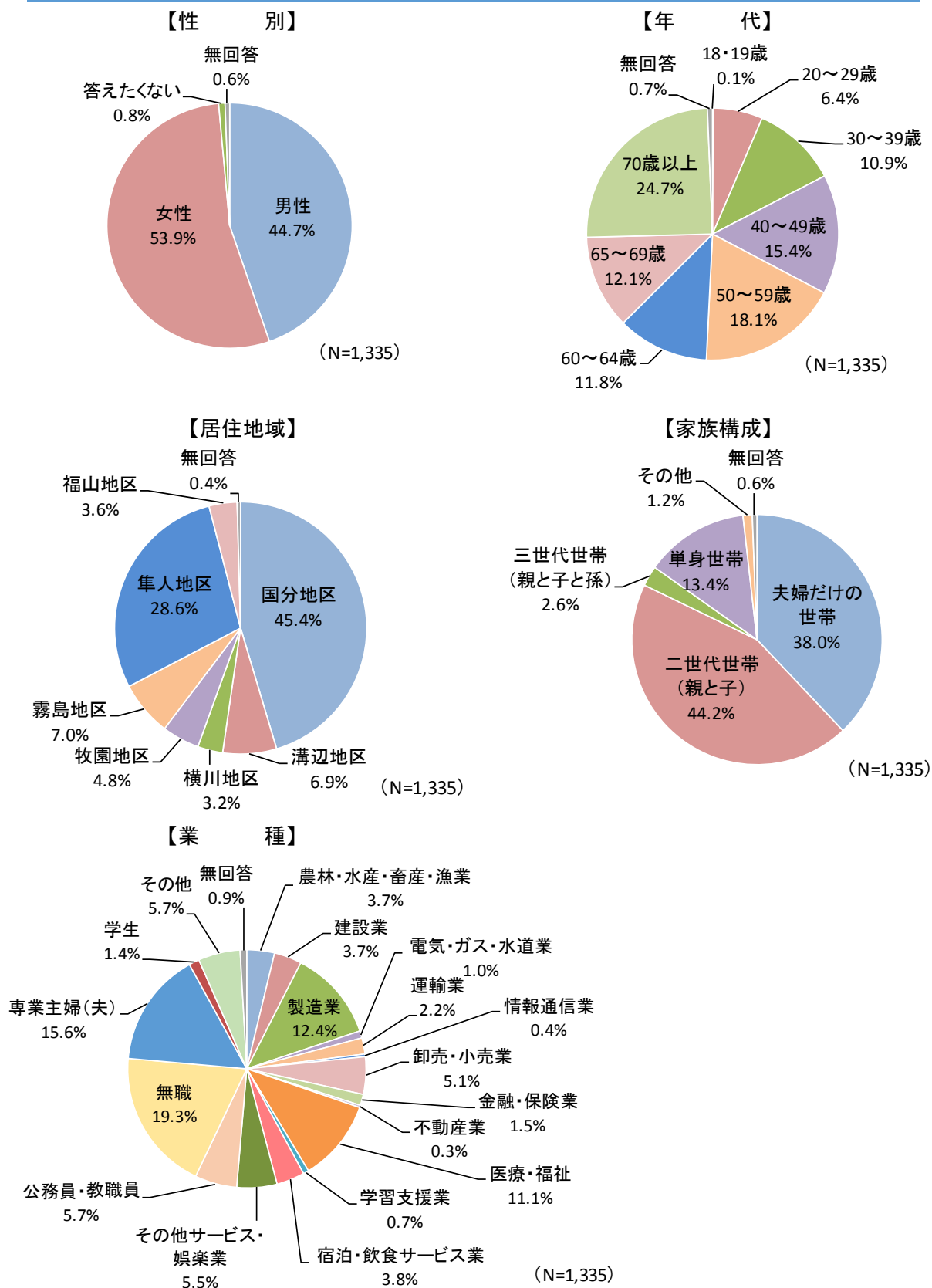
政策5. きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—	
施策名	調査項目
5-1. 市民参画でつながる地 域社会の形成	・地域の活動に参加しているか（問6） ・参加している市民活動の内容（問7） ・霧島市で行われている国内外の都市との交流活動を知っているか（問15）
5-2. 人権の尊重と男女共同 参画の推進	・日々の生活の中で、身近な人々の人権が大切にされていると思うか（問17） ・男女の地位が平等になっていると思うか（問18）
5-4. 市の魅力と価値を高め る多角的施策の展開	・環霧島会議、霧島ジオパーク推進連絡協議会、錦江湾奥会議等広域的な取組について知っているか（問16） ・現在の霧島市が住みやすいまちだと思うか（問25） ・霧島市に住み続けたいと思うか（問26）

政策6. しんらい —信頼される行政経営によるまちづくり—	
施策名	調査項目
6-1. 市民の視点に立った 行政サービスの提供	・行政のデジタル化について、霧島市にどのような取組を期待するか（問19） ・インターネットを利用する機器はどのようなものを持っているか（問20） ・マイナンバーカードを利用してどのような行政サービスを受けたことがあるか（問21） ・市民の意見が市政に反映されていると思うか（問22） ・霧島市役所の組織や提供される行政サービスに対して、信頼できると思うか（問23） ・職員が市民の立場に立った対応を行っていると思うか（問24）

II. 調査結果

1. 回答者の属性

- 属性については、下記の通りとなっている。



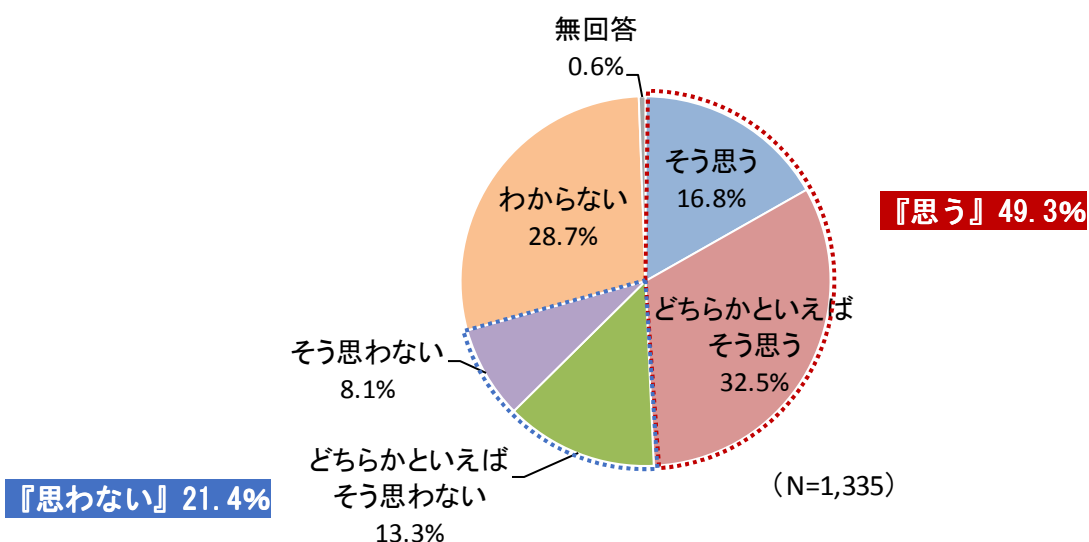
2. 集計結果

政策 4	はぐくみ —社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり—
施策 4-1	立志と将来への希望を育む学校教育の充実

(1) 小・中学生のあいさつや交通ルールを守るマナーが2、3年前と比べて良くなっていると思うか

- 小・中学生のあいさつや交通ルールを守るマナーが、2、3年前と比べて良くなっていると思うかについて、「どちらかといえばそう思う」が32.5%で最も多く、次いで「わからない」(28.7%)、「そう思う」(16.8%)となっている。
- 『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は49.3%とほぼ半数を占めており、『思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は21.4%となっている。
- 年齢別では、50歳以上において「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：％

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		16.8	32.5	13.3	8.1	28.7	0.6
性別	男性 (N=597)	16.9	36.7	12.1	7.9	26.3	0.2
	女性 (N=719)	16.7	29.9	14.6	8.2	30.5	0.1
	答えたくない (N=11)	27.3	-	9.1	9.1	54.5	-
	無回答 (N=8)	-	-	-	12.5	12.5	75.0
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	10.6	18.8	10.6	10.6	49.4	-
	30～39歳 (N=146)	16.4	29.5	11.6	2.1	40.4	-
	40～49歳 (N=205)	8.8	27.8	16.1	12.2	35.1	-
	50～59歳 (N=241)	13.7	29.0	18.7	10.4	27.8	0.4
	60～64歳 (N=157)	12.7	35.0	13.4	12.7	26.1	-
	65～69歳 (N=161)	16.1	39.1	14.9	5.6	24.2	-
	70歳以上 (N=330)	28.5	39.4	8.8	3.9	19.1	0.3
	無回答 (N=9)	-	-	-	33.3	-	66.7
居住地区	国分地区 (N=606)	18.0	30.0	13.0	9.6	29.2	0.2
	溝辺地区 (N=92)	14.1	29.3	17.4	3.3	35.9	-
	横川地区 (N=43)	20.9	30.2	9.3	2.3	37.2	-
	牧園地区 (N=64)	18.8	32.8	6.3	7.8	34.4	-
	霧島地区 (N=94)	24.5	28.7	14.9	5.3	26.6	-
	隼人地区 (N=382)	13.4	37.4	14.7	9.2	25.1	0.3
	福山地区 (N=48)	14.6	43.8	10.4	2.1	29.2	-
	無回答 (N=6)	-	-	-	-	-	100.0



: 最も多い回答



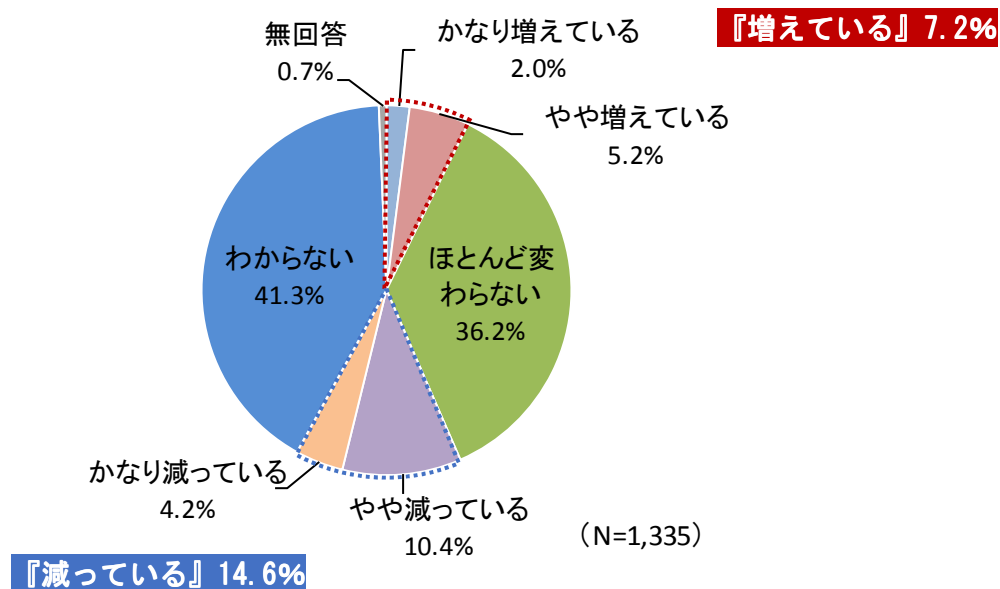
: 2番目に多い回答

政策 4	はぐくみ —社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり—
施策 4-2	多様な学びを支援する社会教育の充実

(2) 青少年（6歳以上18歳以下）の「社会のルールを守らずに他人に迷惑をかけるという行動」が、2、3年前と比べて増えていると思うか

- 青少年（6歳以上18歳以下）の「社会のルールを守らずに他人に迷惑をかけるという行動」が、2、3年前と比べて増えていると思うかについて、「わからない」が41.3%で最も多く、次いで「ほとんど変わらない」（36.2%）、「やや減っている」（10.4%）となっている。
- 『増えている』（「かなり増えている」と「やや増えている」の合計）は7.2%、『減っている』（「かなり減っている」と「やや減っている」の合計）は14.6%となっている。
- 性別、年齢別、居住地区別ともほぼ同様の傾向である。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：％

		かなり 増えている	やや 増えている	ほとんど 変わらない	やや 減っている	かなり 減っている	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		2.0	5.2	36.2	10.4	4.2	41.3	0.7
性別	男性 (N=597)	2.3	6.4	38.7	11.9	4.2	36.3	0.2
	女性 (N=719)	1.7	4.5	34.6	9.3	4.3	45.3	0.3
	答えたくない (N=11)	9.1	-	27.3	9.1	-	54.5	-
	無回答 (N=8)	-	-	-	-	-	25.0	75.0
年齢	18・19歳 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	3.5	4.7	27.1	4.7	4.7	55.3	-
	30～39歳 (N=146)	1.4	4.1	24.0	11.6	2.7	56.2	-
	40～49歳 (N=205)	3.4	6.3	37.6	8.8	2.9	41.0	-
	50～59歳 (N=241)	2.1	4.1	39.0	6.6	2.9	45.2	-
	60～64歳 (N=157)	0.6	5.7	36.9	15.9	2.5	38.2	-
	65～69歳 (N=161)	1.2	7.5	39.8	11.2	6.8	33.5	-
	70歳以上 (N=330)	1.5	4.8	39.4	12.4	6.1	34.8	0.9
無回答 (N=9)	11.1	-	22.2	-	-	-	66.7	
居住地区	国分地区 (N=606)	2.3	5.4	35.1	11.9	4.6	40.4	0.2
	溝辺地区 (N=92)	1.1	4.3	39.1	5.4	-	50.0	-
	横川地区 (N=43)	2.3	-	27.9	14.0	7.0	46.5	2.3
	牧園地区 (N=64)	1.6	3.1	29.7	10.9	7.8	46.9	-
	霧島地区 (N=94)	-	4.3	36.2	6.4	5.3	47.9	-
	隼人地区 (N=382)	2.1	6.3	40.1	9.2	3.7	38.5	0.3
	福山地区 (N=48)	4.2	6.3	33.3	16.7	2.1	37.5	-
	無回答 (N=6)	-	-	-	-	-	-	100.0



: 最も多い回答



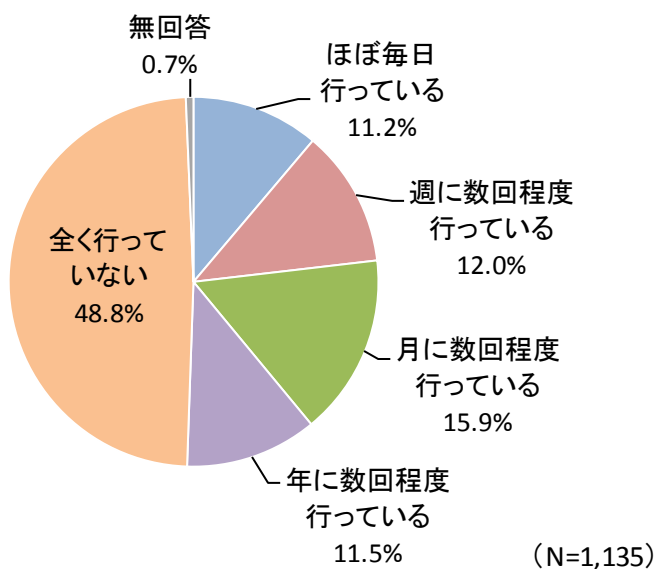
: 2番目に多い回答

政策 4	はぐくみ —社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり—
施策 4-2	多様な学びを支援する社会教育の充実

(3) 日頃から何らかの学習を行っているか

- 日頃から何らかの学習を行っているかについて、「全く行っていない」が 48.8%で最も多く、次いで「月に数回程度行っている」(15.9%)、「週に数回程度行っている」(12.0%) となっている。
- 性別、年齢別、居住地区別ともほぼ同様の傾向である、

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：％

		ほぼ毎日 行っている	週に数回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 行っている	全く 行っていない	無回答
総数 (N=1,335)		11.2	12.0	15.9	11.5	48.8	0.7
性別	男性 (N=597)	12.9	12.4	14.6	13.4	46.1	0.7
	女性 (N=719)	9.0	11.7	16.6	10.3	51.7	0.7
	答えたくない (N=11)	45.5	9.1	18.2	-	27.3	-
	無回答 (N=8)	25.0	12.5	50.0	-	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	100.0	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	16.5	16.5	16.5	5.9	44.7	-
	30～39歳 (N=146)	8.9	12.3	15.1	15.1	47.9	0.7
	40～49歳 (N=205)	10.2	13.2	18.5	14.6	43.4	-
	50～59歳 (N=241)	9.5	14.9	13.3	10.8	50.2	1.2
	60～64歳 (N=157)	8.9	8.9	12.7	13.4	56.1	-
	65～69歳 (N=161)	14.3	6.8	21.1	8.7	49.1	-
	70歳以上 (N=330)	12.1	11.2	14.8	10.9	49.4	1.5
	無回答 (N=9)	11.1	22.2	33.3	-	33.3	-
居住地区	国分地区 (N=606)	11.6	13.9	15.8	10.9	47.7	0.2
	溝辺地区 (N=92)	12.0	6.5	7.6	13.0	58.7	2.2
	横川地区 (N=43)	2.3	14.0	11.6	20.9	51.2	-
	牧園地区 (N=64)	9.4	10.9	26.6	9.4	43.8	-
	霧島地区 (N=94)	12.8	5.3	17.0	12.8	52.1	-
	隼人地区 (N=382)	10.5	12.6	15.7	10.7	49.2	1.3
	福山地区 (N=48)	16.7	6.3	16.7	16.7	41.7	2.1
	無回答 (N=6)	16.7	16.7	50.0	-	16.7	-



: 最も多い回答



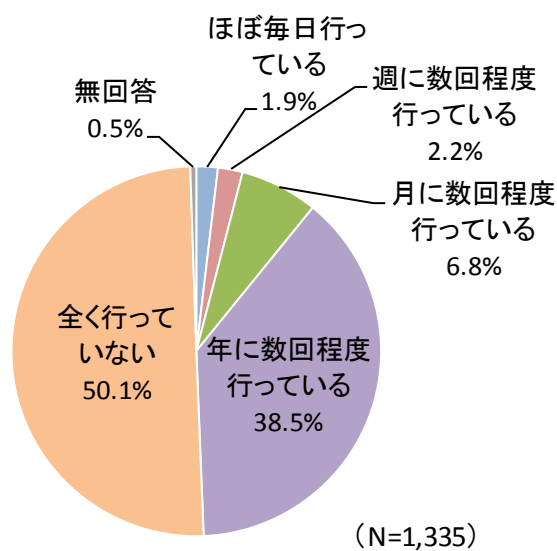
: 2番目に多い回答

政策 4	はぐくみ —社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり—
施策 4-3	次世代へつなぐ芸術文化活動の推進

(4) 日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあるか

- 日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあるかについて、「全く行っていない」が50.1%で最も多く、次いで「年に数回程度行っている」(38.5%)、「月に数回程度行っている」(6.8%)となっている。
- 年齢別では、60～64歳において「年に数回程度行っている」の割合が全体と比較して多くなっている。
- 居住地区別では、霧島地区において「年に数回程度行っている」の割合が全体と比較して多くなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：％

		ほぼ毎日 行っている	週に数回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 行っている	全く 行っていない	無回答
総数 (N=1,335)		1.9	2.2	6.8	38.5	50.1	0.5
性別	男性 (N=597)	2.7	2.2	6.5	37.7	50.3	0.7
	女性 (N=719)	1.3	2.1	6.8	39.5	49.9	0.4
	答えたくない (N=11)	-	9.1	18.2	9.1	63.6	-
	無回答 (N=8)	-	-	12.5	50.0	37.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	-	100.0	-
	20～29歳 (N=85)	3.5	2.4	5.9	38.8	49.4	-
	30～39歳 (N=146)	2.7	3.4	6.2	31.5	55.5	0.7
	40～49歳 (N=205)	2.0	0.5	6.8	38.0	52.7	-
	50～59歳 (N=241)	1.7	2.5	6.2	39.4	49.4	0.8
	60～64歳 (N=157)	0.6	3.2	5.7	45.9	44.6	-
	65～69歳 (N=161)	1.2	1.2	8.7	36.6	52.2	-
	70歳以上 (N=330)	2.1	2.4	7.3	37.9	49.1	1.2
	無回答 (N=9)	-	-	11.1	66.7	22.2	-
居住地区	国分地区 (N=606)	1.5	2.1	6.9	36.6	52.6	0.2
	溝辺地区 (N=92)	3.3	3.3	5.4	37.0	50.0	1.1
	横川地区 (N=43)	-	2.3	2.3	37.2	58.1	-
	牧園地区 (N=64)	4.7	1.6	4.7	29.7	59.4	-
	霧島地区 (N=94)	3.2	2.1	8.5	45.7	40.4	-
	隼人地区 (N=382)	1.3	1.8	7.6	41.6	46.6	1.0
	福山地区 (N=48)	4.2	4.2	4.2	37.5	47.9	2.1
	無回答 (N=6)	-	-	16.7	50.0	33.3	-



: 最も多い回答



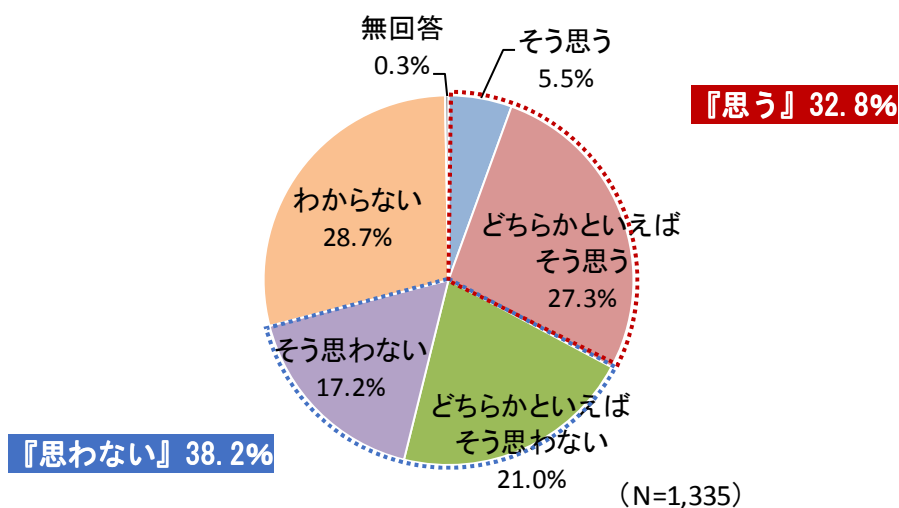
: 2番目に多い回答

政策 4	はぐくみ —社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり—
施策 4-3	次世代へつなぐ芸術文化活動の推進

(5) 文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりしやすい環境が整っていると思うか

- 文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりしやすい環境が整っていると思うかについて、「わからない」が 28.7%で最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」(27.3%)、「どちらかといえばそう思わない」(21.0%)となっている。
- 『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は 32.8%、『思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は 38.2%となっており、『思わない』が『思う』を上回っている。
- 年齢別では、70歳以上において「どちらかといえばそう思う」の割合が全体と比較して多くなっている。
- 居住地区別では、溝辺地区において「そう思わない」の割合が全体と比較して多くなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		5.5	27.3	21.0	17.2	28.7	0.3
性別	男性 (N=597)	5.0	25.8	23.3	18.4	26.8	0.7
	女性 (N=719)	5.8	28.4	19.3	16.1	30.3	-
	答えたくない (N=11)	9.1	27.3	18.2	9.1	36.4	-
	無回答 (N=8)	12.5	37.5	12.5	25.0	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	5.9	22.4	18.8	20.0	32.9	-
	30～39歳 (N=146)	5.5	21.9	19.2	23.3	29.5	0.7
	40～49歳 (N=205)	3.4	21.5	23.4	20.5	31.2	-
	50～59歳 (N=241)	5.4	25.3	24.5	16.6	27.8	0.4
	60～64歳 (N=157)	4.5	26.8	19.7	21.7	27.4	-
	65～69歳 (N=161)	6.2	23.6	27.3	18.0	24.8	-
	70歳以上 (N=330)	7.0	37.9	16.4	9.1	29.1	0.6
	無回答 (N=9)	11.1	33.3	11.1	22.2	22.2	-
居住地区	国分地区 (N=606)	5.3	26.1	21.6	17.8	29.2	-
	溝辺地区 (N=92)	4.3	18.5	22.8	27.2	26.1	1.1
	横川地区 (N=43)	2.3	20.9	20.9	14.0	41.9	-
	牧園地区 (N=64)	12.5	29.7	10.9	18.8	28.1	-
	霧島地区 (N=94)	4.3	31.9	20.2	12.8	30.9	-
	隼人地区 (N=382)	5.0	30.1	22.0	15.2	27.0	0.8
	福山地区 (N=48)	10.4	27.1	20.8	14.6	27.1	-
	無回答 (N=6)	16.7	50.0	-	16.7	16.7	-



: 最も多い回答



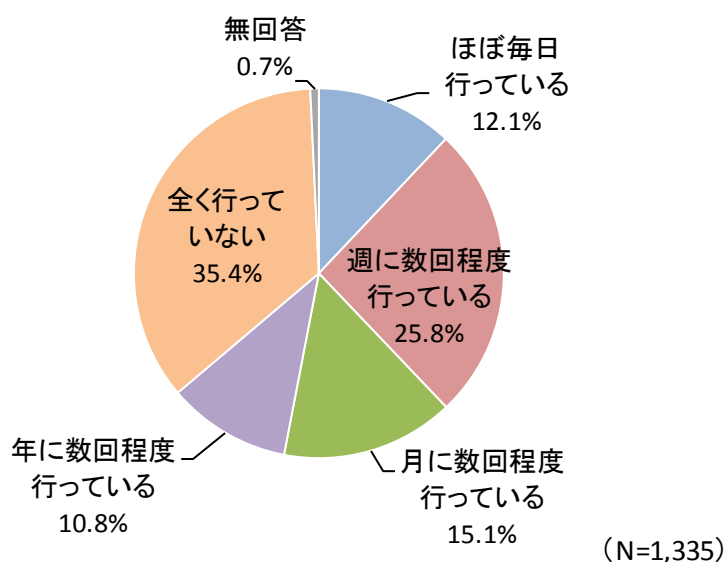
: 2番目に多い回答

政策 4	はぐくみ —社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり—
施策 4-4	スポーツを楽しむ環境づくりの推進

(6) 日頃から何らかの運動・スポーツを行っているか

- 日頃から何らかの運動・スポーツを行っているかについて、「全く行っていない」が35.4%で最も多く、次いで「週に数回程度行っている」(25.8%)、「月に数回程度行っている」(15.1%)となっている。
- 性別では、女性で「全く行っていない」の割合が男性より多くなっている。
- 年齢別では、65～69歳において「週に数回程度行っている」、その他の年齢層においては「全く行っていない」が最も多くなっている。
- 居住地区別では、横川・霧島地区においては「週に数回程度行っている」、その他の地区においては「全く行っていない」が最も多くなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：％

		ほぼ毎日 行っている	週に数回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 行っている	全く 行っていない	無回答
総 数 (N=1,335)		12.1	25.8	15.1	10.8	35.4	0.7
性 別	男性 (N=597)	14.4	26.0	16.1	13.6	29.3	0.7
	女性 (N=719)	10.0	25.9	14.6	8.5	40.2	0.8
	答えたくない (N=11)	18.2	9.1	-	18.2	54.5	-
	無回答 (N=8)	12.5	37.5	12.5	-	37.5	-
年 齢	18・19歳 (N=1)	-	100.0	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	8.2	21.2	20.0	23.5	27.1	-
	30～39歳 (N=146)	5.5	23.3	17.1	17.1	36.3	0.7
	40～49歳 (N=205)	7.3	25.9	14.6	10.2	42.0	-
	50～59歳 (N=241)	10.0	23.2	17.4	10.8	38.2	0.4
	60～64歳 (N=157)	6.4	24.2	14.6	7.6	45.9	1.3
	65～69歳 (N=161)	15.5	31.7	16.1	8.1	28.6	-
	70歳以上 (N=330)	21.5	27.6	11.5	8.2	29.4	1.8
無回答 (N=9)	11.1	33.3	11.1	-	44.4	-	
居 住 地 区	国分地区 (N=606)	12.2	27.1	14.5	11.1	34.5	0.7
	溝辺地区 (N=92)	10.9	22.8	14.1	9.8	41.3	1.1
	横川地区 (N=43)	11.6	30.2	14.0	16.3	27.9	-
	牧園地区 (N=64)	15.6	17.2	21.9	10.9	34.4	-
	霧島地区 (N=94)	10.6	31.9	18.1	9.6	29.8	-
	隼人地区 (N=382)	12.3	23.6	15.2	11.0	36.6	1.3
	福山地区 (N=48)	8.3	27.1	12.5	6.3	45.8	-
	無回答 (N=6)	16.7	50.0	-	-	33.3	-



: 最も多い回答



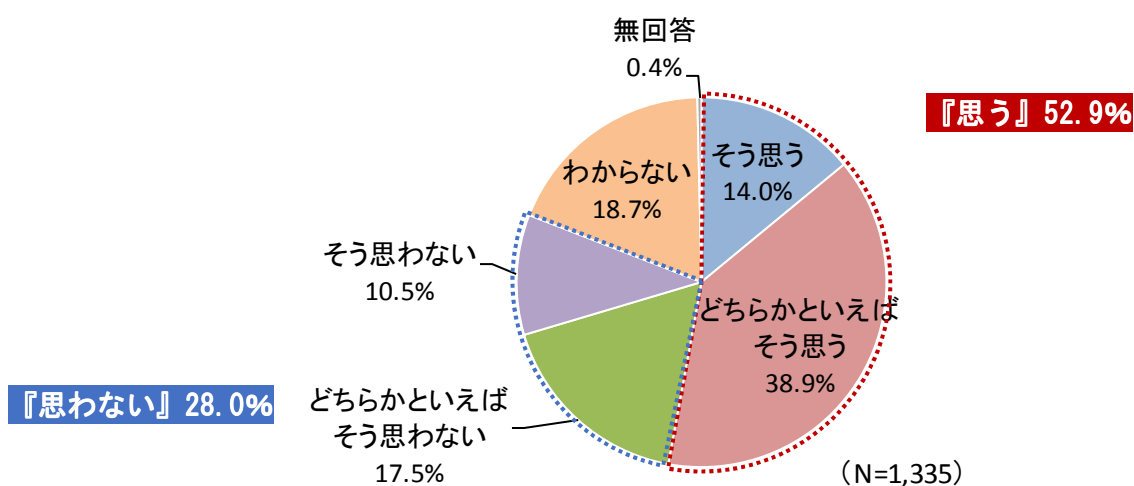
: 2番目に多い回答

政策 4	はぐくみ —社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり—
施策 4-4	スポーツを楽しむ環境づくりの推進

(7) 運動・スポーツを行いやすい環境が整っていると思うか

- 運動・スポーツを行いやすい環境が整っていると思うかについて、「どちらかといえばそう思う」が38.9%で最も多く、次いで「わからない」(18.7%)、「どちらかといえばそう思わない」(17.5%)となっている。
- 『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は52.9%と半数以上を占めており、『思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は28.0%となっている。
- 性別、年齢別、居住地区別ともほぼ同様の傾向である。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		14.0	38.9	17.5	10.5	18.7	0.4
性別	男性 (N=597)	14.1	40.9	18.9	10.6	14.9	0.7
	女性 (N=719)	13.5	37.6	16.4	10.4	22.0	0.1
	答えたくない (N=11)	27.3	27.3	18.2	-	27.3	-
	無回答 (N=8)	37.5	25.0	12.5	25.0	-	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	15.3	37.6	14.1	18.8	14.1	-
	30～39歳 (N=146)	10.3	42.5	23.3	13.0	10.3	0.7
	40～49歳 (N=205)	11.2	37.6	22.0	12.2	16.6	0.5
	50～59歳 (N=241)	10.4	41.5	17.0	11.2	19.5	0.4
	60～64歳 (N=157)	14.6	34.4	16.6	11.5	22.9	-
	65～69歳 (N=161)	13.7	41.6	18.6	8.1	18.0	-
	70歳以上 (N=330)	19.1	37.9	13.6	5.8	23.0	0.6
	無回答 (N=9)	33.3	22.2	11.1	22.2	11.1	-
居住地区	国分地区 (N=606)	15.3	39.6	17.0	8.3	19.6	0.2
	溝辺地区 (N=92)	8.7	31.5	17.4	20.7	20.7	1.1
	横川地区 (N=43)	23.3	39.5	9.3	11.6	16.3	-
	牧園地区 (N=64)	14.1	26.6	18.8	15.6	25.0	-
	霧島地区 (N=94)	11.7	35.1	19.1	13.8	20.2	-
	隼人地区 (N=382)	12.3	43.2	18.1	9.7	16.0	0.8
	福山地区 (N=48)	12.5	35.4	22.9	10.4	18.8	-
	無回答 (N=6)	50.0	16.7	16.7	16.7	-	-



: 最も多い回答



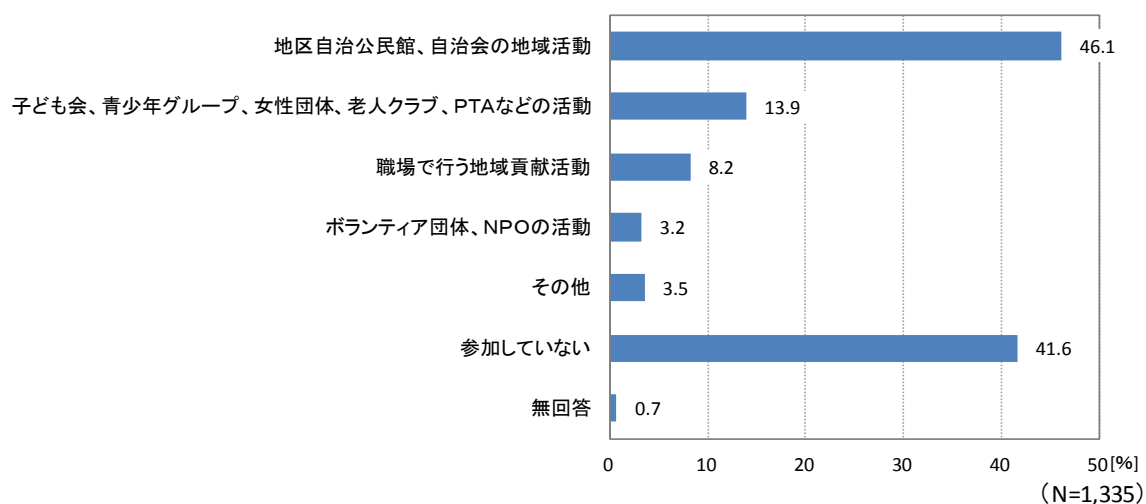
: 2番目に多い回答

政策 5	きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—
施策 5-1	市民参画でつながる地域社会の形成

(8) 地域の活動に参加しているか

- 地域の活動に参加しているかについて、「地区自治公民館、自治会の地域活動」が46.1%で最も多く、次いで「参加していない」(41.6%)、「子ども会、青少年グループ、女性団体、老人クラブ、PTAなどの活動」(13.9%)となっている。
- 性別では、女性で「参加していない」の割合が男性より多くなっている。
- 年齢別では、18～39歳において「参加していない」の割合が全体と比較して多くなっている。
- 居住地区別では、国分・隼人地区において「参加していない」の割合が全体と比較して多くなっている。

◆全体



※複数回答

◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：％

	地区自治公民館、 自治会の地域活動	子ども会、青少年 グループ、女性団 体、老人クラブ、 PTAなどの活動	ボランティア団 体、NPOの活動	職場で行う地域貢 献活動	その他	参加していない	無回答	
総数 (N=1,335)	46.1	13.9	3.2	8.2	3.5	41.6	0.7	
性別	男性 (N=597)	50.1	10.4	4.7	11.1	4.5	38.7	-
	女性 (N=719)	43.3	17.1	2.1	5.6	2.8	44.4	0.6
	答えたくない (N=11)	36.4	9.1	-	27.3	-	45.5	-
	無回答 (N=8)	12.5	-	-	-	-	12.5	75.0
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	-	-	100.0	-
	20～29歳 (N=85)	8.2	3.5	1.2	14.1	-	72.9	-
	30～39歳 (N=146)	39.7	28.1	1.4	8.9	0.7	45.9	-
	40～49歳 (N=205)	50.7	34.1	3.4	14.1	0.5	31.2	-
	50～59歳 (N=241)	56.0	8.7	2.1	14.1	2.5	36.9	-
	60～64歳 (N=157)	47.8	1.9	3.2	7.0	3.8	45.9	0.6
	65～69歳 (N=161)	50.3	4.3	2.5	1.9	5.0	43.5	0.6
	70歳以上 (N=330)	46.4	11.8	5.8	1.8	7.6	39.7	0.6
	無回答 (N=9)	22.2	22.2	-	11.1	-	-	66.7
居住地区	国分地区 (N=606)	43.2	15.0	3.1	10.1	2.3	43.9	-
	清辺地区 (N=92)	64.1	15.2	4.3	3.3	5.4	28.3	1.1
	横川地区 (N=43)	58.1	7.0	4.7	7.0	7.0	30.2	-
	牧園地区 (N=64)	46.9	12.5	4.7	9.4	9.4	37.5	-
	霧島地区 (N=94)	56.4	12.8	3.2	6.4	3.2	33.0	-
	隼人地区 (N=382)	42.1	13.6	2.6	6.5	4.2	46.6	0.8
	福山地区 (N=48)	52.1	12.5	4.2	10.4	-	37.5	-
	無回答 (N=6)	-	-	-	-	-	-	100.0

※複数回答



: 最も多い回答



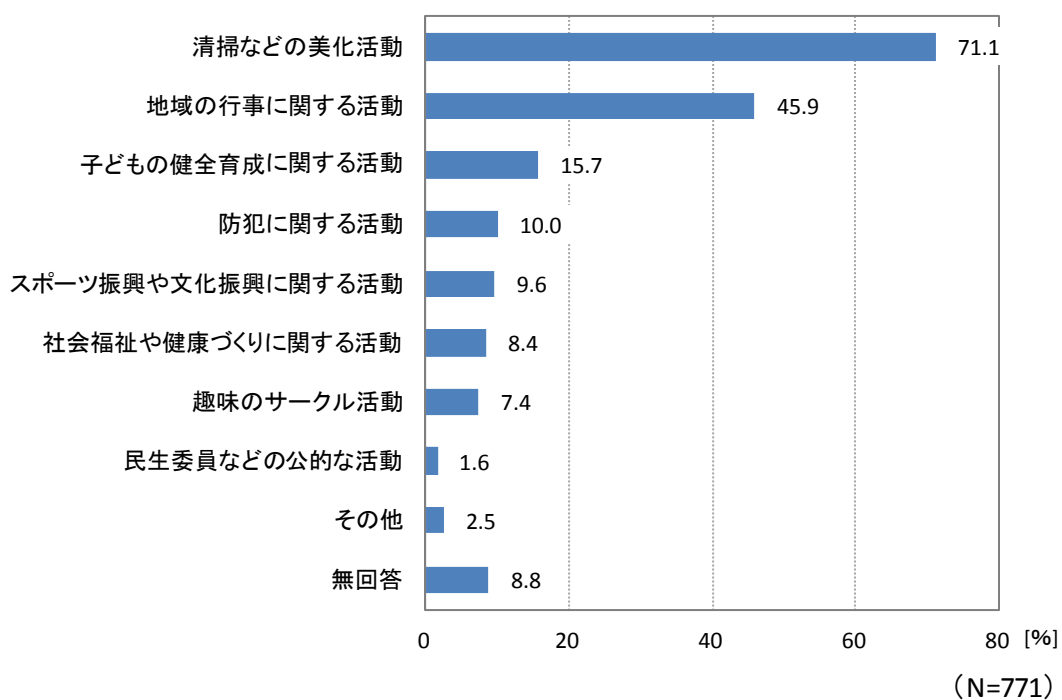
: 2番目に多い回答

政策5	きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—
施策5-1	市民参画でつながる地域社会の形成

(9) 参加している市民活動の内容

- 参加している市民活動の内容について、「清掃などの美化活動」が71.1%で最も多く、次いで「地域の行事に関する活動」(45.9%)、「子どもの健全育成に関する活動」(15.7%)となっている。
- 年齢別では、20～29歳において「地域の行事に関する活動」の割合が全体と比較して少なくなっている。
- 居住地区別では、横川・霧島地区において「清掃などの美化活動」の割合が全体と比較して少なくなっている。

◆全体



※複数回答

◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：％

	清掃などの美化活動	地域の行事に関する活動	防犯に関する活動	社会福祉や健康づくりに関する活動	スポーツ振興や文化振興に関する活動	子どもの健全育成に関する活動	民生委員などの公的な活動	趣味のサークル活動	その他	無回答	
総数 (N=1,335)	71.1	45.9	10.0	8.4	9.6	15.7	1.6	7.4	2.5	8.8	
性別	男性 (N=597)	72.2	49.3	13.4	8.7	12.8	13.6	1.4	6.0	3.8	10.4
	女性 (N=719)	69.5	42.1	6.5	7.3	6.5	17.6	1.8	8.8	1.3	7.6
	答えたくない (N=11)	100.0	83.3	16.7	50.0	-	-	-	-	-	-
	無回答 (N=8)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	65.2	21.7	8.7	8.7	17.4	17.4	-	8.7	-	-
	30～39歳 (N=146)	67.1	49.4	6.3	3.8	6.3	38.0	-	1.3	-	8.9
	40～49歳 (N=205)	72.5	43.0	14.1	6.3	8.5	33.8	0.7	4.2	2.8	5.6
	50～59歳 (N=241)	83.7	44.4	7.8	7.2	8.5	11.1	1.3	4.6	1.3	6.5
	60～64歳 (N=157)	70.2	57.1	8.3	9.5	8.3	8.3	1.2	6.0	6.0	9.5
	65～69歳 (N=161)	74.4	53.3	12.2	8.9	8.9	5.6	3.3	7.8	2.2	6.7
	70歳以上 (N=330)	61.4	42.6	10.2	12.2	12.7	4.6	2.5	14.2	3.0	14.7
	無回答 (N=9)	66.7	33.3	-	-	-	33.3	-	33.3	-	-
居住地区	国分地区 (N=606)	73.6	45.7	13.8	10.3	11.1	17.3	1.2	7.3	2.6	7.0
	清辺地区 (N=92)	72.7	47.0	4.5	9.1	12.1	10.6	1.5	9.1	1.5	12.1
	横川地区 (N=43)	60.0	56.7	3.3	3.3	3.3	10.0	3.3	3.3	-	13.3
	牧園地区 (N=64)	75.0	55.0	2.5	2.5	10.0	12.5	2.5	10.0	5.0	7.5
	霧島地区 (N=94)	57.1	42.9	12.7	9.5	6.3	7.9	1.6	7.9	3.2	22.2
	隼人地区 (N=382)	71.1	41.8	7.5	6.5	8.5	19.4	2.0	7.5	2.0	6.5
	福山地区 (N=48)	73.3	56.7	6.7	10.0	6.7	10.0	-	3.3	3.3	6.7
	無回答 (N=6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※複数回答



: 最も多い回答



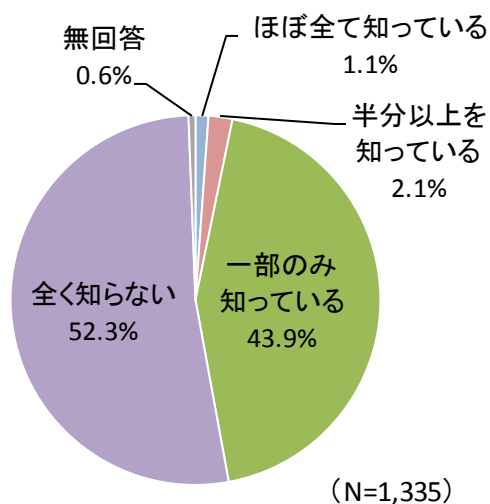
: 2番目に多い回答

政策5	きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—
施策5-1	市民参画でつながる地域社会の形成

(10) 霧島市で行われている国内外の都市との交流活動を知っているか

- 霧島市で行われている国内外の都市との交流活動を知っているかについて、「全く知らない」が52.3%で最も多く、次いで「一部のみ知っている」(43.9%)、「半分以上を知っている」(2.1%)となっている。
- 年齢別では、20～59歳において「全く知らない」の割合が半数以上を占めており、特に30～39歳においては74.7%と最も多くなっている。
- 居住地区別では、溝辺・牧園地区において「一部のみ知っている」の割合が全体と比較して多くなっている。

◆全体



※複数回答

◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：％

		ほぼ全て 知っている	半分以上を 知っている	一部のみ 知っている	全く 知らない	無回答
総数 (N=1,335)		1.1	2.1	43.9	52.3	0.6
性別	男性 (N=597)	2.0	2.0	41.7	53.6	0.7
	女性 (N=719)	0.4	2.2	45.2	51.6	0.6
	答えたくない (N=11)	-	-	54.5	45.5	-
	無回答 (N=8)	-	-	75.0	25.0	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	1.2	1.2	31.8	64.7	1.2
	30～39歳 (N=146)	0.7	0.7	21.9	74.7	2.1
	40～49歳 (N=205)	0.5	1.0	38.5	60.0	-
	50～59歳 (N=241)	1.2	2.5	41.1	54.8	0.4
	60～64歳 (N=157)	1.9	1.9	48.4	47.8	-
	65～69歳 (N=161)	1.2	1.2	49.7	47.2	0.6
	70歳以上 (N=330)	1.2	3.9	56.1	38.2	0.6
	無回答 (N=9)	-	-	77.8	22.2	-
居住地区	国分地区 (N=606)	1.5	2.5	43.2	52.8	-
	溝辺地区 (N=92)	2.2	3.3	55.4	38.0	1.1
	横川地区 (N=43)	-	2.3	41.9	55.8	-
	牧園地区 (N=64)	1.6	-	62.5	32.8	3.1
	霧島地区 (N=94)	1.1	1.1	44.7	53.2	-
	隼人地区 (N=382)	0.5	2.1	39.0	57.3	1.0
	福山地区 (N=48)	-	-	41.7	56.3	2.1
	無回答 (N=6)	-	-	66.7	33.3	-

※複数回答

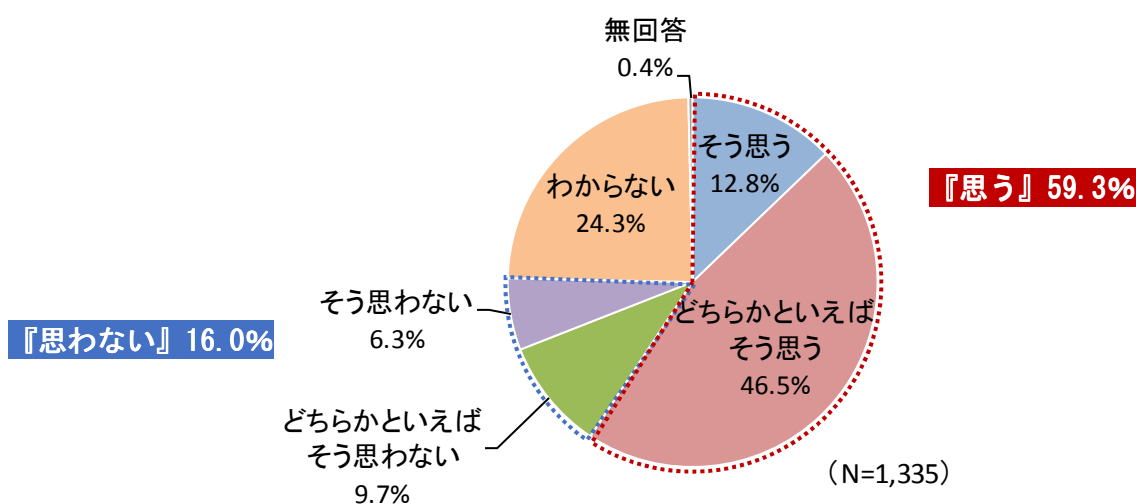
 : 最も多い回答  : 2番目に多い回答

政策5	きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—
施策5-2	人権の尊重と男女共同参画の推進

(11) 日々の生活の中で、身近な人々の人権が大切にされていると思うか

- 日々の生活の中で、身近な人々の人権が大切にされていると思うかについて、「どちらかといえばそう思う」が46.5%で最も多く、次いで「わからない」(24.3%)、「そう思う」(12.8%)となっている。
- 『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は59.3%、『思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は、16.0%となっている。
- 性別、年齢別、居住地区別ともほぼ同様の傾向である。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		12.8	46.5	9.7	6.3	24.3	0.4
性別	男性 (N=597)	13.6	47.2	10.2	6.7	21.6	0.7
	女性 (N=719)	12.1	46.0	9.5	5.7	26.6	0.1
	答えたくない (N=11)	9.1	36.4	9.1	18.2	27.3	-
	無回答 (N=8)	25.0	50.0	-	12.5	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	20.0	45.9	5.9	9.4	18.8	-
	30～39歳 (N=146)	13.0	36.3	11.6	8.2	30.1	0.7
	40～49歳 (N=205)	7.8	48.8	9.3	7.8	26.3	-
	50～59歳 (N=241)	9.1	46.9	10.4	5.0	27.8	0.8
	60～64歳 (N=157)	8.3	52.9	10.8	7.0	21.0	-
	65～69歳 (N=161)	12.4	42.2	13.0	6.8	25.5	-
	70歳以上 (N=330)	18.8	49.1	7.6	3.6	20.3	0.6
	無回答 (N=9)	22.2	33.3	11.1	11.1	22.2	-
居住地区	国分地区 (N=606)	13.4	48.8	7.8	6.3	23.4	0.3
	溝辺地区 (N=92)	15.2	39.1	10.9	8.7	25.0	1.1
	横川地区 (N=43)	18.6	41.9	9.3	-	30.2	-
	牧園地区 (N=64)	12.5	54.7	4.7	4.7	23.4	-
	霧島地区 (N=94)	11.7	40.4	12.8	7.4	27.7	-
	隼人地区 (N=382)	11.0	45.5	12.6	5.5	24.9	0.5
	福山地区 (N=48)	10.4	43.8	12.5	12.5	20.8	-
	無回答 (N=6)	33.3	50.0	-	16.7	-	-



: 最も多い回答



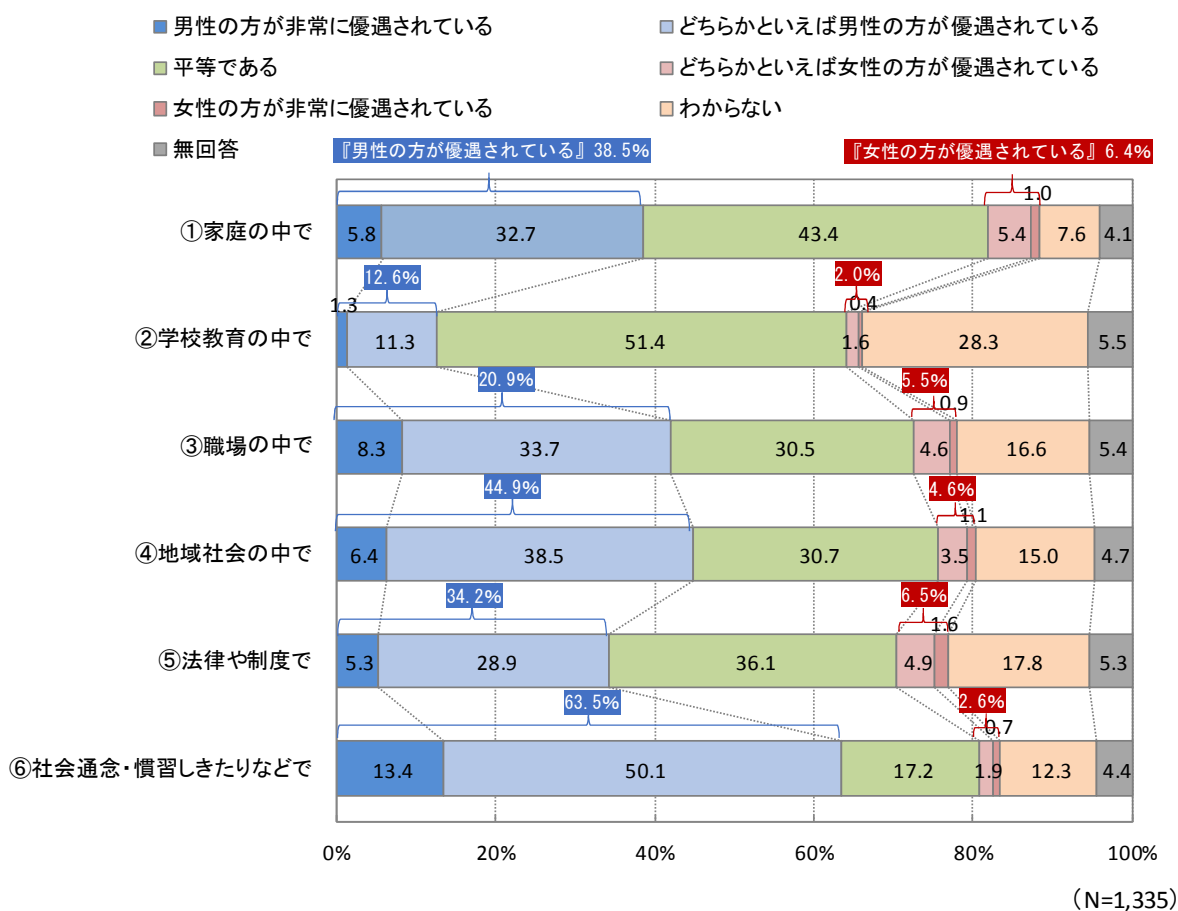
: 2番目に多い回答

政策5	きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—
施策5-2	人権の尊重と男女共同参画の推進

(12) 男女の地位が平等になっていると思うか

- 男女の地位が平等になっていると思うかについて、いずれの項目も『男性の方が優遇されている』（「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合計）の割合が『女性の方が優遇されている』（「女性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば女性の方が優遇されている」の合計）の割合を上回っている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

【家庭の中で】

- 年齢別では、60～64歳において、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が全体と比較して多くなっている。

単位：％

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		5.8	32.7	43.4	5.4	1.0	7.6	4.1
性別	男性 (N=597)	3.7	27.5	47.7	7.5	1.0	8.9	3.7
	女性 (N=719)	7.6	37.6	39.4	3.6	0.8	6.5	4.5
	答えたくない (N=11)	-	27.3	36.4	9.1	9.1	9.1	9.1
	無回答 (N=8)	-	-	100.0	-	-	-	-
年齢	18・19歳 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	2.4	28.2	44.7	4.7	2.4	16.5	1.2
	30～39歳 (N=146)	8.2	27.4	50.0	7.5	-	5.5	1.4
	40～49歳 (N=205)	4.4	24.9	51.7	9.3	2.0	5.4	2.4
	50～59歳 (N=241)	5.0	38.2	42.7	5.0	0.4	7.1	1.7
	60～64歳 (N=157)	7.0	44.6	36.3	2.5	-	6.4	3.2
	65～69歳 (N=161)	6.2	34.8	44.1	3.7	0.6	6.8	3.7
	70歳以上 (N=330)	6.1	30.9	37.9	4.8	1.5	9.1	9.7
	無回答 (N=9)	-	22.2	77.8	-	-	-	-
居住地区	国分地区 (N=606)	5.0	35.5	42.7	5.3	0.7	8.7	2.1
	溝辺地区 (N=92)	4.3	30.4	41.3	8.7	2.2	6.5	6.5
	横川地区 (N=43)	2.3	27.9	46.5	4.7	2.3	7.0	9.3
	牧園地区 (N=64)	6.3	31.3	34.4	1.6	1.6	15.6	9.4
	霧島地区 (N=94)	4.3	34.0	41.5	4.3	1.1	8.5	6.4
	隼人地区 (N=382)	8.4	30.6	46.3	5.5	1.0	3.9	4.2
	福山地区 (N=48)	4.2	27.1	39.6	8.3	-	12.5	8.3
	無回答 (N=6)	-	-	100.0	-	-	-	-



: 最も多い回答



: 2番目に多い回答

【学校教育の中で】

- 性別、年齢別、居住地区別ともほぼ同様の傾向である。

単位：％

		男性の方が 非常に優遇 されている	どちらかと いえば男性 の方が優遇 されている	平等である	どちらかと いえば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 非常に優遇 されている	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		1.3	11.3	51.4	1.6	0.4	28.3	5.5
性別	男性 (N=597)	0.7	8.9	56.1	2.5	0.8	26.8	4.2
	女性 (N=719)	1.9	13.1	47.7	1.0	0.1	29.5	6.7
	答えたくない (N=11)	-	18.2	27.3	-	-	45.5	9.1
	無回答 (N=8)	-	25.0	62.5	-	-	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	-	7.1	50.6	4.7	-	36.5	1.2
	30～39歳 (N=146)	1.4	11.6	55.5	2.1	0.7	27.4	1.4
	40～49歳 (N=205)	1.5	13.7	59.0	3.4	1.0	19.5	2.0
	50～59歳 (N=241)	1.2	12.0	56.8	1.7	-	26.6	1.7
	60～64歳 (N=157)	1.3	13.4	51.0	0.6	-	31.2	2.5
	65～69歳 (N=161)	1.9	14.3	46.0	0.6	0.6	31.1	5.6
	70歳以上 (N=330)	0.9	7.9	43.3	0.6	0.6	31.5	15.2
	無回答 (N=9)	11.1	11.1	77.8	-	-	-	-
居住地区	国分地区 (N=606)	1.3	13.0	52.3	1.2	-	29.0	3.1
	溝辺地区 (N=92)	1.1	10.9	43.5	2.2	1.1	31.5	9.8
	横川地区 (N=43)	2.3	2.3	46.5	-	-	34.9	14.0
	牧園地区 (N=64)	3.1	7.8	42.2	-	3.1	32.8	10.9
	霧島地区 (N=94)	-	10.6	45.7	2.1	2.1	31.9	7.4
	隼人地区 (N=382)	1.6	10.5	55.0	2.4	0.3	25.1	5.2
	福山地区 (N=48)	-	10.4	50.0	4.2	-	22.9	12.5
	無回答 (N=6)	-	16.7	83.3	-	-	-	-



：最も多い回答



：2番目に多い回答

【職場の中で】

- 性別では、男性で「平等である」の回答の割合が女性より多くなっている。
- 年齢別では、20～39歳、60歳以上で「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が全体と比較して多くなっている。

単位：％

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		8.3	33.7	30.5	4.6	0.9	16.6	5.4
性別	男性 (N=597)	5.9	34.3	35.5	5.4	1.7	13.2	4.0
	女性 (N=719)	10.0	33.2	26.4	4.0	0.3	19.5	6.5
	答えたくない (N=11)	18.2	36.4	18.2	-	-	18.2	9.1
	無回答 (N=8)	25.0	25.0	37.5	-	-	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	5.9	30.6	27.1	8.2	2.4	24.7	1.2
	30～39歳 (N=146)	11.6	36.3	30.1	6.2	2.1	11.6	2.1
	40～49歳 (N=205)	8.8	26.3	40.0	8.8	2.0	12.7	1.5
	50～59歳 (N=241)	9.5	35.3	38.2	6.6	-	9.1	1.2
	60～64歳 (N=157)	8.3	42.0	32.5	2.5	-	10.8	3.8
	65～69歳 (N=161)	6.8	40.4	26.1	1.2	0.6	18.6	6.2
	70歳以上 (N=330)	6.1	30.0	21.2	1.5	0.6	26.7	13.9
	無回答 (N=9)	33.3	22.2	33.3	-	-	11.1	-
居住地区	国分地区 (N=606)	8.6	35.1	29.5	5.6	1.0	17.2	3.0
	溝辺地区 (N=92)	5.4	29.3	30.4	6.5	3.3	15.2	9.8
	横川地区 (N=43)	4.7	27.9	20.9	4.7	-	30.2	11.6
	牧園地区 (N=64)	9.4	34.4	28.1	1.6	1.6	17.2	7.8
	霧島地区 (N=94)	4.3	31.9	34.0	6.4	2.1	12.8	8.5
	隼人地区 (N=382)	10.5	33.8	32.5	2.9	-	14.9	5.5
	福山地区 (N=48)	2.1	31.3	31.3	2.1	-	20.8	12.5
	無回答 (N=6)	16.7	33.3	33.3	-	-	16.7	-



：最も多い回答



：2番目に多い回答

【地域社会の中で】

- 性別では、男性で「平等である」の回答の割合が女性より多くなっている。
- 年齢別では、30歳以上において「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も多くなっている。
- 居住地区別では、横川地区のみ「平等である」が最も多くなっている。

単位：%

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		6.4	38.5	30.7	3.5	1.1	15.0	4.7
性別	男性 (N=597)	3.5	33.7	40.2	4.9	1.8	12.1	3.9
	女性 (N=719)	8.9	43.0	22.9	2.5	0.6	16.7	5.4
	答えたくない (N=11)	-	18.2	27.3	-	-	45.5	9.1
	無回答 (N=8)	12.5	25.0	25.0	-	-	37.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	2.4	27.1	30.6	3.5	2.4	32.9	1.2
	30～39歳 (N=146)	11.0	40.4	28.1	6.2	-	13.0	1.4
	40～49歳 (N=205)	6.8	34.6	29.3	4.9	2.9	19.0	2.4
	50～59歳 (N=241)	6.6	41.5	29.5	5.0	0.8	14.9	1.7
	60～64歳 (N=157)	5.7	48.4	26.1	3.2	0.6	12.1	3.8
	65～69歳 (N=161)	8.1	37.9	36.0	1.9	1.2	10.6	4.3
	70歳以上 (N=330)	4.2	36.4	33.6	1.5	0.6	12.1	11.5
	無回答 (N=9)	11.1	44.4	22.2	-	-	22.2	-
居住地区	国分地区 (N=606)	6.6	40.9	29.7	3.5	1.2	15.3	2.8
	溝辺地区 (N=92)	6.5	35.9	31.5	5.4	1.1	13.0	6.5
	横川地区 (N=43)	2.3	30.2	37.2	2.3	-	16.3	11.6
	牧園地区 (N=64)	7.8	32.8	29.7	1.6	1.6	17.2	9.4
	霧島地区 (N=94)	4.3	38.3	27.7	5.3	1.1	14.9	8.5
	隼人地区 (N=382)	7.9	36.1	33.8	3.1	1.3	13.4	4.5
	福山地区 (N=48)	-	47.9	18.8	4.2	-	20.8	8.3
	無回答 (N=6)	-	33.3	33.3	-	-	33.3	-



: 最も多い回答



: 2番目に多い回答

【法律や制度の中で】

- 性別では、男性で「平等である」の回答の割合が女性より多くなっている。
- 年齢別では、30～49歳において「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が最も多くなっている。
- 居住地区別では、福山地区において「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が最も多くなっている。

単位：％

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		5.3	28.9	36.1	4.9	1.6	17.8	5.3
性別	男性 (N=597)	2.8	25.3	44.9	5.9	2.5	14.4	4.2
	女性 (N=719)	7.2	32.3	28.9	4.2	0.6	20.6	6.3
	答えたくない (N=11)	9.1	18.2	27.3	9.1	18.2	9.1	9.1
	無回答 (N=8)	12.5	12.5	37.5	-	-	37.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	4.7	22.4	37.6	7.1	3.5	23.5	1.2
	30～39歳 (N=146)	8.9	34.2	24.7	7.5	2.1	21.2	1.4
	40～49歳 (N=205)	6.3	31.2	28.3	8.8	2.4	20.0	2.9
	50～59歳 (N=241)	5.4	33.6	40.7	4.6	1.7	12.9	1.2
	60～64歳 (N=157)	5.7	31.2	40.1	6.4	0.6	13.4	2.5
	65～69歳 (N=161)	5.0	28.6	37.3	1.2	1.2	19.9	6.8
	70歳以上 (N=330)	2.7	22.7	39.7	2.4	0.9	18.2	13.3
	無回答 (N=9)	11.1	22.2	44.4	-	-	22.2	-
居住地区	国分地区 (N=606)	5.3	29.5	38.6	5.3	1.2	17.5	2.6
	清辺地区 (N=92)	3.3	25.0	37.0	4.3	3.3	16.3	10.9
	横川地区 (N=43)	4.7	25.6	30.2	4.7	2.3	20.9	11.6
	牧園地区 (N=64)	6.3	20.3	34.4	1.6	4.7	20.3	12.5
	霧島地区 (N=94)	6.4	24.5	29.8	6.4	1.1	23.4	8.5
	隼人地区 (N=382)	6.3	31.4	34.8	5.0	1.3	16.0	5.2
	福山地区 (N=48)	-	33.3	31.3	4.2	2.1	20.8	8.3
	無回答 (N=6)	-	16.7	50.0	-	-	33.3	-



：最も多い回答



：2番目に多い回答

【社会通念・慣習しきたりなどの中で】

- ・ 年齢別では、20歳以上において「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が最も多くなっている。
- ・ 居住地区別では、隼人地区のみ「男性の方が非常に優遇されている」の割合が2番目に多くなっている。

単位：%

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		13.4	50.1	17.2	1.9	0.7	12.3	4.4
性別	男性 (N=597)	9.0	48.7	24.6	2.2	1.2	10.7	3.5
	女性 (N=719)	16.7	51.7	11.0	1.8	0.3	13.4	5.1
	答えたくない (N=11)	36.4	9.1	18.2	-	-	27.3	9.1
	無回答 (N=8)	12.5	62.5	12.5	-	-	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	12.9	32.9	25.9	1.2	1.2	25.9	-
	30～39歳 (N=146)	22.6	44.5	17.1	0.7	-	13.7	1.4
	40～49歳 (N=205)	14.6	49.3	15.6	2.9	2.0	13.7	2.0
	50～59歳 (N=241)	17.0	57.7	12.4	2.5	-	8.7	1.7
	60～64歳 (N=157)	12.7	57.3	15.9	3.2	0.6	7.6	2.5
	65～69歳 (N=161)	13.0	50.3	18.6	0.6	0.6	11.2	5.6
	70歳以上 (N=330)	6.4	47.9	19.4	1.8	0.6	13.0	10.9
	無回答 (N=9)	11.1	77.8	11.1	-	-	-	-
居住地区	国分地区 (N=606)	14.2	53.6	15.8	1.3	0.8	12.2	2.0
	溝辺地区 (N=92)	10.9	43.5	20.7	4.3	1.1	12.0	7.6
	横川地区 (N=43)	9.3	41.9	27.9	-	-	11.6	9.3
	牧園地区 (N=64)	7.8	50.0	17.2	-	1.6	14.1	9.4
	霧島地区 (N=94)	7.4	42.6	24.5	4.3	1.1	10.6	9.6
	隼人地区 (N=382)	16.8	48.4	16.2	2.1	0.3	12.0	4.2
	福山地区 (N=48)	6.3	50.0	10.4	4.2	-	18.8	10.4
	無回答 (N=6)	-	83.3	16.7	-	-	-	-



: 最も多い回答



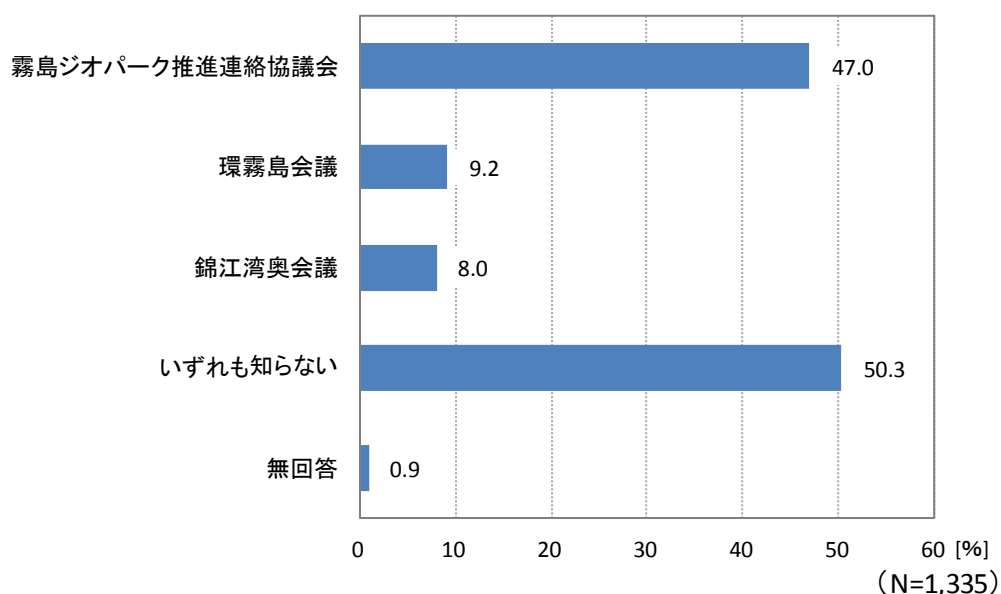
: 2番目に多い回答

政策5	きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—
施策5-4	市の魅力と価値を高める多角的施策の展開

(13) 環霧島会議、霧島ジオパーク推進連絡協議会、錦江湾奥会議等を知っているか

- 環霧島会議、霧島ジオパーク推進連絡協議会、錦江湾奥会議等を知っているかについて、「いずれも知らない」が50.3%で最も多く、次いで「霧島ジオパーク推進連絡協議会」(47.0%)、「環霧島会議」(9.2%)となっている。
- 年齢別では、18～39歳において「いずれも知らない」の割合が全体と比較して多くなっている。
- 居住地区別では、牧園地区において「霧島ジオパーク推進連絡協議会」の割合が全体と比較して多くなっている。

◆全体



※複数回答

◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

		環霧島会議	霧島ジオパーク推進連絡協議会	錦江湾奥会議	いずれも知らない	無回答
総数 (N=1,335)		9.2	47.0	8.0	50.3	0.9
性別	男性 (N=597)	12.9	46.2	11.7	50.8	0.7
	女性 (N=719)	6.3	47.6	5.0	49.9	1.1
	答えたくない (N=11)	9.1	36.4	-	63.6	-
	無回答 (N=8)	-	62.5	12.5	25.0	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-
	20～29歳 (N=85)	3.5	25.9	-	72.9	-
	30～39歳 (N=146)	2.7	30.8	1.4	68.5	0.7
	40～49歳 (N=205)	7.3	49.3	6.8	48.8	-
	50～59歳 (N=241)	9.5	48.5	7.9	49.0	0.8
	60～64歳 (N=157)	11.5	52.2	9.6	43.9	1.3
	65～69歳 (N=161)	14.9	48.4	8.7	47.2	0.6
	70歳以上 (N=330)	10.9	53.0	12.7	43.6	1.8
	無回答 (N=9)	-	77.8	11.1	11.1	-
居住地区	国分地区 (N=606)	8.7	46.9	7.9	51.3	0.7
	溝辺地区 (N=92)	7.6	48.9	8.7	47.8	2.2
	横川地区 (N=43)	7.0	37.2	4.7	60.5	-
	牧園地区 (N=64)	10.9	59.4	6.3	37.5	1.6
	霧島地区 (N=94)	10.6	41.5	7.4	57.4	-
	隼人地区 (N=382)	10.7	47.1	8.9	48.7	1.0
	福山地区 (N=48)	4.2	43.8	6.3	52.1	2.1
	無回答 (N=6)	-	66.7	16.7	16.7	-



: 最も多い回答



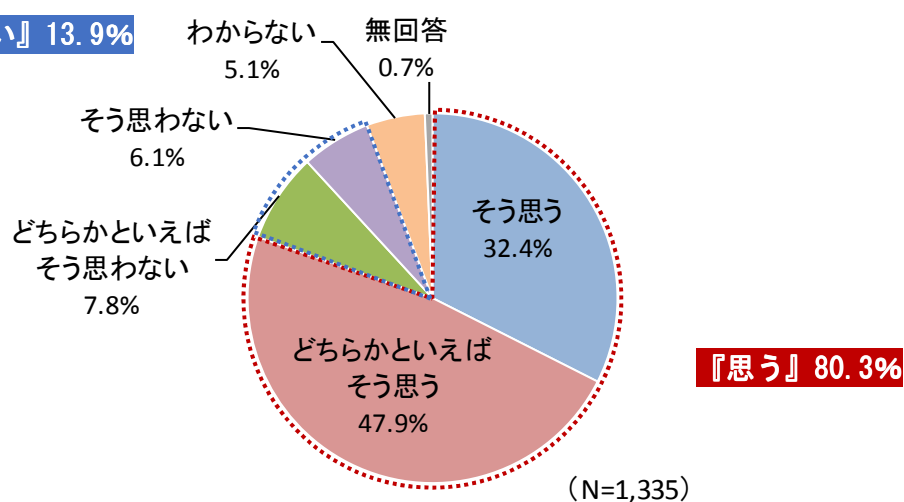
: 2番目に多い回答

政策5	きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—
施策5-4	市の魅力と価値を高める多角的施策の展開

(14) 現在の霧島市が住みやすいまちだと思うか

- 現在の霧島市が住みやすいまちだと思うかについて、「どちらかといえばそう思う」が47.9%で最も多く、次いで「そう思う」(32.4%)、「どちらかといえばそう思わない」(7.8%)となっている。
- 『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は80.3%、『思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は13.9%となっている。
- 性別、年齢別、居住地区別ともほぼ同様の傾向である。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		32.4	47.9	7.8	6.1	5.1	0.7
性別	男性 (N=597)	34.0	47.6	8.0	5.5	4.5	0.3
	女性 (N=719)	31.4	48.7	7.4	6.4	5.1	1.0
	答えたくない (N=11)	9.1	45.5	9.1	9.1	27.3	-
	無回答 (N=8)	37.5	12.5	25.0	12.5	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	32.9	45.9	9.4	7.1	4.7	-
	30～39歳 (N=146)	29.5	46.6	15.8	4.1	4.1	-
	40～49歳 (N=205)	25.4	55.6	5.9	6.8	6.3	-
	50～59歳 (N=241)	25.3	55.2	7.5	6.2	5.4	0.4
	60～64歳 (N=157)	30.6	45.9	7.6	8.3	7.0	0.6
	65～69歳 (N=161)	37.3	47.2	8.1	3.1	3.1	1.2
	70歳以上 (N=330)	41.8	40.9	5.2	6.1	4.5	1.5
	無回答 (N=9)	33.3	33.3	11.1	11.1	11.1	-
居住地区	国分地区 (N=606)	33.7	49.5	6.6	5.6	4.1	0.5
	溝辺地区 (N=92)	19.6	56.5	12.0	6.5	3.3	2.2
	横川地区 (N=43)	32.6	34.9	4.7	20.9	4.7	2.3
	牧園地区 (N=64)	28.1	40.6	9.4	10.9	7.8	3.1
	霧島地区 (N=94)	29.8	45.7	12.8	5.3	6.4	-
	隼人地区 (N=382)	35.1	49.0	6.3	4.2	5.5	-
	福山地区 (N=48)	29.2	33.3	16.7	8.3	10.4	2.1
	無回答 (N=6)	50.0	16.7	16.7	-	16.7	-



: 最も多い回答



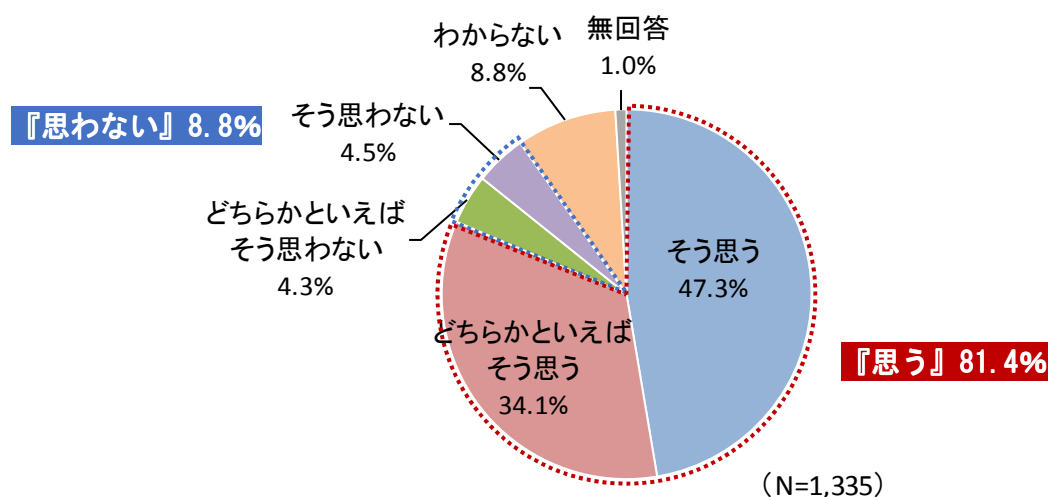
: 2番目に多い回答

政策5	きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—
施策5-4	市の魅力と価値を高める多角的施策の展開

(15) 霧島市に住み続けたいと思うか

- 霧島市に住み続けたいと思うかについて、「そう思う」が47.3%で最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」(34.1%)、「わからない」(8.8%)となっている。
- 『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は81.4%、『思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は8.8%となっている。
- 年齢別では、年齢層が上がるにつれて「そう思う」が多くなっている。
- 居住地区別では、溝辺地区で「どちらかといえばそう思う」、その他の地区で「そう思う」が最も多くなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		47.3	34.1	4.3	4.5	8.8	1.0
性別	男性 (N=597)	48.4	32.8	5.0	4.2	8.7	0.8
	女性 (N=719)	46.7	35.5	3.9	4.3	8.5	1.1
	答えたくない (N=11)	18.2	36.4	-	18.2	27.3	-
	無回答 (N=8)	62.5	-	-	25.0	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	30.6	37.6	9.4	9.4	11.8	1.2
	30～39歳 (N=146)	33.6	41.8	6.8	5.5	12.3	-
	40～49歳 (N=205)	42.0	37.6	6.8	2.0	11.7	-
	50～59歳 (N=241)	41.9	37.8	3.3	6.6	9.5	0.8
	60～64歳 (N=157)	43.9	34.4	3.2	5.7	12.7	-
	65～69歳 (N=161)	55.9	33.5	1.2	3.1	4.3	1.9
	70歳以上 (N=330)	62.1	25.8	3.3	2.1	4.5	2.1
	無回答 (N=9)	66.7	11.1	-	22.2	-	-
居住地区	国分地区 (N=606)	47.9	34.0	4.5	4.8	8.4	0.5
	溝辺地区 (N=92)	34.8	44.6	2.2	3.3	14.1	1.1
	横川地区 (N=43)	46.5	27.9	9.3	7.0	7.0	2.3
	牧園地区 (N=64)	51.6	25.0	4.7	4.7	7.8	6.3
	霧島地区 (N=94)	46.8	37.2	5.3	4.3	6.4	-
	隼人地区 (N=382)	49.5	33.2	3.9	4.2	8.4	0.8
	福山地区 (N=48)	39.6	37.5	4.2	2.1	14.6	2.1
	無回答 (N=6)	83.3	-	-	16.7	-	-



: 最も多い回答



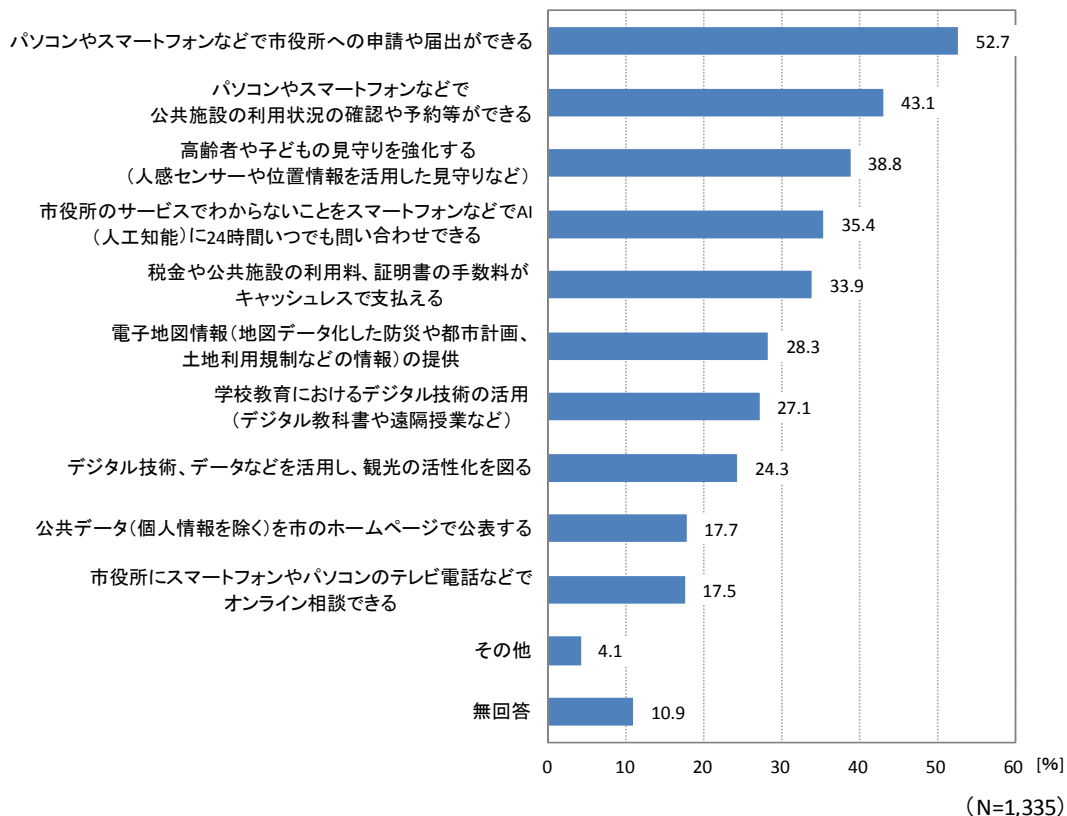
: 2番目に多い回答

政策 6	しんらい —信頼される行政経営によるまちづくり—
施策 6-1	市民の視点に立った行政サービスの提供

(16) 行政のデジタル化について、霧島市にどのような取組を期待するか

- 行政のデジタル化について、霧島市にどのような取組を期待するかについて、「パソコンやスマートフォンなどで市役所への申請や届出ができる」が52.7%で最も多く、次いで「パソコンやスマートフォンなどで公共施設の利用状況の確認や予約等ができる」(43.1%)、「高齢者や子どもの見守りを強化する(人感センサーや位置情報を活用した見守りなど)」(38.8%)となっている。
- 性別では、女性において、「高齢者や子どもの見守りを強化する(人感センサーや位置情報を活用した見守りなど)」の割合が男性よりも多くなっている。
- 年齢別では、20～64歳において「パソコンやスマートフォンなどで市役所への申請や届出ができる」が多くなっている一方、65歳以上においては、「高齢者や子どもの見守りを強化する(人感センサーや位置情報を活用した見守りなど)」の割合が多くなっている。
- 居住地区別では、横川地区のみ「高齢者や子どもの見守りを強化する(人感センサーや位置情報を活用した見守りなど)」の割合が「パソコンやスマートフォンなどで市役所への申請や届出ができる」の割合を上回っている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

	パソコンやスマートフォンなどで市役所への申請や届出ができる	税金や公共施設の料、証明書の手数料、証明書の料がキャッシュレスで支払える	パソコンやスマートフォンの利用状況の確認や予約等ができる	市役所のサービスでわからないことなどをスマートフォンなどでAI（人工知能）に24時間いつでも問い合わせることができる	公共データ（個人情報除く）を市のホームページで公表する	高齢者や子どもの見守りを強化する（人感センサーや位置情報を活用した見守りなど）	市役所にスマートフォンやパソコンのテレビ電話などオンライン相談できる	デジタル技術、データなどを活用し、観光の活性化を図る	学校教育におけるデジタル技術の活用（デジタル教科書や遠隔授業など）	電子地図情報（地図データ化した防災や都市計画、土地利用規制などの情報）の提供	その他	無回答
性別	総数 (N=1,335)	52.7	33.9	43.1	17.7	38.8	17.5	24.3	27.1	28.3	4.1	10.9
	男性 (N=597)	57.3	37.2	45.4	23.5	35.0	19.6	28.8	28.3	34.8	3.7	8.0
	女性 (N=719)	49.0	30.7	41.0	12.9	41.7	15.6	20.7	26.4	23.2	4.2	12.9
	答えたくない (N=11)	81.8	63.6	54.5	27.3	54.5	27.3	27.3	27.3	18.2	18.2	-
	無回答 (N=8)	12.5	25.0	37.5	-	37.5	12.5	12.5	-	12.5	12.5	50.0
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	80.0	43.5	56.8	15.3	29.4	17.6	22.4	28.2	22.4	2.4	3.5
	30～39歳 (N=146)	82.2	58.2	65.1	17.1	48.6	24.7	26.0	50.7	38.4	0.7	2.1
	40～49歳 (N=205)	66.3	45.4	58.0	19.0	34.6	22.9	28.8	41.5	33.7	3.4	1.0
	50～59歳 (N=241)	67.6	44.8	53.9	19.1	38.2	20.7	27.0	28.6	32.4	5.0	2.5
	60～64歳 (N=157)	44.6	31.2	38.9	18.5	42.0	17.2	21.7	21.0	29.3	6.4	10.8
	65～69歳 (N=161)	41.6	24.2	31.7	23.0	45.3	16.1	31.1	19.3	27.3	5.0	13.7
	70歳以上 (N=330)	23.6	11.8	20.0	14.2	35.5	9.7	17.9	13.3	19.7	4.5	27.0
	無回答 (N=9)	22.2	22.2	33.3	-	33.3	-	11.1	11.1	11.1	-	33.3
居住地区	国分地区 (N=606)	57.3	36.5	45.4	18.5	39.4	18.5	24.4	26.4	29.7	3.1	7.8
	溝辺地区 (N=92)	40.2	33.7	37.0	18.5	35.9	17.4	23.9	19.6	32.6	1.1	14.1
	横川地区 (N=43)	30.2	25.6	27.9	11.6	37.2	14.0	14.0	23.3	25.6	4.7	18.6
	牧園地区 (N=64)	37.5	18.8	34.4	10.9	26.6	12.5	20.3	14.1	10.9	6.3	23.4
	霧島地区 (N=94)	51.1	27.7	39.4	19.1	43.6	17.0	25.5	27.7	24.5	5.3	12.8
	隼人地区 (N=382)	56.5	36.4	46.3	18.8	39.8	18.3	26.7	33.5	30.1	6.0	9.9
	福山地区 (N=48)	39.6	22.9	33.3	10.4	35.4	10.4	18.8	22.9	22.9	2.1	18.8
	無回答 (N=6)	-	16.7	33.3	-	50.0	-	16.7	-	16.7	-	50.0

：最も多い回答

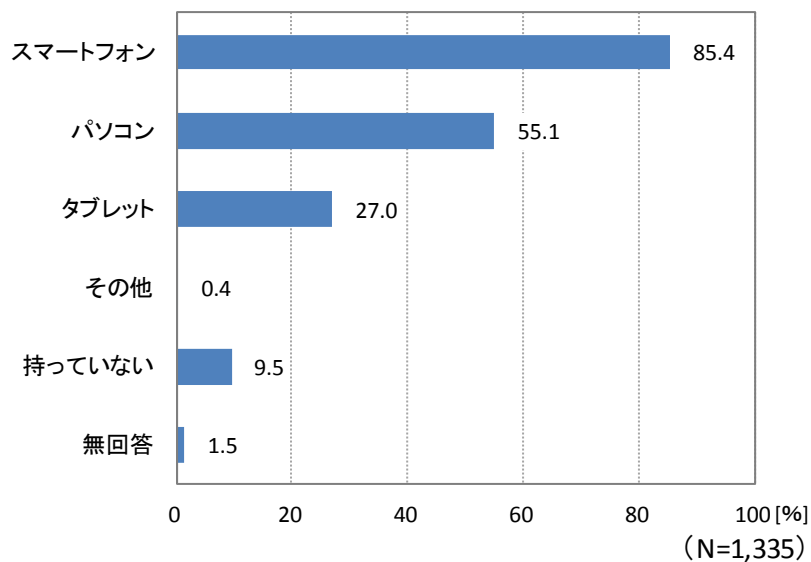
：2番目に多い回答

政策 6	しんらい —信頼される行政経営によるまちづくり—
施策 6-1	市民の視点に立った行政サービスの提供

(17) インターネットを利用する機器はどのようなものを持っているか

- インターネットを利用する機器はどのようなものを持っているかについて、「スマートフォン」が85.4%で最も多く、次いで「パソコン」(55.1%)、「タブレット」(27.0%)となっている。
- 年齢別では、70歳以上において「スマートフォン」は約6割、「パソコン」は約3割にとどまっており、全体と比較して少なくなっている。
- 居住地区別では、横川地区において「スマートフォン」、「パソコン」、「タブレット」の割合が全体と比較して少なくなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：％

		パソコン	スマートフォン	タブレット	その他	持っていない	無回答
総数 (N=1,335)		55.1	85.4	27.0	0.4	9.5	1.5
性別	男性 (N=597)	63.7	84.3	31.0	0.3	8.2	1.3
	女性 (N=719)	48.3	86.2	24.1	0.4	10.6	1.7
	答えたくない (N=11)	36.4	90.9	27.3	-	9.1	-
	無回答 (N=8)	50.0	87.5	-	-	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	100.0	-	-	-	-
	20～29歳 (N=85)	62.4	100.0	36.5	1.2	-	-
	30～39歳 (N=146)	65.1	99.3	46.6	0.7	-	0.7
	40～49歳 (N=205)	75.1	97.6	45.4	1.5	1.5	-
	50～59歳 (N=241)	69.7	94.2	29.9	-	2.5	0.4
	60～64歳 (N=157)	52.2	87.9	22.9	-	5.7	1.3
	65～69歳 (N=161)	44.7	86.3	17.4	-	7.5	2.5
	70歳以上 (N=330)	32.1	59.7	10.0	-	29.1	3.6
	無回答 (N=9)	55.6	88.9	-	-	11.1	-
居住地区	国分地区 (N=606)	59.6	87.0	30.5	0.3	8.4	0.8
	溝辺地区 (N=92)	44.6	83.7	28.3	1.1	10.9	3.3
	横川地区 (N=43)	39.5	74.4	9.3	-	16.3	4.7
	牧園地区 (N=64)	45.3	79.7	15.6	-	12.5	4.7
	霧島地区 (N=94)	48.9	81.9	22.3	-	10.6	2.1
	隼人地区 (N=382)	57.3	87.2	28.0	0.5	8.4	1.3
	福山地区 (N=48)	41.7	79.2	16.7	-	16.7	-
	無回答 (N=6)	33.3	83.3	-	-	16.7	-



: 最も多い回答



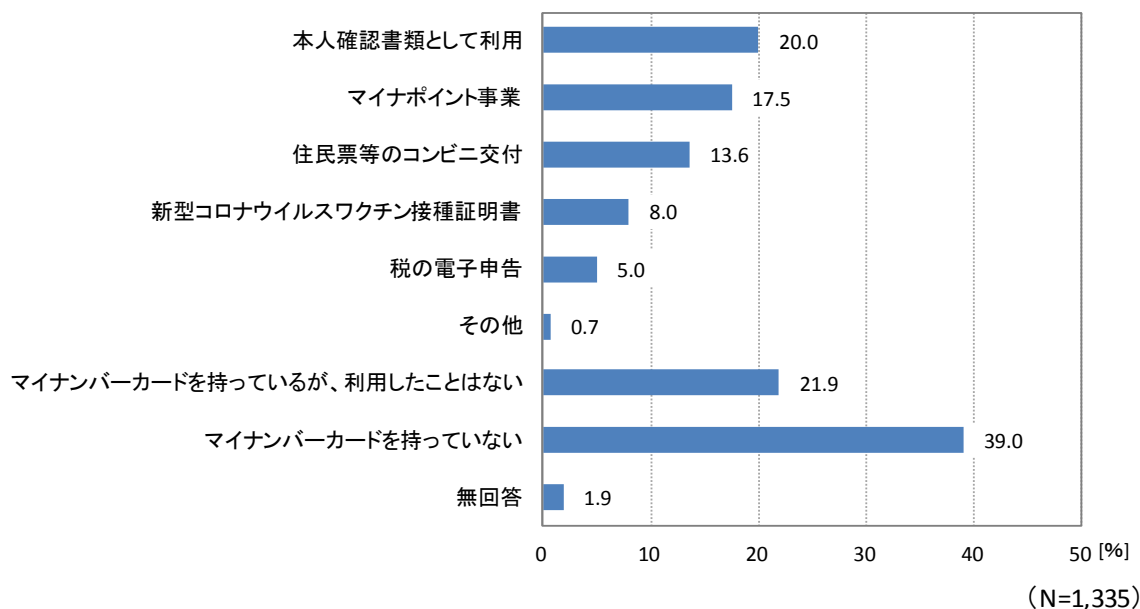
: 2番目に多い回答

政策 6	しんらい —信頼される行政経営によるまちづくり—
施策 6-1	市民の視点に立った行政サービスの提供

(18) マイナンバーカードを利用してどのような行政サービスを受けたことがあるか

- マイナンバーカードを利用してどのような行政サービスを受けたことがあるかについて、「マイナンバーカードを持っていない」が 39.0%で最も多く、次いで「マイナンバーカードを持っているが、利用したことはない」(21.9%)、「本人確認書類として利用」(20.0%)となっている。
- 年齢別では、20～29 歳において「マイナンバーカードを持っていない」が 27.1%となっており、全体と比較して最も少なくなっている。
- 居住地区別では、溝辺・横川・福山地区において「マイナンバーカードを持っていない」の割合が 4 割以上となっており、全体と比較して多くなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

	住民票等の コンビニ交付	新型コロナウ イルスワクチ ン接種証明書	マイナ ポイント事業	税の電子申告	本人確認書類 として利用	その他	マイナンバー カードを持っ ているが、利 用したことは ない	マイナンバー カードを持っ ていない	無回答	
総 数 (N=1,335)	13.6	8.0	17.5	5.0	20.0	0.7	21.9	39.0	1.9	
性別	男性 (N=597)	16.1	10.1	16.8	7.0	20.1	0.5	22.8	35.3	2.2
	女性 (N=719)	11.8	6.4	18.2	3.5	20.0	1.0	21.1	42.1	1.5
	答えたくない (N=11)	-	-	9.1	-	18.2	-	36.4	36.4	-
	無回答 (N=8)	12.5	12.5	25.0	-	12.5	-	12.5	25.0	12.5
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	24.7	9.4	28.2	5.9	29.4	-	20.0	27.1	1.2
	30～39歳 (N=146)	17.1	4.8	24.7	4.1	22.6	-	20.5	41.8	1.4
	40～49歳 (N=205)	16.6	8.8	23.4	4.4	18.5	-	18.0	43.4	0.5
	50～59歳 (N=241)	18.3	11.2	24.5	5.8	17.8	1.2	19.1	37.8	0.8
	60～64歳 (N=157)	12.7	8.3	17.8	7.0	19.7	1.9	24.2	35.7	1.3
	65～69歳 (N=161)	9.3	9.3	13.0	4.3	21.7	1.2	19.9	41.0	1.9
	70歳以上 (N=330)	6.7	5.5	4.8	4.5	18.2	0.6	27.6	39.7	3.9
	無回答 (N=9)	11.1	11.1	22.2	-	22.2	-	22.2	22.2	11.1
居住地区	国分地区 (N=606)	16.8	8.4	18.6	5.3	20.1	1.0	20.1	39.6	0.8
	清辺地区 (N=92)	9.8	6.5	8.7	3.3	15.2	-	23.9	47.8	4.3
	横川地区 (N=43)	7.0	4.7	11.6	4.7	16.3	-	18.6	48.8	7.0
	牧園地区 (N=64)	7.8	3.1	10.9	4.7	25.0	-	29.7	31.3	4.7
	霧島地区 (N=94)	10.6	5.3	6.4	4.3	19.1	1.1	30.9	31.9	3.2
	隼人地区 (N=382)	13.4	9.4	22.3	5.2	21.2	0.8	21.7	36.9	1.6
	福山地区 (N=48)	2.1	8.3	18.8	6.3	16.7	-	18.8	47.9	-
	無回答 (N=6)	16.7	16.7	16.7	-	16.7	-	16.7	16.7	16.7



: 最も多い回答



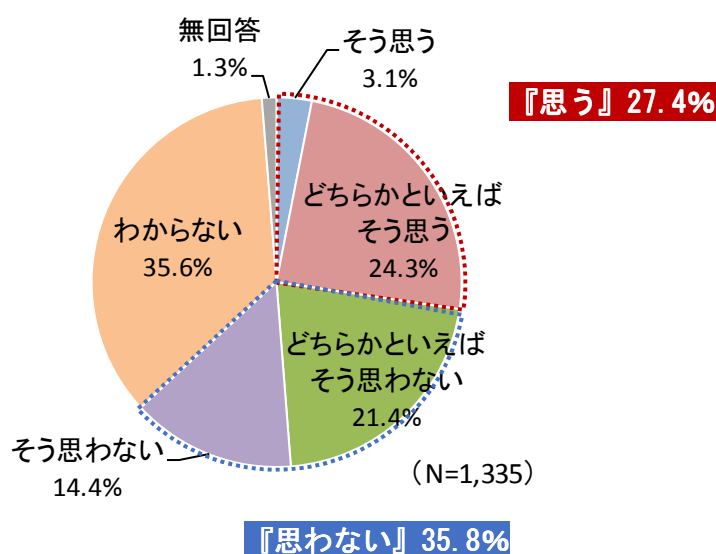
: 2番目に多い回答

政策 6	しんらい —信頼される行政経営によるまちづくり—
施策 6-1	市民の視点に立った行政サービスの提供

(19) 市民の意見が市政に反映されていると思うか

- 市民の意見が市政に反映されていると思うかについて、「わからない」が 35.6%で最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」(24.3%)、「どちらかといえばそう思わない」(21.4%)となっている。
- 『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は 27.4%、『思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は 35.8%となっており、『思わない』が『思う』を上回っている。
- 年齢別では、30～39歳において「そう思わない」が2番目に多くなっている。
- 居住地区別では、福山地区において「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		3.1	24.3	21.4	14.4	35.6	1.3
性別	男性 (N=597)	3.0	27.6	22.6	13.6	32.2	1.0
	女性 (N=719)	3.1	21.6	20.7	14.5	38.7	1.5
	答えたくない (N=11)	-	9.1	9.1	45.5	36.4	-
	無回答 (N=8)	12.5	37.5	12.5	25.0	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	3.5	21.2	17.6	12.9	44.7	-
	30～39歳 (N=146)	2.7	19.9	21.2	22.6	33.6	-
	40～49歳 (N=205)	2.0	22.4	21.5	13.7	40.5	-
	50～59歳 (N=241)	1.7	23.2	22.4	12.9	39.4	0.4
	60～64歳 (N=157)	1.9	21.7	21.7	19.7	34.4	0.6
	65～69歳 (N=161)	1.2	24.2	31.7	9.9	32.3	0.6
	70歳以上 (N=330)	6.1	30.0	16.4	12.4	30.9	4.2
	無回答 (N=9)	11.1	33.3	33.3	-	22.2	-
居住地区	国分地区 (N=606)	3.8	26.4	19.3	15.3	34.5	0.7
	溝辺地区 (N=92)	2.2	10.9	28.3	17.4	39.1	2.2
	横川地区 (N=43)	2.3	25.6	11.6	14.0	44.2	2.3
	牧園地区 (N=64)	3.1	14.1	21.9	15.6	40.6	4.7
	霧島地区 (N=94)	4.3	24.5	28.7	10.6	30.9	1.1
	隼人地区 (N=382)	1.8	25.9	20.9	12.6	37.4	1.3
	福山地区 (N=48)	2.1	18.8	33.3	18.8	25.0	2.1
	無回答 (N=6)	16.7	50.0	16.7	-	16.7	-



: 最も多い回答



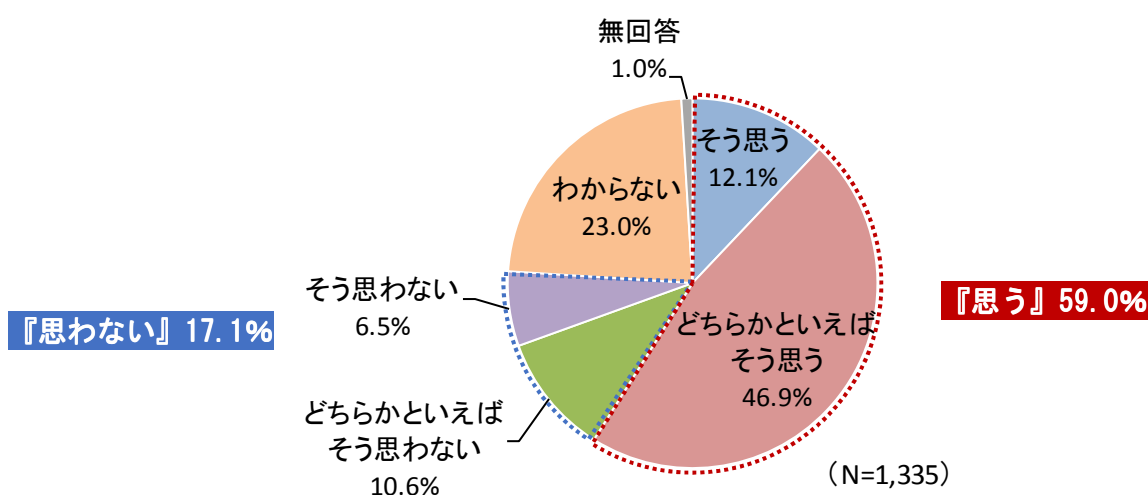
: 2番目に多い回答

政策 6	しんらい —信頼される行政経営によるまちづくり—
施策 6-1	市民の視点に立った行政サービスの提供

(20) 霧島市役所の組織や提供される行政サービスに対して、信頼できると思うか

- 霧島市役所の組織や提供される行政サービスに対して、信頼できると思うかについて、「どちらかといえばそう思う」が 46.9%で最も多く、次いで「わからない」(23.0%)、「そう思う」(12.1%) となっている。
- 『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計) は 59.0%、『思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計) は 17.1%となっている。
- 居住地区別では、福山地区において「どちらかといえばそう思わない」が 2 番目に多くなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		12.1	46.9	10.6	6.5	23.0	1.0
性別	男性 (N=597)	13.1	48.4	9.9	8.0	19.6	1.0
	女性 (N=719)	11.1	45.8	11.3	5.1	25.7	1.0
	答えたくない (N=11)	9.1	36.4	9.1	9.1	36.4	-
	無回答 (N=8)	25.0	50.0	-	12.5	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	20.0	40.0	5.9	3.5	30.6	-
	30～39歳 (N=146)	6.8	39.7	13.7	9.6	30.1	-
	40～49歳 (N=205)	6.8	49.3	11.2	6.8	25.9	-
	50～59歳 (N=241)	11.2	51.9	11.2	6.2	19.1	0.4
	60～64歳 (N=157)	9.6	46.5	12.7	10.2	20.4	0.6
	65～69歳 (N=161)	7.5	55.9	9.9	5.0	21.1	0.6
	70歳以上 (N=330)	19.4	42.1	9.1	4.8	21.5	3.0
	無回答 (N=9)	22.2	66.7	-	-	11.1	-
居住地区	国分地区 (N=606)	11.6	49.0	9.4	6.8	22.9	0.3
	溝辺地区 (N=92)	9.8	35.9	16.3	6.5	29.3	2.2
	横川地区 (N=43)	16.3	37.2	4.7	9.3	30.2	2.3
	牧園地区 (N=64)	9.4	34.4	10.9	10.9	29.7	4.7
	霧島地区 (N=94)	17.0	36.2	16.0	4.3	25.5	1.1
	隼人地区 (N=382)	12.3	51.6	9.7	5.2	20.4	0.8
	福山地区 (N=48)	8.3	47.9	16.7	10.4	14.6	2.1
	無回答 (N=6)	33.3	66.7	-	-	-	-



: 最も多い回答



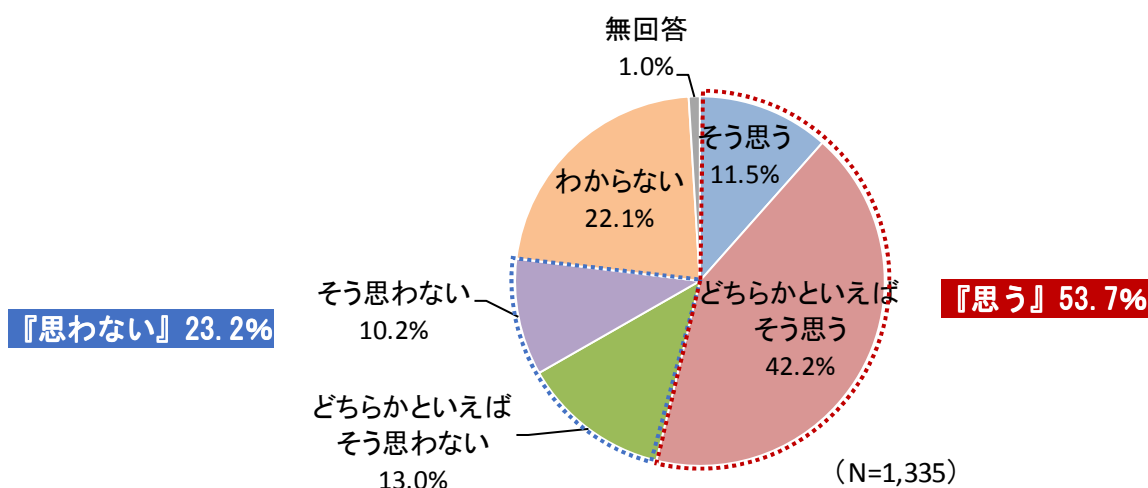
: 2番目に多い回答

政策 6	しんらい —信頼される行政経営によるまちづくり—
施策 6-1	市民の視点に立った行政サービスの提供

(21) 職員が市民の立場に立った対応を行っていると思うか

- 職員が市民の立場に立った対応を行っていると思うかについて、「どちらかといえばそう思う」が42.2%で最も多く、次いで「わからない」(22.1%)、「どちらかといえばそう思わない」(13.0%)となっている。
- 『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は53.7%、『思わない』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は23.2%となっている。
- 年齢別では、70歳以上において「そう思う」の割合が全体と比較して多くなっている。

◆全体



◆性別、年齢別、居住地区別集計

単位：%

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思わ ない	そう思わない	わからない	無回答
総数 (N=1,335)		11.5	42.2	13.0	10.2	22.1	1.0
性別	男性 (N=597)	12.4	41.2	13.4	11.1	20.9	1.0
	女性 (N=719)	11.0	43.5	12.4	9.0	23.1	1.0
	答えたくない (N=11)	-	18.2	27.3	27.3	27.3	-
	無回答 (N=8)	12.5	37.5	12.5	25.0	12.5	-
年齢	18・19歳 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-
	20～29歳 (N=85)	10.6	37.6	10.6	9.4	31.8	-
	30～39歳 (N=146)	6.2	34.9	14.4	13.0	31.5	-
	40～49歳 (N=205)	8.3	37.6	14.1	12.2	27.8	-
	50～59歳 (N=241)	7.9	44.0	15.4	10.0	22.4	0.4
	60～64歳 (N=157)	9.6	42.7	14.0	15.9	17.2	0.6
	65～69歳 (N=161)	12.4	49.7	13.7	6.2	17.4	0.6
	70歳以上 (N=330)	19.4	43.9	10.0	7.0	16.7	3.0
	無回答 (N=9)	11.1	66.7	-	11.1	11.1	-
居住地区	国分地区 (N=606)	12.5	43.4	11.7	11.1	21.0	0.3
	溝辺地区 (N=92)	12.0	33.7	10.9	9.8	31.5	2.2
	横川地区 (N=43)	4.7	46.5	18.6	11.6	16.3	2.3
	牧園地区 (N=64)	12.5	32.8	15.6	14.1	20.3	4.7
	霧島地区 (N=94)	9.6	41.5	19.1	7.4	21.3	1.1
	隼人地区 (N=382)	10.7	43.7	12.6	8.4	23.8	0.8
	福山地区 (N=48)	12.5	41.7	16.7	12.5	14.6	2.1
	無回答 (N=6)	16.7	50.0	-	16.7	16.7	-



: 最も多い回答



: 2番目に多い回答

3. 自由意見

- 霧島市のまちづくりや市民サービスについてご意見やご要望を自由回答でいただいたところ、408件の回答があった。

◆施策分野別意見数

施策番号	施策	件数	構成比
1-1	地域経済を支える商工業の振興	17	4.2%
1-2	強みを生かした企業誘致と雇用の促進	3	0.7%
1-3	活力ある農・林・水産業の振興	0	0.0%
1-4	地域特性を生かした観光の推進	5	1.2%
1-5	持続可能な地域公共交通ネットワークの構築	3	0.7%
2-1	人と自然が共生し快適で良好な生活環境の形成	10	2.5%
2-2	地球にやさしい循環型社会の形成	3	0.7%
2-3	快適生活の基盤づくりの推進	23	5.6%
2-4	地域特性に応じた魅力ある空間の形成	27	6.6%
2-5	危機管理・防災力の充実と防災意識の向上	2	0.5%
2-6	市民生活の安全性の向上	11	2.7%
3-1	健康づくりの推進と医療体制の充実	5	1.2%
3-2	安心して子どもを産み育てられる環境の充実	20	4.9%
3-3	住み慣れた地域で暮らし続けるための地域包括ケアの推進	18	4.4%
3-4	共生社会実現に向けた障がい児(者)の支援	2	0.5%
3-5	社会保障制度の円滑な運営	1	0.2%
4-1	立志と将来への希望を育む学校教育の充実	1	0.2%
4-2	多様な学びを支援する社会教育の充実	3	0.7%
4-3	次世代へつなぐ芸術文化活動の推進	3	0.7%
4-4	スポーツを楽しむ環境づくりの推進	6	1.5%
5-1	市民参画でつながる地域社会の形成	11	2.7%
5-2	人権の尊重と男女共同参画の推進	4	1.0%
5-3	活力ある地域づくりの推進	7	1.7%
5-4	市の魅力と価値を高める多角的施策の展開	2	0.5%
6-1	市民の視点に立った行政サービスの提供	36	8.8%
6-2	持続可能な財政運営の推進	3	0.7%
総合的なまちづくり、その他		182	44.6%
合計		408	100.0%

施策 1. にぎわい —産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり—

1-1. 地域経済を支える商工業の振興

1-1-4. 地域特性を生かした商圈の充実

性別	年齢	居住地	意見等
男性	20～29 歳	隼人	子供やお年寄りが住みやすく暮らしやすくなるサービスを提供していることは素晴らしいと思います。ですが、若者が楽しく暮らせるようなサービスは少ないように感じます。ただ働いて寝て住民税を払うだけなら霧島市でなくてもできます。むしろ鹿児島市の方が若者向けのお店などが多いので便利な生活をする事ができるはずです。子供やお年寄りを大切にすることは大切ですが、若者にも何かしら生活しやすいサービスの提供や楽しく暮らせるような街づくりなどを期待します。
男性	30～39 歳	国分	映画館やバッティングセンター等霧島市にない施設が出来れば活性化につながると思います。
男性	30～39 歳	隼人	大きなショッピングモールが出来ることを期待している。
男性	40～49 歳	隼人	霧島市に行こうと思える、集客力のある施設が無い。センテラス天文館の様な県外にアピールできない自己満足のみ施設は少ない。
男性	50～59 歳	横川	横川町に関して（少しでも人口減を食い止めるため）。まずスーパーが無い。タイヨーに交渉して欲しい（ダイレックスでも可）。タイヨーのミニ店舗をナリザワ跡に作ったらどうか。横川支所前のシルバー人材センター車庫等を撤去し、広い駐車場を確保したらタイヨーも興味を持つかもしれない。霧島市の行動力を期待します。
男性	50～59 歳	隼人	コストコが参入する話があるのなら、AZ との関係もあると思うが是非市として参入に協力して欲しい。霧島市に転入して3年になりますが、買い物をする店がたくさんあって種類も多く、本当に便利な町だと有難く思っています。
男性	70 歳以上	隼人	若い人に便利などころがあるのは良いが、高齢者には利用できない場所が多く、不便を感じる時もあります。頭が今の時代についていけないと思ったりします（独り言ですが）。
女性	30～39 歳	国分	コストコや大型店舗、ショッピングセンター（アウトレット）などを作って欲しい。
女性	30～39 歳	牧園	牧園地区はスーパーが少なく不便であるため、人も増えないと思う。
女性	30～39 歳	隼人	テーマパークや大型店舗は鹿児島市に無い店（コストコやイケア等）があったらいいと思う。
女性	40～49 歳	国分	霧島市にも大型ショッピングセンター（ショッピングモール等）があれば人も集まり、人が集まる事で事業も栄え活気が出てくるような気がする。活気のある街に発展して欲しい。
女性	50～59 歳	国分	国分駅前の通りが寂しいと思います。もう少し活性化したらいいのではと思います。
女性	65～69 歳	溝辺	溝辺町（空港近く）に住んでいますが、小さなスーパーでいいのであれば良いのにとおもいます。買い物は不便です。
女性	65～69 歳	横川	牧園、横川には店が少なく、買い物は不便です。
女性	65～69 歳	横川	現在近所にスーパーがありません。4～5年くらい非常に不便を感じています。大きくなっていいので、せめて生活用品が最低限購入出来る小規模のお店があればと思います。人口はますます減少するのでお店を維持するのは大変だと思いますが、これからの子供達、人生残り少ない高齢者が希望を持って生活出来る様に切に願います。
女性	65～69 歳	牧園	国分・隼人地区は人口も多くなり賑やかですが、私の住む地区は人口も少なく周りは高齢者ばかりで活気がありません。大きな企業もなく、ましてや近所にお店もないので買い物は隣の湧水町に行かなくてははいけません。せめて近くにスーパーが出来たらと思います。
女性	70 歳以上	溝辺	国分地区が中心になって町が成長しています。空港の方ももう少し賑やかになる様をお願いします。

1-2. 強みを生かした企業誘致と雇用の促進

1-2-1. 企業誘致の推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	40～49歳	隼人	スマートシティの構想を推進し、高齢化社会に備えるべきだと思う。それを推進するため、IT企業が来てきやすいような優遇制度や場所の確保を進め、ITで進んでいる自治体という立ち位置を作るべきです。この領域に積極的に投資するべきだと思う。
男性	70歳以上	国分	霧島市には世界の一流企業があります(京セラ、ソニー)。行政は京セラに対応が偏っていると思われます。対人関係等あると思いますが、もう少し平等に行政サービスがあっても良いのではと思います。併せて、京セラ、ソニーのような第3の企業の誘致が必要だと思います。

1-2-2. 多様な人材を生かした雇用の促進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	50～59歳	国分	職場の環境を改善して欲しい。

1-4. 地域特性を生かした観光の推進

1-4-2. 観光素材の創出と活用

性別	年齢	居住地	意見等
男性	70歳以上	霧島	温泉を活用した観光資源等開発で税収の向上を図り住民への諸還元を期待したい。
男性	70歳以上	隼人	鹿児島神宮を国際観光旅館連盟のルートに入れて欲しい。
女性	20～29歳	国分	下井海岸等の場所の祭りや行事を増やしてもっと色々なところから人が来るようにしてほしいです。
女性	50～59歳	国分	小さな遊歩道や史跡を巡ることが大好きです。行ってみるととても素敵だったり、きれいに整備されていたりと感激することも多いです。ほとんどネットで情報を得ているのですが、もっと看板でアピールしたりマップを作成したりすれば、もっと多くの人に知ってもらえるのではと思います。
女性	50～59歳	福山	恵まれた立地環境にあることをもっと活かして欲しい(年齢問わずアウトドアが楽しめる施設を造る等)。観光地までの看板が分かりづらいので、観光地まで近くなのに道を尋ねられる時がある。

1-5. 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築

1-5-2. バス交通の利便性向上と効率的運行

性別	年齢	居住地	意見等
女性	30～39歳	溝辺	溝辺～国分方面のバスが少ない為、近くの国分方面の高校に通っている生徒達は通学に苦勞しているようです。親に送迎してもらったり、一度加治木駅までバスで行ってJRで国分駅まで移動する、また交通量の多い道路をバイクで通学する等、不便に感じる人が多いそうです。朝や夕方、部活が終わる時間帯のみでも良いので、増便してもらえると助かります。溝辺地区も次々と家が建っているので、今後このような不便を感じる人が増えてくると思います。
女性	50～59歳	国分	いつ窓口に行っても、いつも職員の方が親切に対応してくださるので助かります。ふれあいバスがもう少し増えると良いと思います。
女性	70歳以上	溝辺	霧島市は自然豊かで良い所です。若い時はよかったが、後期高齢者になり運転免許の返納を考える時に気が付いたのは、バス停が遠いです。小型のバスが運行されているのは良いと思いますが、こんなに高齢者が多いのになぜ利用者が少ないのでしょうか？同じ経費をかけるのであれば、市民が利用しやすいように改善して欲しいと思います。市町村合併後もっと良くなると思っていましたが、良くなったと感じないのはなぜでしょうか。

施策2. くらし —みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり—

2-1. 人と自然が共生し快適で良好な生活環境の形成

2-1-1. 自然環境の保全

性別	年齢	居住地	意見等
男性	50～59歳	国分	自然を守る街づくりを希望します。
女性	40～49歳	牧園	霧島市の自然、緑の木々や花、山々など見ているだけで癒されます。豊かな自然と共に暮らし続けることが出来たら良いと思います。
女性	40～49歳	霧島	結婚して霧島市に住み始めました。結婚する前は霧島＝森・自然というイメージを持っていました。今もその様に思いますが、アンテナ等が当たり前に建設され自然の風景が変わっていくことが残念です。これ以上個人や企業の利益のために自然を壊して欲しくありません。霧島の良さは自然。法律や条例で、緑に溢れた市であり続けるよう、子供達に素敵な市の姿を残せるよう、行政がサービスを行って欲しいです。
女性	40～49歳	霧島	霧島市に残されている貴重な自然環境を守って欲しいです。
女性	65～69歳	霧島	霧島地区の大規模ソーラー開発を今すぐ止めてほしい。環境破壊、観光への妨げになると思う。

2-1-2. 大気・音環境の保全

性別	年齢	居住地	意見等
男性	50～59歳	福山	福山港は海岸のレジャーや水上バイクの騒音で困る。
男性	70歳以上	溝辺	自動車修理工場や農機具等の修理工場、畑や住居周りの廃棄物を燃やした際の煙の影響で、窓が開けられなかったり洗濯物が臭くなったりして困っています。問22・23・24の対応に期待します。
女性	60～64歳	国分	子育てで洗濯物が多い中、田んぼや畑で野焼きをする人がいます。天気の良い日はもちろん外に洗濯物を干して仕事に行きますが、取り込む時に野焼きの臭いが染みついて再度洗い直さないといけない日が結構あります。どうにかならぬでしょうか。ゴミ収集日のように、野焼きをする日を毎月決めてもらえるとうれしいです。冬場の洗濯物等洗い直しは大変です。主婦目線で考えていただけませんか。野焼きをされる方の都合もあると思いますが、霧島市民みんなが過ごしやすい環境でありたいですね。市長への意見は通っているのでしょうか。

2-1-3. 水環境の保全

性別	年齢	居住地	意見等
女性	70歳以上	隼人	自宅の後ろに生活用水が流れる川があるが、定期的に川の清掃をして欲しい（市が川や山の崖のチェックをして欲しい）。ここに住んで10年になるが、1度もされていない。

2-1-4. 生物多様性の保全

性別	年齢	居住地	意見等
女性	65～69歳	福山	カラス等の害獣対策を相談できたり、対処してくれたりするところがあれば良いと思います。市民や民間に任せるのではなく、町・市全体で対処してもらえればと思います。

2-2. 地球にやさしい循環型社会の形成

2-2-2. ごみの適正な排出・処理

性別	年齢	居住地	意見等
女性	40～49歳	国分	資源ゴミの袋はもう少し小さいサイズを作るか、少量の時は市販の透明袋でもOKにして欲しいです（袋一杯になるまで何ヶ月もかかり、置いておくと場所を取る）。以前住んでいた自治体では、リサイクルゴミはプラスチック以外は市販の透明袋でもOKでした。
女性	60～64歳	溝辺	溝辺は空港の関係で観光客が多いせいか道端にゴミが多く、高速道側の道路は特に多いと感じる。ゴミを捨てる人の意識を変えない限りゴミはなくならないと思います。そのゴミが近く海に行ってしまうと、海洋ゴミとして世界中を漂うこととなります。町ぐるみで出来る取り組みをお願いしたいです。
女性	70歳以上	国分	大分県杵築市から引っ越してきて3ヵ月ほどですが、ゴミの件で困っています。私は目が不自由なので娘が代わりにゴミ出しをしてくれますが、誰も頼れる人がいないとゴミ捨て場までもっていくのは無理ではないでしょうか。ゴミ出しについてのパンフレットをしっかりと読んでも分からないことが多すぎてよく電話で聞いて気を付けています。杵築市は詳しい小冊子が配布されていましたがとても分かりやすいものでした。大分では粗大ゴミは一般のゴミとは違う場所に出します。指定されたところに持っていか、有料で集荷してもらおうかどちらかです。もっと分かりやすい小冊子が欲しいと思います。

2-3. 快適生活の基盤づくりの推進

2-3-2. 道路ネットワークの構築と道路施設の維持

性別	年齢	居住地	意見等
男性	20～29歳	国分	霧島市(隼人)ー始良市(加治木)間において高速以外の道か国道10号しか無くラッシュ時の渋滞が酷いため、加治木ICの国道10号に接続させる、国道10号に並行して別の道を作る等の対策を行って欲しいです。
男性	40～49歳	国分	自転車走行レーンを広くしてほしい。
男性	40～49歳	隼人	見次のモスバーガーあたりや、サンキューの裏の冠水が、酷いので何とかしてほしいです。
男性	50～59歳	福山	第一工業大学の交差点の信号機はなぜ時差式もしくは左折信号有りの物を設置しなかったのか。前よりも交通量が増えて右折しにくくなった。ひどい時は4～5回信号を待たないといけない。交通量をよく考えて道路を作って欲しい。
男性	60～64歳	国分	隼人～国分間の道路渋滞の緩和。
男性	60～64歳	国分	周りに新しい住宅が増えていますが、大きい道路から住宅地に入る道路が狭くて通行しにくい。特に道路の入り口付近に新築が出来る前は道路幅を確保するなど市が事前に確認して欲しいです。宅地が計画されたら、道路幅を確保するため土地購入者に道路の分の土地を提供させる取り組みが必須だと思う。住宅が増えたことにより周囲の道路の痛みが激しい。大きなトラックが通行するたびに地面が揺れる。早急に舗装してもらいたい。
男性	60～64歳	牧園	国分・隼人・溝辺だけでなく、その他の地区の道路整備に力を入れてもらいたい。
男性	65～69歳	国分	県道60号線は、第一工業大学付近から窪田交差点付近まで片側通行にして欲しい。朝夕の交通量が多すぎる。また、国分中学校付近に歩道を作って欲しい。
男性	65～69歳	国分	しらさぎ橋の完成により松木町へ迂回する車両が増加し、市道の痛みが目立つ。全面補修を望みます。
男性	65～69歳	隼人	道路の整備は、スピードを持ってやってもらいたい。あちこちを少しずつやるのではなく、1路線ずつまとめてやってほしい。
男性	65～69歳	隼人	道路の整備が不十分だと思う。慢性的な渋滞が起きている。隼人工高前の踏切は、電車の通過時を問わず常に渋滞している。なぜ、整備する時に渋滞緩和の工夫をしなかったのか。隼人と加治木の境の国道10号は1日中渋滞している。別ルートを作る等、問題を解決して欲しい。

2-3-2. 道路ネットワークの構築と道路施設の維持（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
男性	65～69 歳	隼人	新しいマンションの建設や宅地を造る時は、まず引き込み道路の整備をして欲しいです（防火・防災のために）。毎回「広報きりしま」を楽しみにしています。担当の皆さま、いつもありがとうございます。
男性	70 歳以上	国分	道路の白線が消えているところが多いので、定期的に確認して整備して欲しい。
男性	70 歳以上	国分	道路が狭い（曲道が多い）。行政は後手に回っている印象がある。
男性	70 歳以上	国分	中央郵便局周辺・じょうもん市場周辺の道路・駐車場等、安全面をもっと考えて、通行しやすくなるように整備してほしい。その他にも同じような場所があると思うが、計画的に早めに区画整理等やってほしい。
男性	70 歳以上	国分	道路（市道）の整備をして欲しい。
女性	30～39 歳	国分	道路の件で一つ。国分側の野口町の川沿いの道路の一部まだ工事してないところが危ないです。何度も危ない場面にあった事があります。野口橋の方から来た時に急勾配の下り坂で、左右確認して右折または左折しても、対向車または後続車がすぐ近くにいたりします。本当に危険です。工事を早く進めて欲しいです。
女性	40～49 歳	国分	道路の補修・管理を定期的にしてほしい。雨が降ると路肩に大きな水たまりが出来て、車で走ると水しぶきが上がる。排水が出来ていない場所がある。
女性	40～49 歳	隼人	隼人塚の踏切は、隼人工業側から見て左の鹿児島銀行の小径から侵入してくる車両が多く渋滞を起こしているし、中・高校生の自転車走行を遮って車両が侵入してくるのでとても危険です。このような状況で、小野小学校方面からの右折車は1～2 台しか通行出来ません。人によっては4～5 台も侵入してくる車両を入れてあげるので渋滞する一方です。隼人工業前交差点は歩行者が車の間を通るので危険です。鹿児島銀行から踏切までの小径を自転車・歩行者のみ通行にして頂きたいです。子供や学生の安全のためお願いします。
女性	50～59 歳	隼人	渋滞をどうにかしてほしい。
女性	70 歳以上	国分	中・高校生の通学路をもう少し整備して欲しい。
女性	70 歳以上	福山	市街地の道路はきれいに整備されますが、地方は家の前まで車を入れられない家がたくさんです。不便だと皆施設に入所し、ますます過疎になります。救急車も入れないので、我々もとても心配しています。生活道路整備にももっと力を入れて欲しいです。

2-3-3. 地域情報化の推進

性別	年齢	居住地	意見等
女性	60～64 歳	隼人	観光都市として推進していながら、道路や環境の整備が遅れていると思います。インターネットに関しても、未だに繋がりにくい状況なのでデジタル化を進めているのにも関わらず、インターネットの整備をしてほしいという住民の意見を聞けていないと思います。正直、2 年ほど霧島市に住んでいますがもっと便利で環境の良い所に住みたいと思います。小さなことかもしれませんが、どこに住んでもインターネットの環境は大事だと思います。整備を進めて欲しいです。

2-4. 地域特性に応じた魅力ある空間の形成

2-4-2. 公園・広場等の整備と適切な維持管理

性別	年齢	居住地	意見等
男性	65～69歳	国分	子供達が利用しやすい、充実した設備のある公園を作って欲しい。
男性	65～69歳	霧島	国分・隼人には公園等がたくさんあるのに対して、他の地域には少ない（ほとんどない）。国分・隼人以外にもグラウンドゴルフ場等を作ってほしい。
男性	70歳以上	国分	運動公園について。子供達が利用するのに入り口付近に喫煙スペースがあるのはいかがでしょうか。トイレの清掃をしっかりして欲しい。清掃の人がいますが、なかなかきれいになっていない。改善を望む。
男性	70歳以上	隼人	私は趣味で釣りをしています。安全に釣りが出来るように、広瀬沖海岸を整備して海釣り公園等を作ったら良いと思います。広瀬のハンギリ出しは有名ですが、近くに堤防があるので車の駐車が出来る様に整備したら良いと思います。
女性	20～29歳	隼人	子どもと遊べる近場の公園がもっと新しくきれいな公園であってほしい。縄文の森のところにできているこども施設は場所が遠くなかなか気軽に行けないのももったいなく感じる。
女性	30～39歳	国分	子ども館、楽しかったです。今後も公園整備などに期待しています。
女性	30～39歳	国分	国分中央（市役所周辺）に、幼い子供が遊べる公園がありません。新しいマンションや保育園（園庭の無い）も新設されているので他にも要望があるのではないかと思います。山間部の公園の少なさ、遠さの問題もあると思いますが、霧島市は県外や都市部から転勤移住者も多いと思います。「駅が近くで便利な場所に」と思って移住してきた方達にとって子育てしにくい街になって欲しくありません。まずは中心部から子育てしやすい街のモデルになって欲しい。小さな規模でもいいので、少し子供を外で遊ばせられる、歩いて行ける、子供達だけで気軽に行ける距離にある公園の新設を望みます。
女性	30～39歳	隼人	特に不満はないですが、犬が入れない公園が多いです。動物に優しい街ではないと思います。飼い主のモラルの問題なのでしょうか。残念です。
女性	40～49歳	国分	コロナ禍で大変だと思いますが頑張ってください。夏に子供達が遊べる場所があるといいです（公園に足だけ入れて遊べる場所や川遊びなど）。
女性	40～49歳	隼人	子供達が遊べる場所（遊具がたくさんある施設）がとても少ないと思います。グラウンドゴルフの広場ばかりです。公園が少ないので、どうしても遊具が充実している宮崎や都城へ行く機会が多くなってしまいます。他県の遊具施設などを視察に行き、霧島市も積極的に取り入れて欲しい。
女性	50～59歳	隼人	もう少し飼い犬等に優しい町になってくれたら嬉しいです。例えば散歩出来る公園を増やしてもらえたり・・・
女性	60～64歳	溝辺	溝辺地区にいくつかの公園があります。利用状況ははっきり分かりませんが、住宅地近くにある公園は子供達の姿をよく目にします。しかし、公共のトイレがなく、不自由を感じます。一日も早くトイレの設置をお願いしたいです（玉利地区の公園です）。
女性	60～64歳	隼人	たまに散歩していますが、公園に1～2個でいいので運動が出来る器具があれば、体力作りになるのではと思う。
女性	65～69歳	霧島	子供達が遊べる場所が少ないような気がします。公園等に行く場合は市外に行くことが多いです。アスレチックが出来る公園があれば、子供達も外に出る機会が増えると思います。
女性	65～69歳	隼人	天降川公園を時々利用するのですが、ペットが桜並木辺りでオシッコをする光景を見ます。幼児や家族連れで賑わっているので、一般とペット連れの区域を分ける等出来ないのでしょうか。
無回答	無回答	無回答	縄文の森についてですが、もっと楽しく家族みんなが遊べる遊具を設置したりしてもっと行きやすい施設に改善して欲しいと思っています。すぐにも遊具は増設して欲しいです。城山公園の遊具は小さい子供（3歳くらい）が遊べるものがないです。また、水遊びが出来る場所があれば良いなと思います。そのような施設が全くないです。夏場に親子一緒に遊べる遊具のある公園があれば、家族で出かけて良い思い出作りにもなります。もちろん、安全第一で設計された施設です。早急をお願いします。

2-4-3. 良好な景観の形成

性別	年齢	居住地	意見等
男性	60～64 歳	国分	まちづくりの1つとして、空き地の雑草、ゴミ（雑草が生えているからゴミが捨てられている）、道路両脇等も含めて環境美化を強化して欲しい。
男性	70 歳以上	霧島	散歩をしています、道路沿いの雑草や側溝をきれいにして欲しいと思います。
女性	40～49 歳	隼人	しらさぎ橋から野口橋までの川沿いの道路の歩道を整備して欲しいです。歩道が狭く草木（竹）が生い茂っているので、自転車で通学していた学生が数人けがをしています。歩道を通れないので、道路を歩いている人もよく見かけます。個人の土地かもしれませんが、ご検討お願いします。
女性	50～59 歳	隼人	近隣の県と比べて、花を使つての観光施設が少ない。都城では紫陽花、菖蒲、芍薬などと近場で楽しめる場所があります。道路に草が茂り、花が少ないと思う。霧島市は観光都市の割に整備されていないのが残念です。花はコロナ禍でも癒しとして大変重要な役割があると思います。
女性	50～59 歳	隼人	用水路清掃について毎年 1 回とはいえ自宅からはなれた場所の清掃は不満がある。清掃場所には団地も家も病院もありわざわざ 1 キロほどはなれたところに車等で行き、草刈りの必要があるのか？行政がすべきなのではと思う。
女性	70 歳以上	隼人	公園の樹木剪定についてですが、剪定の時期を考えてください。花芽のついているツツジを 12 月に剪定しているので、花が咲いているのを見た事が無い。

2-4-4. 空き家対策の推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	50～59 歳	隼人	空き家バンク利用の地区を、他県へのアピールも踏まえてもう少し詳しくお願いします。
男性	60～64 歳	国分	街中の空き家について、何らかの対策を取って欲しい。
男性	65～69 歳	隼人	空き家等を利用して、地域の方々が集まって交流ができるようにしてほしい。
男性	70 歳以上	溝辺	廃屋がかなり有ります。環境面からも望ましいと思われません。解体費用を安くして、跡地の税金面も検討すべきと思います。
答えたくない	30～39 歳	霧島	空き家をリフォームして古民家として売り、人口を増やしてはどうか。

2-5. 危機管理・防災力の充実と防災意識の向上

2-5-1. 災害に強い防災基盤の整備と災害復旧対策の推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	70 歳以上	霧島	想定外の自然災害等に対する対策を検討してほしい。
女性	70 歳以上	国分	最近災害や地震が多いが、地域に災害用物品はあるのでしょうか？災害用に地域に消火器を何台か設置して欲しい。また、土嚢袋もあって良いと思う。常備しておいたらどうなのでしょう。

2-6. 市民生活の安全性の向上

2-6-1. 交通安全対策の推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	40～49 歳	隼人	道路の整備、信号機の設置など交通面を改善しないと交通事故は減らないと考える
男性	50～59 歳	溝辺	市内に 4 か所ゴルフ場がありますが、全てのゴルフ場で飲酒運転が見受けられます。取り締まってください。
男性	60～64 歳	国分	日中、市内を暴走しているバイクを取り締まってほしい。
男性	70 歳以上	隼人	府中の五差路に歩道を設置して欲しい。道路脇の側溝が危険です。ガードレールを設置するか側溝に蓋をして欲しいです。
女性	30～39 歳	国分	国分小学校の通学路について、一部歩道が無く、小学生が轢かれる恐れがあり非常に危険な為、早急な歩道の整備を希望します。
女性	30～39 歳	隼人	霧島市に住んで 10 年目になりました。10 年前と比べて道路の舗装や補修が進み整備された一方で、交通ルールやマナーが悪くなってきた様に感じています。信号のない横断歩道で歩行者が横断したいのに停車しない車や、時差式信号機の交差点で直進の信号は赤になったのに停止しないので、対向車が右折出来ない場面に多く遭遇する様になりました。市の取り組みで変えることはできないのかもしれませんが、交通ルールを守るような取り組みをして欲しいです。
女性	40～49 歳	隼人	隼人町内山田ローソン付近にある横断歩道ですが、子供の登下校の時とても危ないと思います。信号があれば良いのと思いますが設置は無理なのでしょうか。朝日方面から来た車がなかなか右折できず子供達の間を通行したりするので、改善して欲しいと思います。
女性	60～64 歳	溝辺	地域のカーブミラーの設置を何年も前から申請していますが何の返答も無く、毎日危ない道を通っています。事故が起きてからでは遅いと思いますが。
女性	65～69 歳	隼人	最近では親が学校の送り迎えをよくしているが、交通ルールを無視している人が多い。譲り合いの気持ちが無くなっている。

2-6-2. 防犯対策の推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	30～39 歳	隼人	夜になると車の通りが比較的多い道以外はほぼ真っ暗になっていて、道が暗いなと思います。もう少し街灯の数を増やせないでしょうか。特に学校や公園の周辺に増やして欲しいです。
女性	70 歳以上	隼人	今の世の中はいつ何が起こるか分からないと思う。東郷団地内には自転車に乗った男性が夜な夜な走り回っているの、警察に巡回をしてほしいです。夜中の 11:30 頃から 12:00 頃にフラフラしています。雨の日は来ないです。年齢は 55 歳くらいで帽子をかぶって大声で叫んでいる。

施策3. やさしさ —誰もが支えあいながら生き生きと暮らせるまちづくり—

3-1. 健康づくりの推進と医療体制の充実

3-1-1. 安全・安心な医療体制の充実と健康づくり拠点の整備

性別	年齢	居住地	意見等
男性	30～39歳	国分	平日、休日の夜間診療がもっと利用しやすいと助かります。子供が夜間に体調を崩しても霧島市で診てもらえず、鹿児島市内まで車を走らせることが年に数回あります。周りの子育て世代の人達も夜間に鹿児島市内まで行っているの、「もっと近くにあると助かるよね」と話すことが多いです。
男性	50～59歳	国分	夜間、休日用の病院を作って欲しい。夜にスポーツをした時、怪我をしたが内科医しかいなかった。
女性	60～64歳	国分	健診の予約等は以前のようにハガキで知らせて欲しいです。手続き等難しくなり、子供に頼まないと難しいが近くに住んでいないので大変です。
女性	70歳以上	国分	コロナワクチン接種に関して、定期検診を受けているだけではかかりつけ医にならないと言われた。特に病気が無い人にとってはかかりつけ医を持つことは無いと思う。ワクチン接種の場合はかかりつけ医という決まりはなくてもいいと思う。誰でもどこでも予約可能にしてあげれば、もっとスムーズに接種の予約がとれるようになるのと思いました。

3-1-2. 市民の健康意識の向上と健康管理の充実

性別	年齢	居住地	意見等
女性	70歳以上	隼人	まずは、コロナ感染者が減るように努力してください。霧島はとても住みやすいところです。

3-2. 安心して子どもを産み育てられる環境の充実

3-2-2. 多様なニーズに応じた子育て環境の充実

性別	年齢	居住地	意見等
男性	20～29歳	国分	子供の遊ぶ場所（高千穂牧場みたいな観光的名所）が、少ない。高千穂牧場は外のためコロナ感染のリスクが少ないと思われるためよく行く。
男性	40～49歳	隼人	灰が降る時や雨の日等でも、子供と一緒に体を動かせる屋内の施設を作ってほしいです。
男性	40～49歳	隼人	子供達が自由に遊べる場所を増やして欲しい。最近は公園で野球もボール遊びも大声もだめなど大人の事情で子供に我慢させすぎだと思えます。もっとのびのび遊べる場所を確保して欲しい。
女性	30～39歳	国分	昨年12月に家族で引っ越してきました。霧島市は地元だし住みやすくいい場所だと思います。子育てに関しては、もう少し気軽に参加できるイベントがあると良いなと思います。
女性	30～39歳	国分	コロナ禍で難しい状況ではあるが、もっと若者が遊べる場所（以前鹿児島市にあったジャングルパークのような施設）が増えると、始良や鹿児島市まで行かなくても良くなるのではないかと思います。親としては、近場で子供を遊ばせられる場所があるととても助かる。
女性	30～39歳	国分	市役所やすこやか保健センターに行った際、子どものおむつ替えの台や多目的トイレがなくてとても困りました。幅広い年齢の方が使う場所なので、整備して頂けると嬉しいです（手すりも）。
女性	30～39歳	国分	子供達が雨でも遊べる場所が欲しい。
女性	40～49歳	国分	市の児童書・絵本は古すぎます。鹿児島市の谷山北公民館を一度見ていただきたいです。子供の目線で選べません。
女性	40～49歳	国分	認定保育園に1歳で申し込み、毎年申し込みを更新していましたが、入園できたのは4歳の時でした。家も建てており引っ越しも出来ないので何年も入れない状況は改善して欲しいです。子育てしやすい街にして欲しいです。
女性	50～59歳	溝辺	子供の遊び場所、遊園地など欲しい。

3-2-3. 子育てに関する負担軽減の推進

性別	年齢	居住地	意見等
女性	20～29 歳	国分	子供が住みやすい環境を作ってあげたいが、収入が少ないので出来ないことが多い。
女性	30～39 歳	隼人	子供医療費の窓口支払い無償化を実施してほしい。また、医療費助成の対象を高校生までにしてほしい。そうすることで、より子育てに対する不安が少なくなると思います。
女性	40～49 歳	国分	小学生の子供がいます。持病（喘息）で毎月の医療費が 8000 円くらいかかっています。自己負担分の 2000 円を引いた額が毎月振り込まれていますが、高校生までは窓口負担を無償化して欲しい。医療費がとてどもかかります。持病のある子供の親の意見です。もう少し住みやすい、子育てしやすいまちづくりをしてください。
女性	40～49 歳	国分	もっと子育て支援を充実させて、子供が過ごしやすい環境や市になればいいなと思います。
女性	40～49 歳	国分	子どもの医療費を病院会計で一度支払い、後から戻ってくる形を取っているのはあまりにも時代遅れではないでしょうか？ 8 年前に他県から霧島市に引っ越しをしてきました。移動後に初めて病院受診をした際、会計の際に現金が必要となりビックリしたのを今でも覚えています。以前住んでいた街は、未就学児の保険診療に現金支払いがなかったので、それが全国共通で当然と思っていました。小さな子どもを抱えていると、どの親も急な病院受診を経験した事はあると思います。夜間の緊急受診の際に、コンビニ寄ってお金をおろしてからでは遅いことありませんか？ 8 年前のその時、子育て世代に優しくない自治体なのだと感じましたが、今もその思いは変わっていません。学校給食費を現金で子どもに持たせるなんて全国的に少ないのでは？ 非常に遅れていると思います。若い子育て世帯が過ごしやすい地域にならないと、街は発展しないと思います。早急な改善をお願いします。
女性	40～49 歳	国分	ひとり親世帯への奨学金制度を設けてほしい。
女性	40～49 歳	隼人	霧島市の未来の為、子育てがしやすいまちづくり。子供達のためになる行政サービスをぜひよろしくお願い致します。
女性	40～49 歳	隼人	小さな子どもを育てる子育て世代へのサポートは必要だし、大切だとは思いますが、子育て世代ばかりが優遇されているような気がする。実際、子どもが小さい時より高校生や大学生になってからの方が、経済的負担は大きいと実感している。経済的なサポートは、そちらの方がより必要なのではないかと思う。
女性	50～59 歳	国分	少子化に伴い、3 人以上出産した世帯には支援金を出してもいいと思う。小耳に聞いた話なので間違いかもしれませんが、双子世帯には 100 万円支給されているのに、4 人、5 人の子どもがいる世帯に何も無いのはなぜなのかと疑問です。
女性	50～59 歳	福山	子ども医療費補助拡大、全世界帯を対象高校生終了まで。

3-3. 住み慣れた地域で暮らし続けるための地域包括ケアの推進

3-3-1. 介護予防の推進と高齢者の生きがいの充実

性別	年齢	居住地	意見等
男性	65～69 歳	国分	私も段々年を取るので自分の事が自分で出来なくなった時にはサポートが必要だと思う。例えば、移動の手段、買い物、ゴミ出し等色々ある。1 日でも長く自立して生活出来る様に、頭や体を動かせる環境を提供して欲しい（楽しみながらボランティアに参加する等）。歩いた距離や回数に応じてポイントがもらえ、そのポイントで買い物が出来たりすると、高齢者が楽しく運動出来ると思う。近くに子供がいなかったり独身だったり心細い人がたくさんいると思う。そういう人も霧島市に住み続けたいと思えるようになって欲しい。隼人ののりあいバスや体育館の NPO 等は素晴らしいと思う。私も引退したら色々参加したいので、霧島市に期待しています。

3-3-1. 介護予防の推進と高齢者の生きがいがづくりの充実（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
男性	70歳以上	霧島	私は後期高齢者の仲間週に2～3回、約2時間ほどグラウンドゴルフの練習をしていますが、土日祝は公園でのグラウンドゴルフの練習は禁止されています。午前中は一般、子供達の公園利用者はいません。午後からはチラホラいます。出来ることならせめて土日の午前中はグラウンドゴルフでの使用を許可して欲しいです。使用後は当番でトイレ掃除やゴミ拾いもしているので公園の為にも良いと思います。
男性	70歳以上	国分	高齢者から一言言わせてください。自動車免許の返納についてですが、元々免許証を持っていない高齢者が多く、この様に高齢者への待遇が霧島市は他の自治体と比べて不満を感じている人が多いと思います。子供達向けの施設等は色々出来ていると聞きます。我々高齢者の集う場所等はかなり少なく感じます。運転が出来て自分の好きな所へ行ける人は良いのですが、そんな人はわずかです。いきいきチケットがその証です。足のない人はほとんどの人が使いたくても使えず、そのまま捨てるばかりでとても無駄だと思います。何年も変わらないやり方に腹立たしいです。改善をお願いします。
女性	65～69歳	隼人	当地区では高齢者が少なくなったので老人クラブもなくなり、外出する機会が少なくなりました。また、コロナ禍で近所の方との関わりもほとんどなくなりつつあります。歩行が難しく、運転が出来ない年齢と身体なので家に閉じこもることが多くなりました。役所に通ったり、デイサービスを受けている高齢者だけではありません。表面化しない高齢者への気配りをして、外に出るチャンスを与えて欲しいと思います。税金はしっかり年金から取られています。生活が楽ではない年金生活者へもっと目を向けてください。ぎりぎりの苦しい生活でお先真っ暗です。

3-3-2. 高齢者の在宅生活を支えるサービスの充実

性別	年齢	居住地	意見等
男性	50～59歳	国分	最近ふれあいバスが市の中心街から郊外へも運行しているので高齢者の通院等の移動が便利になっていますが、今後の高齢化を考えると病院へのアクセスを更に便利になる様に考えていかないと介護難民は増えると思います。山間地域から市街地へのアクセスが良くなればいいのと思います。介護認定を受けていればタクシー代が半額になる、ふれあいバスの運賃が無料になる等、高齢者・障害者に優しいまちづくりをお願いしたいです。
男性	50～59歳	国分	お年寄りの気軽な足として、タクシーを利用してほしいです。例えば、お年寄りの利用価格を半分に、残りの半分は税金で補てん。タクシー業界もうるおい、消費も進むといつも考えていました。電車やバスが不十分な霧島市はタクシーが肝だと思います。
男性	50～59歳	隼人	過疎地域の高齢化が進んでいることにより、買い物の不便さが顕著に表れてきている。「車がなくては買い物にいけない」ではなく、「車がなくても買い物ができる」になれば、高齢者が免許返納できると思います。市が主体となってサービスを考えてもらえるかと非常に有難いです。
男性	70歳以上	隼人	年齢的にスマートフォンは持っていますが電話をかけるだけの物なので、パソコンやスマートフォンを利用することで便利になっていくことに付いていけなくなっています。
女性	30～39歳	溝辺	車に乗る事の出来ない高齢者や体の不自由な方にとって、今はバスやタクシーの数が少なく不便に感じると思う。歩いて行けるようなスーパーやコンビニも少なく、移動も限られてくる。
女性	50～59歳	国分	国分地区でも、高齢者が多いので、移動販売などが必要だと思います。
女性	60～64歳	国分	高齢化が進み、独居老人も増えてきている。自分の子どもが県外に居たり、県内にいても遠くにいると高齢になった時に心配です。自分の体は自分で管理すべきと心がけていますが、いずれ管理できなくなる日が来ます。一人暮らしをせざるを得ない人たちのために、地域の見守り活動、災害時の近隣への声掛け運動、また給食サービスがあると心強いなと思います。老人ホームや施設入居は経済的に出来ない人も多いと思います。自分も出来れば最期まで元気でいたい。独居老人が安心して暮らせる街は、きっと人の温かみのある街だと思います。そんな街に国分になると良いなと思います（国分が好きだから）。

3-3-3. 高齢者の居住の安定の確保

性別	年齢	居住地	意見等
男性	65～69 歳	隼人	隼人駅周辺の開発で、一人暮らしで近くに身寄りのない高齢者の移転問題が発生します。このような高齢者が入居できる公営住宅が欲しいです。年金生活で、新しく家を建てるのは経済的にも将来的にも負担になるだけだと思います。
女性	70 歳以上	横川	運転免許を返納する時期が来た時どうすべきか悩んでいます。車がないと日常生活が困難になりますが、いつまでも運転はできません。街中に病院や買い物しやすい店だけでなく、高齢者住宅があれば良いのですが。
女性	70 歳以上	隼人	霧島市は市営の老人ホームが少ないようですので、たくさん作って欲しいです。私たちみたいに貯蓄したくても出来なくて、高い老人ホームには入れない人が沢山いると思います。

3-3-4. 住民参加と互いに支えあう地域福祉の推進

性別	年齢	居住地	意見等
女性	30～39 歳	国分	先日広報で知りましたが、ふれあいバスは良い取り組みだと思います。特に地方では車社会なので、高齢で不安を抱えているが生活環境上運転しないと日々の生活を送れない人がいると思います。そんな方が交通弱者、買い物弱者、医療弱者にならないようにふれあいバスを有効活用して欲しいです。その他にも力仕事を代わりにお願い出来る人を探したり等、高齢者社会の中でみんなが快適に、助け合えるまちづくりを願っています。
女性	65～69 歳	国分	民生委員はどうやって選ばれているのでしょうか。以前の職場、役職からでは困ります。地域の民生委員は障害者に対して偏見、差別、真実を確かめる事なく、資格のある方の言い分だけ信じ、こちら側だけが原因と考えています。それも事が起こった後、こちらに尋ねてきたのは1年近く過ぎた頃で、しかもたまたま道で会い1分に満たない時間でした。その方が民生委員というのにも驚きましたが、長い間思い悩んできたのに民生委員は全く他人事。口は軽いのに深入りはしないという主義には愕然としました。住民に何かあった事を知ったら、その足で当事者の元に駆け付けるべきではないでしょうか。今まで挨拶すらされた事がなく、いつも睨みつけられる毎日です。テレビ、ラジオから「あなたの町の民生委員」という CM を耳にする度に虚しく感じます。相談事は出来ません。今までの民生委員には全く期待していません。荒波をくぐってきたような融通、機転が利く温かみのある本当の人格者を望みます。
女性	65～69 歳	隼人	民生委員の仕事は大切だと思うが、人が少ない地域では、順番制だったり、やる人がいなくて仕方なく引き受けたりするところもある。その結果、地域の問題に気付かず、事故等につながっているところもあるようだ。民生委員選出の工夫や改善方法はないのかと思う。
女性	70 歳以上	国分	市内は色々と充実していますが、市外にいと知らないことがたくさんある。1人暮らしの高齢者には何らかの利点があると思うが、家族と同居していてもほぼ1人暮らしの高齢者もいる。高齢者に対してもう少し目配りをして欲しい。

3-4. 共生社会実現に向けた障がい児（者）の支援

3-4-1. 障害福祉サービスの提供体制の充実

性別	年齢	居住地	意見等
男性	20～29 歳	国分	障害者などの弱者への福祉の充実。
女性	60～64 歳	隼人	身体障害者の重度心身障害医療費助成金について、病院の窓口での負担に出来ないものではないでしょうか？

3-5. 社会保障制度の円滑な運営

3-5-3. 介護保険制度の円滑な運営

性別	年齢	居住地	意見等
女性	70歳以上	国分	お疲れ様です。100歳になる母親を老人ホームに預けています。母が住んでいた家に時々行って掃除をしたり草払いをしたりしていますが、家の壁が痛んでいてところどころベニヤ板で応急処置しています。修理する際は介護保険でいくらか補助してもらえないでしょうか。私自身もう70歳を過ぎていて年金暮らしなので大変です。

施策4. はぐくみ —社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり—

4-1. 立志と将来への希望を育む学校教育の充実

4-1-2. 豊かな心の育成と個性を生かす支援体制の充実

性別	年齢	居住地	意見等
女性	30～39歳	隼人	子どもが不登校になっています。もっと不登校の家庭に利用できることが増えてほしい。

4-2. 多様な学びを支援する社会教育の充実

4-2-2. 家庭教育の充実と地域全体での見守りを通じた青少年の健全育成

性別	年齢	居住地	意見等
女性	30～39歳	隼人	子供会に入っていますが、近所には子供はいるのに加入しているのは家だけです。入っていない人の分まで子供会として係になったりします（地区委員会など）。子供会は必要なのでしょうか？無くすか、必ず入会するかにして欲しい。子供会に入っていないのに地域に居るのはおかしくないですか？何故入会している人だけに入会していない人の分まで仕事が回ってくるのですか？

4-2-3. 自ら学び、高め合う体制づくりと学習環境の充実

性別	年齢	居住地	意見等
女性	50～59歳	霧島	住んでまだ1年くらいなので良く分かりません。「わからない」の回答が多くなり申し訳ありません。公民館講座は人数が少なくてもやって欲しいと思います（人数がある程度集まらないと開催されないと耳にしたので）。同じ講座の受講は2回までと聞きましたが、人数が少なければ3回目以上も許可して頂きたいです。霧島アカデミーは凄く勉強になり楽しかったです。講座に参加して、素晴らしい方などいろんな方に出会えると思います。また、千葉さんの公演に参加して、普通の方々がいかに素晴らしい生き方をされてきたのかということを感じました。”みんな違ってみんな素晴らしい”を改めて思う事でした。
女性	70歳以上	隼人	他の自治体では高齢者向けのスマホ教室をしているところがあります。霧島市でも是非行って欲しいです。以前電話で要望したことがありますが、まだ行われません。

4-3. 次世代へつなぐ芸術文化活動の推進

4-3-1. 芸術文化に触れ親しむ機会の充実

性別	年齢	居住地	意見等
男性	65～69歳	国分	美術館があれば、素晴らしい街になるのだが？
女性	65～69歳	国分	映画館があれば良いと思う。
女性	65～69歳	国分	わざわざ始良方面や鹿児島市方面まで行かなくても、霧島市内で映画が見られたら良いと思います（映画館を作って欲しい）。

4-4. スポーツを楽しむ環境づくりの推進

4-4-1. 生涯スポーツの推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	70歳以上	国分	霧島市にパークゴルフ場の増設をお願いしたいです。

4-4-3. スポーツ施設の整備

性別	年齢	居住地	意見等
男性	20～29歳	国分	スケートボードが出来る場所を作って欲しい。
男性	70歳以上	国分	小・中学生が野球の練習を出来る場所が近くに欲しい。近くの公園は高齢者のグラウンドゴルフ専用になっていて、隅っこでキャッチボールをしても子供達に注意してくる。子供の親はきちんと税金を納めているのに高齢者優先で子供は蚊帳の外です。このようなことが続くのなら、真面目に納税することについて考えたいと思うくらいです。何も言えない青年たちが何年後かに大人になった時、どんな風になっているのでしょうか。
女性	30～39歳	国分	スポーツが出来る体育館が少なく、いつも予約が取れません。施設を増やしたり、学校の体育館が有効に活用できるようになると良いです。
女性	30～39歳	国分	サッカー人口が多いと思うので、施設の整備など行ったらいいと思います。
女性	40～49歳	国分	快適で魅力あるまちづくりがあまり出来ていない。無料で運動ができる施設がない（ジムや水泳もお金がかかる）。

施策5. きょうどう —市民とつくる協働と連携のまちづくり—

5-1. 市民参画でつながる地域社会の形成

5-1-1. 市民活動の支援と協働の推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	70歳以上	国分	地域のボランティア活動に市の職員も積極的に参加して欲しい。
男性	70歳以上	隼人	若い世帯の自治会未加入が多いので、何らかの対策を講じて欲しい。自治会だけでは難しい。
女性	30～39歳	隼人	自治会入会を推進しているが、入る自治会を選ばせてほしい。ゴミ出しができなくなるので入らないといけないが、母子家庭なので自治会費や役員の分担が同じで負担が大きい。一斉清掃も子供の行事で出席できなければ毎回1500円徴収され、年3回とはいえ母子家庭には負担が大きい。半額免除等があっても良いと思う。高齢者のことしか考えておらず、とても住みにくい町だと思う。
女性	60～64歳	隼人	生活形態はどんどん様変わりしているので、地域活動（自治会活動）も変わっていい時に来ているのではないのでしょうか。行政の下請け的な活動はそろそろ終わりにしても良いのではと思います。負担を感じます。
女性	70歳以上	国分	年々、少子高齢化により自治会加入者も減少してきております。自治会未加入のため、ゴミをスーパーのゴミ箱に持ち込む方を見受けますので、対策の検討をお願いします。魅力ある自治会の在り方は無いのでしょうか？

5-1-1. 市民活動の支援と協働の推進（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	40～49歳	国分	市では自治会の加入をすすめています、何十年と変わらないやり方を継承できるはずもありません。人口減少、高齢化に対応できる自治会の運営や在り方を市が示すなど、介入されたほうが良いと思います。70代、80代の考えと現役世代では差がありすぎて、話し合っただけでは分かり合えるはずもないので、自治会加入は増えませんし、脱退される方もいます。自治会がなくなれば困るのは市民であり、行政ではないでしょうか？掃除程度の自治会活動なら苦ではない現役世代もいます。バレーボール大会、運動会、自衛隊の集い、ふれあいボランティア、グランドゴルフなどに人数を集めて下さいというのが一番苦痛です。自治会に加入しているのですから皆さんまちに愛着はあると思います。自治会の活動内容の見直し、今後の住みやすい霧島市作りにつながると思います。
女性	40～49歳	隼人	自治会活動に参加して常に感じる事は、年長者の男性の方が当然の様に役職に就き、昔からの運営を続けているので、新規加入者たちの意見が反映されにくく肩身の狭い思いをしているということです。ジェンダー意識も低く、女性が行事の時はお茶の準備をするのが通例であり、改善の声が上がっても中々反映されず違和感を感じます。市の立場から、自治会運営について今の時代に則した意識改革を促して欲しいです。「婦人部」＝裏方の仕事（お茶の準備）、会長＝年上の男性等。また、ゴミ当番があることも市の方で今一度見直していただき、負担を減らして欲しいです。「村八分」が怖くて自分では言い出せません。
女性	50～59歳	国分	国分に住んで40年前後です。家庭を持ち家建て、自治会に入っていました。が訳あって退会しました。退会者や未加入者でもゴミ捨てが気兼ねなく出来る、住みよいまちづくりをして欲しい。自治会を抜けると行政無線がないので野外放送を聞いていますが、天気の良い日も外に出ないと聞こえず、雨が強い日は全く聞こえません。せめて、市の放送だけで良いので自治会に入っていないでも霧島市民として設置してもらえないでしょうか。可能なら、自治会に入っていない家庭にも文書などで知らせたいです。
女性	60～64歳	隼人	生活形態はどんどん様変わりしているので、地域活動（自治会活動）も変わっていい時に来ているのではないのでしょうか。行政の下請け的な活動はそろそろ終わりにしても良いのではと思います。負担を感じます。
女性	70歳以上	国分	年々、少子高齢化により自治会加入者も減少してきております。自治会未加入のため、ゴミをスーパーのゴミ箱に持ち込む方を見受けまますので、対策の検討をお願いします。魅力ある自治会の在り方は無いのでしょうか？
女性	70歳以上	牧園	自治会で様々な行事を考えて行っは良いと思いますが、一人暮らしだと忙しくて参加することができません。
女性	70歳以上	福山	コロナがなければサークル等での交流ができるのに残念ですが、皆さんのおかげで過ごせております。ありがとうございます。

5-1-2. 国際・国内交流の推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	65～69歳	隼人	国内外との交流に一般市民の参加出来る機会が少ないと思います。外国も一人では行くのが無理でも、市で参加者を募集してもらえれば行きやすい気がします。高齢者でも参加できる企画をして欲しい（時間とお金があるので）。

5-2. 人権の尊重と男女共同参画の推進

5-2-2. 人権を侵害するあらゆる行為の根絶

性別	年齢	居住地	意見等
女性	60～64歳	隼人	子育てサロン等のボランティア活動に参加しています（更生保護女性会）。鹿児島県第2の都市なのに、児童養護施設がないことがっかりします。子供達が心身に健康に過ごせない家庭の場合、育ちの場所を提供していただきたいです。霧島の宝である子供達の為、1つずつ前に改革が進むことを願います。

5-2-3. あらゆる分野における男女共同参画の推進

性別	年齢	居住地	意見等
女性	40～49歳	国分	霧島市のまちづくりや未来を考えるのになくはない、子供達の教育や人権が守られているのだろうかという疑問を持つことが多々あります。例えば校則です。近所の市立中学校では男子は耳が出る短髪にする決まりがあるようですが、女子にはそういった決まりはありません。なぜでしょうか。ジェンダー平等の実現という観点から考えてもおかしいです。パーマや染髪ならまだしも、なぜ髪の長さを学校に決められなければならないのか私にはとても不思議で、子供達の意見がきちんと反映されているとは、権利が守られているとは思えません。こういったことは数多くあるわけですが、それらを問題としてとらえ、真剣に考えようとする姿勢が子供達に関わる大人には必要で、そういった事の積み重ねが霧島市の未来を明るくしていくことにつながるのではと強く思います。
女性	50～59歳	国分	自治会における「婦人部」についてです。名称も女性に限定されており、役割もお茶くみ等の給仕が昔のまま残っている。男女格差のない多様性が求められる時代に即した組織を作るべきだと思う。その上で、適材適所、出来る人が出来ることを協力して行えばよいのではないかと思います。昔の栄光にとらわれ、継続しないといけなような風潮がある（消防団のパトロール（婦人アナウンス等））。運動会も地区対抗等はせず、参加型で良いと思う。霧島市は若い人主催のイベント（マーケット、マルシェ）等が多い。若い人のアイデアをもっと採用していけば変われると思う。
女性	60～64歳	隼人	男女の地位については年代によっても意識の差があり男女格差や差別を感じる。

5-3. 活力ある地域づくりの推進

5-3-1. 中山間地域の活動支援

性別	年齢	居住地	意見等
男性	40～49歳	霧島	霧島神宮駅付近の活性化をして欲しい（観光客の方がもっと楽しめる取り組み等）。国分・隼人方面だけが賑やかになっているように思うので、霧島市内平等な活性化に取り組んでいただきたいです。
男性	50～59歳	霧島	地域差のない市であってほしい。
男性	70歳以上	溝辺	中央に人口が集中しないよう、各地区の活性化を求めます。過疎地の無い元気な霧島市を期待します。
男性	70歳以上	霧島	国分・隼人を中心として発展していくのも良いと思いますが、その他の地域にももう少し目を向けて欲しいです。例えば、道路の補修等は応急処置をするだけでもいいです。
女性	60～64歳	霧島	霧島市のまちづくりといっても街中だけが潤っているように感じる。山の方は、新しく家を建てる人もいない。
女性	60～64歳	福山	霧島市も高齢化が確実に進んでいるので、できるだけ早急に中心部と周辺の過疎地域との格差を無くすよう、対策をとってほしい。

5-3-3. 出逢いと結婚の支援

性別	年齢	居住地	意見等
男性	50～59歳	隼人	少子高齢化が問題。教育や子育てには良い環境にあると思う。コロナの影響もあるが、男女の出会いの場が少ないと感じる。

5-4. 市の魅力と価値を高める多角的施策の展開

5-4-4. シティプロモーションの推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	65～69歳	国分	霧島市をもっと外にアピールしてください。観光、イベント等の宣伝が下手で、他の自治体に負けているようです。自分も色々参加することが必要だと思いますが…
女性	50～59歳	国分	このデジタル時代だからこそ、国内外にアピール出来るきっかけさえあれば、難しいことでもありますが、可能性は無限だと思います。自慢できる街であるからこそ、知って頂きたいそう願います。

施策6. しんらい —信頼される行政経営によるまちづくり—

6-1. 市民の視点に立った行政サービスの提供

6-1-1. 効率的で適応力に富んだ行政運営と市民サービスの提供

性別	年齢	居住地	意見等
男性	40～49歳	国分	水道料金の口座振替が市内の金融機関のみなのは不便です。メガバンクやカード払いも認めて欲しいです。
男性	50～59歳	福山	365日、市民サービスの対応をしてほしい。
男性	60～64歳	国分	土日祝や昼休み時間等も市役所窓口の対応をしてほしい。市民が利用しやすい環境づくりを考えていただきたい。平日利用できない方はたくさんいると思うので、改善していただけると、様々な面が円滑に進むと思う。
男性	65～69歳	国分	合併して16～17年経過していますが、街(市)が大きくなったせいで職員と地域住民の関わりが希薄になっているように感じます。
男性	65～69歳	国分	デジタル化について、スマホでお金を操作するのは不安です。現金を扱うのも不安なので、銀行預金から税金を支払えるようにしてください。
男性	70歳以上	溝辺	国分・隼人地域と比べ、他の地域の事も考えて市民サービスをして欲しい。国分・隼人中心でなく、霧島市全体的なサービスをお願いします。
男性	70歳以上	横川	市民サービスについて、住宅(アパート)等の規約がおかしい。見直しの必要がある。住民のことを考えていない。
男性	70歳以上	隼人	以前、まちづくり委員をしていたが、夏の要望ヒヤリング時に市の回答がすぐ出来ないことは分かるが、「検討します」「順番があるので今は回答できない」という返答が多かった。市民としては、例えば「2年後に検討した結果を説明する」等、いつまでにするのか具体的な返答がほしい。
女性	20～29歳	国分	土日祝か平日の18時以降でも免許証の住所変更が出来る日を作って欲しいです。
女性	30～39歳	国分	子育て給付金、現金給付10万円、出産祝い10万円等は本当に助かりました。職員が市民に立った立場で対応を行っているか?について、市役所の市民課については出産後出生届を出しに行った時に3時間くらい市役所にいる事になったことがあります。産後体がきついの、あれはどうにか出来ないのでしょうか。出生届を出した際に夫婦の職業を番号で書く所があり、職員に質問されたが、番号がたくさんありすぎて職員も分からない感じだった。もっと簡単に種別化して下さい。でも霧島市にこれからも住みます。とても住みやすいです。これだけは間違いない。
女性	40～49歳	国分	市役所の窓口が平日の決められた時間しか利用できないのは不便すぎる。フルタイムで平日働いている人はわざわざ休みを取って行かないといけない。オンライン等で日時間問わず対応できる様な仕組みを作って欲しい。
女性	50～59歳	国分	子どもの通学路で横断歩道のない道路を渡る必要があり、速度超過の車が多数通る時間帯のため横断歩道をつけてほしい要望を学校を通して何度も出していたが、回答もないまま10年以上経っている状況があります。管轄が違うのかもしれませんが、市民の要望は必要な機関を通して回答、改善が出来れば嬉しいです。街の困りごとや要望を気軽に相談できる場所等があれば活用したいと思います。
女性	50～59歳	隼人	霧島市のプレミアム商品券について。経済的に余裕がある人は何冊も購入出来ませんが、私たちには余裕が無く、一度も購入したことがありません。理由は、購入したせいで現金が少なくなることへの不安やせっかく購入するであれば50000円くらいまとめて購入したいと思ったからです。近隣の始良市の様に、郵便局で5000～10000円位購入して預ける方法や、全市民に一律10000円の商品券を書留で郵送してもらえると平等だし有難いです。どうかご検討をお願いします。
女性	60～64歳	国分	市役所内にWi-Fi環境が整っていれば、待ち時間にスマホを利用出来るので便利だと思います。もし、現在あるのであれば、1日中使えたり、フリーWi-Fiでないと不便だと思います。他の市町村ではWi-Fi環境が整っていて便利でした。
女性	60～64歳	国分	市役所に行く事は今あまりないのですが、お昼休みでないといけない人がお昼休みに行くと、市役所自体が休みに入っている(お昼休憩中)。
女性	65～69歳	横川	証明書の発行手数料が高すぎると思います。
女性	70歳以上	国分	コロナ予防接種第1回目の申込の時は電話が通じず、受付開始時間から夕方までずっと話し中で疲れました。高齢者が優先ならば市役所でリストを作り徹底して管理するべきだと思います。市民の為には労を惜しまない様にして欲しい。今後の参考にしてください。

6-1-1. 効率的で適応力に富んだ行政運営と市民サービスの提供（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	70歳以上	霧島	知人が『地域包括支援センター』に行った際、自分の気持ちをうまく言えなかったと連絡してきました。「きちんと対応はしてくれたんだけど…」と考え込んでいました。緊張して出かけているので思いを伝えられなかったのかと思います。もう少し相談しやすい雰囲気があったらよかったのにと思いました。

6-1-2. 市職員の人材育成の推進

性別	年齢	居住地	意見等
男性	70歳以上	霧島	市の職員があまり地域の為に働いているとは思えない。市の職員はもう少し地域の為に協力して、自分から進んで行動することを望みます。もう少し行政の中で指導したらどうでしょうか。そうすることが市民サービスになると思います。
女性	20～29歳	国分	市役所の窓口対応に関してですが、パソコンと向き合っているせいか中々気付いていただけないことが何度かありました。作業中だと思いますが、もう少し声をかけやすい環境だと市民も訪ねやすいと思います。分からないこと（どの窓口に行けばいいのか等）が私はよくあるので、もう少し親切な対応をして頂きたいです。よろしくお願いします。
女性	30～39歳	霧島	霧島市役所の職員の対応が雑だと感じることがあります。子育て支援課や福祉課、学校教育課などはとても丁寧で、分からないことに対しても分かりやすく、こちらが分かるまで説明してくれますが、市民課は、書類の書き方等を間違えると、「これは違います。書き直してください」「この書類が本当に必要なんですか？違うと思いますが」など、具体的にどこが違っているのか教えてもらえずに返されることがあります。問24の市民の立場に立った対応については、他の課がしっかり出来ていても、そうでない課があると印象が悪くなるのではないのでしょうか。
女性	60～64歳	国分	今はちょっとだけ生活に余裕が出来てきましたが、5年くらい前本当に生活に苦しい時がありました。その時、生活課に恥ずかしいと思いながら相談に行きました。担当者は男性でした。本当に苦しいのか、車に乗れなくなるからですか、仕事に行けないのですかと質問され、本当に嫌な思いをしました。家に帰り泣きました。人を見て馬鹿にするような態度は取らないでください。市役所に行きたくないです。もう少し考えてください。

6-1-3. 市民と行政による情報の相互活用

性別	年齢	居住地	意見等
男性	30～39歳	国分	ブルーマップをネット上で簡単に見られるようにしてほしい。所有の土地がどこまで分かりづらい。
男性	40～49歳	国分	移住してきたばかりで良く分からないことが多いです。国際交流や地域に関わる仕事を紹介してほしい。
男性	50～59歳	溝辺	霧島市の広報誌や回覧等は電子化してほしい。難しければ月1回程度に減らしてほしい。近隣へ配る負担を減らしてほしい。
男性	65～69歳	隼人	空き家の解体を行いたいですが、最近霧島市が導入した制度(外部の組織利用)の詳細が知りたい。
男性	65～69歳	国分	日本の給料の低さの原因の一つは、生産性の低さだと言われています。自治体においても、普通に出てくる話がDX(デジタルトランスフォーメーション)だと思います。そこで見落とされるのが、「見える化」と「共有化」、そして「具体化」だと思います。当然プライベートな情報の「見える化」「共有化」ではありません。システム化する前に現状を分析して、「見える化」する必要があります。そして共有化して意見を吸い上げ、具体策を考えてスピーディに展開できるかだと思います。議論も大切ですが、議論の為の議論になるケースが多いのではないかと推察します。最終的にはリーダーシップですが、それらを支える市民の意見付けが大きな課題ではないのでしょうか。日本情報通信とデジタル推進されているようですので、大いに期待しています。

6-1-3. 市民と行政による情報の相互活用（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
男性	70歳以上	国分	行政がデジタル化して便利になっていくことは良いが、デジタル化についていけない人や、スマホ・タブレット等デジタル機器を持っていない人、または使いこなせない人等は取り残されてしまう。スマホを持っていても、通話・メールしかできない人もかなり多いと思うが、このような人達を対象に、地区公民館で使い方の講座等を開いてみたらどうだろうか。また、行政に関する情報等を知る場合の通信費を無料にする等できないだろうか。以上のようなことを、各通信会社と協力してできないだろうか。
男性	70歳以上	国分	法律・規則・条例の改定、改訂、改正がなされた時は、市の広報誌で分かりやすく解説をしてください（特に改定、改訂の目的等）。
男性	70歳以上	隼人	デジタル化の推進は良い事だと思うが、デジタル難民（高齢者、パソコン・スマホ機器に不慣れな人々）への対応も十分にしたい。問22で「市民の意見が市政に反映されているのか」の問いがあるが、市民が意見を言える場が設けられているのか？議員も一部の利益代表にしか見えない。住民の意見をくみ取る場が欲しい。
女性	40～49歳	国分	「エリアトーク」霧島市からのお知らせ放送の機械（各家庭に1台あるもの）の買い替えは数万円かかると言われています。交換時期なのですが、自治会費からの補助もありこの秋に7000円徴収される予定です。ずっと家にいないと毎回放送を聞けないので、大事な連絡はメール等の別な手段を検討して欲しいです。そうでないならお金がかからないようにして欲しい。
女性	50～59歳	国分	いつも市民を守ってくださりありがとうございます。これからも相談にのってください。
女性	65～69歳	隼人	デジタル化を推進することに意義を唱える気持ちはありませんが、アナログ世代の人間としては追いつけないのが現状です。自分の様な人たちのための対策は取られているのでしょうか。
女性	65～69歳	牧園	霧島市の情報発信が足りないように思います。
女性	70歳以上	隼人	何度も足を運ばせず、必要な書類や手続などホームページをみて分かるようにデジタル化で整備してほしい。マイナンバーカードなど、新たな手続きが必要な場合は職員はしっかりと内容を理解して把握してほしい。担当分ならず、同僚分ならず、上司分ならずで、言われたとおりにしたが結局、登録できていなかったことがある。他のところで結局、手続きした。人員配置もしっかりしてほしい。改善のため書きました。
答えたくない	20～29歳	隼人	回覧板を廃止してほしいです。コロナ禍の現在、回覧板というのは衛生的に見て廃止されるべきだと思います。また、回覧板が届いても中を見ないですぐ捨てている人も少なくないと思うので資源の無駄だと思います。市報などを欲しい人は自分で市役所に取りに行く又は、市報を廃止して、現在すでに行われているデジタル化だけにすればいいと思います。そうすることで資源節約だけではなく、予算の削減にもつながります。廃止となると、自分で取りに行くことができなかつたりそれを閲覧できる電子機器を持ってないという理由で反発があるかもしれませんが、本当に見たければ廃止されてもちゃんと見る方法を考えると思います。また、回覧板は高齢化が進む地域での見回りの要素も兼ねているという意見もありますが、他の人の家のチャイムを鳴らして出てこなければ出掛けていると思いきやそのまま玄関に置いて帰ります。その後、回覧板が戻って来ずに気づくかもしれませんが、高齢者なので急遽入院となったなどさまざまな理由で急遽家を空けているだけかもしれません。なので回覧板がないといけない理由にはなりません。人によってはコミュニケーションの1つになるかもしれませんが、それはその人たちの問題なのでこれも回覧板が無いといけない理由にはなりません。ですので、私は回覧板の廃止を要求します。

6-2. 持続可能な財政運営の推進

6-2-2. 適正・公平な課税・収納

性別	年齢	居住地	意見等
男性	30～39歳	隼人	住民税が高い
男性	65～69歳	隼人	市民税が高いです。
女性	70歳以上	隼人	税金を安くして下さい。

7. 総合的なまちづくり、その他

性別	年齢	居住地	意見等
男性	20～29歳	溝辺	医療は充実していると思います。介護施設が増えると良いなと思います（私の祖父は霧島市では入所できず始良市にいます）。企業は多いので、若者の働く場所もあり住みやすいと思いますが、その分商業施設を充実させる等の工夫が必要かと思っています。
男性	20～29歳	横川	以前市営の集合住宅に住んでいましたが、家賃が値上がりしたので昨年退去しました。家賃が上がらなければそのまま住み続けるつもりでした。しかし、団地に見合う家賃ではないと考え退去したところでした。周りを見ても私と同じように家賃値上がりが理由で退去した人を何世帯も見ました。空き家になった部屋の次の入居者はいないようです。家賃の算出法を是非見直して欲しいです。例えば、山間部の地域は利便性が悪いので減額する等を取り入れて欲しいです。
男性	20～29歳	隼人	物価が高い（広瀬、福島周辺）。若者向けの大型店舗がない。子育て支援（18歳まで）をして欲しい（医療費免除等）。
男性	30～39歳	国分	もう少し子育て支援に力をいれてくれたらいいのと思います（例えば、屋内外の遊び場の充実や医療費の無償化（義務教育期間）等）。京セラ、ソニー、自衛隊におんぶにだっこのように感じます。しかし、居酒屋が充実しているし車があれば1時間以内でどこでも移動出来る土地柄を気に入っています。
男性	30～39歳	国分	愛知県大府市のように、水道の基本料金を無料にしたり市民税を低額にするなどしてほしい。兵庫県明石市の子育て支援を見習って欲しい。子供の医療費の無料化（高校3年生まで）、第2子以上の保育料完全無料化、0歳児見守り訪問、おむつやミルクの定期便（鹿屋市はおむつ券を始めている）、中学校の給食費無料、公共施設の入場無料化（プールなどを高校3年生まで）を検討して欲しい。また、団地の入居の連帯保証人はなしにして欲しい。交通面では、渋滞緩和のために信号機に右折矢印をつけて欲しい。時差式信号機は危険で2台ぐらいしか進まない。霧島は神社や温泉など良いところもあるので、税金の使い方を考えてほしい。市役所への返信用封筒に切手をつけて欲しい。
男性	30～39歳	国分	国道10号、県道471号線の拡張が必要だと思う。高齢者に対する対策よりも若者向けの施策を出して欲しい。若い世代への対策がないから投票率も悪くなる。子育て世帯への市の施策にメリットを感じない。議員の仕事が市民に見えにくい。
男性	30～39歳	国分	これからも霧島市のために頑張ってください。体調には気を付けてください。
男性	30～39歳	国分	まともな雇用を増やして欲しい。図書館にもっとお金をかけて欲しい。
男性	30～39歳	国分	こども館は小学生がフリーパスで利用出来る様にして欲しい。職業訓練学校も誘致して欲しい。資格試験ももっと霧島市で受験できるようにして欲しい。娯楽施設（ラウンドワン等）も誘致して欲しい。
男性	30～39歳	国分	子供が遊べる場所を増やして欲しい（特に雨天時）。子どもの医療費の窓口無償化を実現して欲しい。世帯収入に関係なく、第3子も保育料を無料にするなど子育て世帯が住みやすくなるようにして欲しい。
男性	30～39歳	国分	市役所の仕事が旧態のままとなっていて、非常に不満である。また、道路等も使用頻度の低いところの方が優先されて補正されるなど税金の使い方にも疑問がある。公共施設や町おこしも魅力がない。霧島の良いところが全く活かせておらず、旧態依然のままです。未来が見えない。
男性	30～39歳	溝辺	商業施設を充実させて欲しい。子供が楽しめるような場所を作って欲しい。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
男性	30～39 歳	隼人	妻が初めての出産後に腎盂腎炎となり 1 年ほど体調を崩していて、子どもの保育園への入園申請と一時預かりの話を聴きに初めて子育て支援課へ子どもを抱っこして行きました。 対応して下さった 40 代後半の大柄な男性職員で、とても事務的な対応で無愛想、こちらから質問しなければ何も答えてくれないし、全員がそうとは言いませんが市民の立場に立った対応とはとても思えませんでした。すぐにでも預けたかったのですが結局保育園途中入園と一時預かりどちらもできず、妻の体調が良くなるまで私が 3 ヶ月休職して子どもと家事、妻の面倒を見ました。 今回のような経験もあり、霧島市が子育てしやすいとは未だ思えません。保育園入園の為の評価点数制の見直しと職員の市民の立場に立った接遇教育等、早急な改善を希望します。
男性	40～49 歳	国分	道路は狭いが交通量が多い。チェーン店ではない飲食店の「名物」が思いつかない。
男性	40～49 歳	国分	通学路の街灯を増やして欲しい。通学路の整備をして欲しい（ガードレールの設置等）。自然が多いので、キャンプ場を整備したらどうか。消費や雇用が生まれると思う。
男性	40～49 歳	国分	市民に対する助成が、もっと分かりやすくなると良い。先日、テレビで児童虐待について見たが、霧島市も鹿大の教授と協力して取り組んでいるのを知り感心した。子供から大人まで全ての年代の人が住みやすい町に、もっとなるようにしてほしい。公共施設（皆が遊べる、運動ができる場所）をもっと増やしてほしい。
男性	40～49 歳	国分	労働力確保が難しい中で、霧島市の田舎イメージを払拭し新規労働者確保のために、移住のしやすさ、魅力のアピール、実際に望まれていることの実現等が必要だと思います。このままでは企業が県外に移ってしまうのではないかと。周辺の自治体（都城、始良等）と比べても、道路が運転しにくい。幹線道路がないことや、道が曲がって造られていることで渋滞が助長されているのではないかと思います。都市開発に後付け感がある。また、国道 10 号が非常に混むので加治木まで抜けにくい。鹿児島市内までのアクセスが悪い。高速道路料金も高い。霧島市だけの問題ではないが、アクセスの良さをうたっているのに実際はそうでもない。鹿児島県と鹿児島市の合同ニュースはよく出るが、霧島市が国や県と何をやっているのか良く分からない。逆に何をしてくれるのかも不明。
男性	40～49 歳	国分	車の渋滞が多いのが気になる。子供の病院での窓口支払いをなくして欲しい。
男性	40～49 歳	国分	全てにおいて的外れな街だと思う。市民の立場に立っていない市政をしている。
男性	40～49 歳	国分	以前隼人に住んでいました。水道代が使用料だけで安かったが、国分地区に引っ越してからは下水道代も取られるので金額が倍になった。なぜでしょうか。同じ霧島市でも差があるのでしょうか。水道管の太さが違うのでしょうか。国分駅周辺は夕方 5 時過ぎになると学生の迎いで駅のロータリーが渋滞し、そのせいでバスが信号機のある交差点の真真中で停車していました。バスの乗客に迷惑です。ロータリーは駐停車禁止なのではないですか？警察は取り締まりが出来ないのでしょうか。なんとかして欲しい。
男性	40～49 歳	国分	人口の増えている国分・隼人地区の商業、観光、教育の方向性と、人口の減っている地区の商業、観光、教育の方向性において、今後の長期的なビジョンや課題への取り組み内容を具体的に示して欲しいです。不登校の子供についての柔軟な教育体制など、子供不成功体験が環境次第で変わる仕組みを教育側だけでなく市全体で方向性を考えていけるといいですね。
男性	40～49 歳	溝辺	溝辺地区にスーパーやホームセンターなどが出来てほしい。車を持っていないと買い物ができない。TVアンテナがあるのに麓は電波の状況が良くない。家が多くなってきたので、市にしっかり動いてもらいたい。
男性	40～49 歳	溝辺	まずは空の玄関口として空港近くの道路、隼人駅周辺の活性化をいち早く行って欲しいです。交通の便が良くなればお店もできて必然に雇用も創出され、そこに住む人たちも増えてくると思います。あと、「こども館」に関してですが、霧島や横川などからはアクセスが悪くなかなか利用が難しいのではないのでしょうか？どうしても国分の方のみを対象にしているようにしか思えません。霧島市民全体が利用しやすいよう、例えば既存の公園を活用して「こども館」に近いサービスを受けられるよう改善するなどの追加策が必要だと思います。また、費用対効果の面を含め現段階で「こども館」の利用状況がどうなのか市として調査して欲しいです。霧島市のますますの発展を大いに期待しております。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
男性	40～49 歳	霧島	運動場を改修して欲しい。国分運動場（多目的屋内外運動場）は地域の人口と規模が合っていない。早期に新設備への改修を要望します。大型商業施設を誘致して欲しい。鹿児島県内で2番目に人口が多い自治体であるが、あるのは自然ばかりで現代に必要な大型商業施設が無いのが残念です。
男性	40～49 歳	隼人	転居してきたばかりでまだ霧島市の事が良く分かっていないため、「わからない」の回答が多くなりました。小学生の子供がいますが、気付いたこととして小学生の登下校時の挨拶が少ないと感じます。ゴミ出しについては、プラスチックの日が少ないと思います。10号線沿いに住んでいますが、道が悪い為家がかかり揺れます。特に夜間の大型トラックはスピードを出していることもあり、睡眠に影響するほどです。改善を要求します。医療機関の情報を市でまとめて広報して欲しいです。かかりつけ医を決めたいのですが、情報が少なく困っています。
男性	40～49 歳	隼人	私の住む隼人地区は国分地区と共に人口が増加しているみたいですが、牧園・横川・福山等は人口減少に歯止めがかからないと聞いております。横川や福山等の人口減少が止まる様、行政としても工夫をして欲しいです（霧島・牧園・福山・横川に住む人の税金を大幅に減らす等）。尚、隼人は国分と並び店や就労先もたくさんあり、非常に住みやすい場所だと私は思っております。
男性	40～49 歳	隼人	隼人町の見次～日当山間の渋滞が慢性化しており、改善を検討して欲しい。自治会の役職を担っているが、自治会の役を拒否し退会する方が多く、結果残った人の負担が増加するケースが多く見られる。対策を行政も考えて欲しい。
男性	40～49 歳	隼人	福祉の充実した街づくりをお願いします。
男性	40～49 歳	隼人	ゴミ捨て場の管理など、自治会と市の曖昧な線引き、自治会費や税金の二重払いを見直してほしい。ショッピングモールを誘致してほしい。
男性	40～49 歳	隼人	<p>少子・高齢化社会が進み、霧島市もどんどん人口が減る一方です。しかし、コロナ禍の中でオンライン化も加速して、地方である霧島市の魅力も再確認できる昨今です。そのような状況の中、より住みやすい魅力ある街づくりを進めるために以下のことを提案いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 若者が住みやすい街を作る。 若者が都市へ流出を防ぐために、始良市や鹿児島市に負けない街作りをする必要があります。そのために、霧島市にないものは、映画館やイオンやアミューなど大型施設。ぜひ、これから区画整理をする、隼人駅前などに鹿児島中央駅に負けない霧島中央駅（仮称）などを作り、駅のブランド化、情報発信基地を作っていただきたいです。特に、若者に人気な無印良品やユニクロ、スタバや本屋、映画館、かんまちあなど JR九州とともに官民一体で取り組んでほしいです。そうすれば、わざわざ鹿児島市内に行く必要はありませんし、もっと好きになってもらえます。 2. Iターン、Uターンしたい街を作る。 企業の誘致、大都市での紹介活動、霧島市の魅力発信、補助金、子育てを応援する遊び場の創設など。 3. 住んでいる人が住み続けたいと思える街へ 都会にはない自然や温泉などたくさんの魅力がありますが、その効果的な発信や環境整備が他の街と比べて劣ります。例えば、黒川温泉や湯布院温泉と比べて街全体で温泉を推し進める雰囲気は、残念ながら感じられません。また、鹿児島屋台村やふるさと物産館のように、地元の人も観光客もどちらも楽しめるものも必要です。このように、今いる人も、これから霧島市へ来る人も、どちらも楽しめる街作りを進めていっていただきたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。^_^
男性	50～59 歳	国分	霧島市内に病院をもっと増やしてください。土日夜間に行ける病院が生協病院だけしか無く、頭を打った場合などに搬送できる病院はほぼ0で医師会はほとんど役に立っていない。12万人以上の市民を守る気があるのか全く理解出来ない。現市長だけが悪いのではなく、市議会も知らないふりをしているのではないかと。医師会は無くして、生協病院にもっと投資し、もっと大きな総合病院にしてもらってはどうか？私は現在自治会に入っていません。自治会長も役員も何年とやっていきましたが、民生委員に嫌がらせを受けて退会しました。今更ごちゃごちゃ言う気はありませんが、民生委員の選考はしっかり面接等してください。近所で民生委員の様子を聞く等市役所がきちんと調査をしてください。市役所、市長、公民館長にも責任があると思います。民生委員に嫌がらせをされて本当に最悪です。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
男性	50～59歳	国分	幹線道路の渋滞をどうにかして欲しい（信号の連続、道路の悪さで通行しづらい）。循環バスが近くにないので、駅を利用する際に不便です。駅前のロータリーはタクシーの駐車場しかなく、送迎車を停めることが出来ないのもう少し考えて欲しい。子育て世代、高齢者のことはよく考えているようだが、その他の世代の事は考えていない。
男性	50～59歳	国分	道路を整備することは良いが、植樹後の管理、手入れ等は十分だろうか（落ち葉、枝払い等）。
男性	50～59歳	国分	水道料金がORコード決済できるようになり便利になった。まちづくりの骨子が分からない。二次計画が実感できない内容に思える。現在は商業・文化施設の少ない、交通の不便なベッドタウンという感じです。人口の割に、中堅病院があるからまだ安心していられます。実務経験者を計画に加えて方向修正すべきです。
男性	50～59歳	国分	地方の高齢化が進み、人が減り空き家が増え、地区が消滅しそうな状況です。田畑を簡単に宅地造成し水路に蓋をして道幅を広げるなど、住宅を建てるより地方再生に力を入れてください。ペーパーレスが進み、ネットでの処理が多く対応できない高齢者にはどう対応されますか？期限があってもネット経由では何も出来ないという話を聞きます。一軒一軒巡回して対応してください。職員の対応については以前より良くなってきていると思います。ですが、公共の場で大声で呼び捨てにしたり、罵倒している現場を何度か見かけました。上辺の対応と違い、これが本性だろうなと思いました。有効な税金の使い方をもう少し考えていただきたいです。
男性	50～59歳	国分	若い世代に、地元で就職したい、住み続けたいと思ってもらえたり、各世代が移住・定住したいと思ってもらえるような、魅力ある、そして希望のあるまちづくりをしていただきたいと思います。
男性	50～59歳	国分	車の入らない歩道だけの緑園都市のようなまちづくりをして欲しいと思います。歩いて楽しい街にしてもらえれば、高齢者の方達も子供達も健康で幸せな暮らしが出来ると思います。全国の手本になる様なまちづくりを参考にして、具体的なまちづくりを早めの実現して欲しいです。
男性	50～59歳	国分	空港があり、温泉、学校、農業、企業立地など恵まれた環境にありながらどれも生かしきれていない。住みやすく色々あるが霧島市=〇〇というものがない。色々あるが印象に残らない自治体。
男性	50～59歳	溝辺	霧島・牧園の観光地を整備し、集客力を向上させる（整備に補助を出す）。企業を誘致する。商業施設を整備する。道路を美化（除草）する（県道は特にひどい）。霧島市独自の商品開発をし、事業化する（開発を支援する）。
男性	50～59歳	牧園	市街地は住みやすいと思うが、山間部は住みにくいと思う。
男性	50～59歳	霧島	市報を毎月市民に平等に配布してください。各家庭に欲しいです（マンション、アパートは個別に配布されない時がある）。ワンコインで最寄りの駅まで行けるバスがあれば、高齢者の免許返納へ繋がり事故等が減るのではないかと（病院、買い物のために利用出来るから）。また、その駅から周辺の施設まで行ける様に欲しい。
男性	50～59歳	隼人	市の道路を全体的に整備して欲しい（デコボコ）。子育て支援を充実させて欲しい。大人の医療費も補助をして欲しい。
男性	50～59歳	隼人	道路の幅が狭い割には一方通行でないため、事故の恐れと住みづらさにつながっている。市内の交通の便が悪い（バスの本数と経路）。
男性	50～59歳	隼人	市役所の各課、伝達不足で伝わっていない時がある。また、職員は、話し方をもっと勉強してほしい。観光の町として、もっと力を入れて取り組むべきだと思う。民間に協力してもらい、どうしたら霧島市が潤うか色々な意見をもらっても良いのではと思う。
男性	60～64歳	国分	市を活性化するため、人口や観光客を増やすような取り組みをして欲しい。霧島市だけの問題ではないが、高齢化、人口減少が進むと街の活気がどんどんなくなると思う。
男性	60～64歳	国分	広瀬等の住民が増えている地域はバスの本数を増やして欲しい。生ゴミとプラスチックゴミの分別が大変です。分別の必要性和効果を広報して欲しい。
男性	60～64歳	国分	道幅が狭い所が多く、裏道として利用されて危ない所がたくさんある。歩道がない通学路、信号のない道がたくさんあり、子供達の登下校時が危険である。子連れで遊べる施設が少ない。
男性	60～64歳	国分	市役所の窓口での手続きがもう少し早くなるようにして欲しい。イベントがもっとたくさんあるといいと思う（花火大会等）。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
男性	60～64 歳	国分	高齢者社会に伴い、生活のサービス支援を充実させて欲しい。免許返納に伴い交通機関を整備して欲しい。人口増加を進めるためのサービスの支援をして欲しい。
男性	60～64 歳	横川	山間部の活性化
男性	60～64 歳	霧島	総合戦略の人口 13 万人の目標について。今後の人口減や高齢化などを踏まえて見直すべきという意見もあるが、霧島市としてのポテンシャルを考えると、安易に社会統計学の見地のみで見直すのではなく、市の経営戦略として行政・企業・市民が目指すべき目標として位置づけることも大切であると考えます。KPI などの数値での裏付けで悩むよりも、霧島市の経営ビジョンとして 13 万人を位置づけることで、やるべきことが見えてくると考えます。市長をはじめ、職員の皆様や思いのある市議会議員の皆様のご奮闘に期待いたします。
男性	65～69 歳	横川	国分・隼人地区が霧島市の中心になり、他の地区が不便になりつつあるように感じる（例えばコミュニティバス等）。また、ネット等で手続きが出来るようになることは良い事だと思うが、ネット環境の悪い山間部やパソコンを持たない人、使えない年齢層が多い事も考慮して欲しい。
男性	65～69 歳	牧園	コロナワクチン 3 回目接種について市役所に聞きに行きましたが、霧島市役所の職員の対応は素晴らしかったです。どこの窓口に行っても親切丁寧に教えて頂きました。昨年 8 月に埼玉から家族みんなで U ターン移住してまいりましたが、霧島市を選んでよかったです。
男性	65～69 歳	霧島	交通の不便さ。商業施設がない（少ない）。国分と隼人はどんどん賑やかになるが、他の霧島・牧園・福山・横川は、何のメリットもないように思う。霧島神宮も国宝に指定されたので、周辺が活性化されると良いのだが。神水峡の案内をもっと分かりやすくしたらどうだろうか。
男性	65～69 歳	霧島	仕事の都合上、鹿児島市内の会社にいることが多く、地元霧島市の事があまり分かっていない状況です。適切な回答が出来たのか疑問です。
男性	65～69 歳	隼人	広域合併をしてからだいぶ経過していますが、過疎地域へのサービスが十分に行われているのか気になります。高齢化がますます深刻化してきますが、今後どのようになっていくのか心配です。学校を中心とした教育環境も時代と共に変わっていくと思われませんが、住民の意識はどうなっているのかも気になります。
男性	65～69 歳	隼人	心の優しい、思いやりのあるまちづくりを目指して欲しい（弱者には生きづらい）。若い人にも行政に興味を持ってほしいので、情報を 1 つ教えます。山形県遊佐町に「少年議会」があります。中高生 10 人くらいで構成されており、発足して 20 年近くになるそうです。町から予算 45 万円をもらい、バスケットゴールを設置したり、JR のダイヤを改正したりしているそうです。みんなが良い街にしようという意識が高く、選挙の投票率が日本全体の平均より高いという噂です。是非視察に行ってください。
男性	65～69 歳	隼人	霧島市の名称を、国分霧島市に変更してほしい。霧島という名前が曖昧なため、他の地域から見るとイメージが湧きづらいと思う。おはら節で歌われる「花は霧島、たばこは国分」から考えると、国分霧島市が妥当だと思う。
男性	65～69 歳	隼人	日々の生活の中で気になる点（交通ルール順守、市民のマナー等）は、「止まれ」の停止線で一時停車しない車、ウインカーを出さずに右左折する車がいることです。危険を感じます。また、タバコのポイ捨ても多く、朝夕の散歩の際に毎回吸殻を捨てています。先日、車の窓からタバコをポイ捨てしたのを注意したところ、火がついたままだったことを謝ってきました。ポイ捨て自体は問題ないと思っ
男性	70 歳以上	国分	移動図書館の車が停まる場所のすぐ近くに住んでいますが、毎回利用している人をほとんど見ません。取り組み自体は素晴らしいと思いますが、事業が始まったころとはまた状況が変わっていると思うので、そろそろ見直しが必要な時期なのではないでしょうか。
男性	70 歳以上	国分	宅地開発が進む中で、国分地区内の道路事情の悪さに拍車がかかっている。狭隘道路の交通量が多く、また子育て世代の自家用車の大型化で、離合で渋滞が発生している所がある。スマホ等の普及で、住宅街の道路が通り抜け道路に利用されるようになった。行政スタッフは受け身の態度の方が多く、積極的な姿勢が感じられない。観光施設の活用をしてほしい。各地区に温泉があるが、車椅子利用者が使える施設を増設してほしい。介護・介助が必要な方々が利用しやすい環境を整えてほしい。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
男性	70 歳以上	国分	他の地域から「どこの市よりも住みやすい」と羨ましがられるような霧島市にしたい。
男性	70 歳以上	国分	平成 26 年時の意識調査の活用が、どのように変化しているのか楽しみです。地域での「イキイキサロン」等の取り組みで、市民の健康管理がどのように変化しているのか、分析と目標を示すことも大切ではと思います。スポーツ施設で総合グラウンド（陸上競技場）の 8 コース化、屋外プール（50m）の屋根設置等が気になります。交通事情を踏まえた道路対策をしてほしいです。
男性	70 歳以上	国分	年齢的に運転免許証の返納時期も近づき、いざと言う時の公共交通手段の充実を希望する。分かりやすいダイヤの循環バスや、市民タクシーなど。志学館大学の跡地の今後が気にかかります。観光施設の可能性は？
男性	70 歳以上	溝辺	本庁舎の方や溝辺支所の方はすぐに、優しく親身になって対応してくださり有難いです。この連休に神奈川から娘家族が帰省しましたが、人や環境が良く、自然にマッチした公園（丸岡、上床、城山、縄文の森等）もあり、温泉もある霧島市を大変気に入りました。
男性	70 歳以上	溝辺	①市議会議員の政務活動費の適正運用について、令和 3 年度政務活動費の執行状況は市議会だより 66 号に報告されているが、交付額に対し約 29%と低い執行率である。問題は、資料購入費と事務所費の合計が 67%を占めていることである。本来、議員が自ら行財政施策の現状把握や現場視察を実行することに必要な、要請・陳情活動費や資料作成費、調査研究費などの執行率が高いことが政務活動費の主旨ではないだろうか。常任委員会や特別委員会での当局による説明や委員会視察だけでなく、自らの行動力で議員としての責務を果たすことが大切である。 ②過疎地対策について、行財政区域が霧島市に合併されて以降、行財政基盤の確立の一方で、横川・牧園・霧島・福山地域の少子高齢化や経済活動の縮小等、活力の源となるインフラの減退や整備の遅れが目立ち、地域間格差の是正が課題である。発展計画を具体化するアクションプランが必須と考える。持続可能な成長（SDGs 等）の取り組みは、過疎地のモデルケースになるのではないかと。
男性	70 歳以上	溝辺	各種委員会が組織されていますが、その委員としてふさわしくない人が長年に渡り勤めています。人格、言動などについてチェックしてから任命していますか？その点が不満でなりません。
男性	70 歳以上	牧園	霧島市全体及び各町村の市民総生産（国でいう GNP のこと）のデータはありますか？あるとしたら、それは過去に比べ伸びていますか？停滞しているならば、どのように成長させたいのかの目標及び施策をお持ちですか？どのように地域を活性化するのかの指標を持たないまちづくり計画など無意味、自己満にすぎません。尚、これらは IT 化によって得られるものではありません。各世代にどのような機会創出プランを持っていますか？例えば、若年層の大学進学率、週録率などの社会参画状況データはお持ちですか？労働世代の就業率はどのように推移していますか？低いのであれば如何にして向上させるプランですか？などなど、自治体が主管すべき分野は多彩にして多岐に渡ります。このようなアンケートなどやっている暇はないのではないですか？若い世代は世界に羽ばたく機会に出会える教育を受けるべきだと思います。20 代～60 代住民は従業機会に恵まれるべきです。それらを後押しする自治体であって欲しいと思います。そうでなければ、その自治体は縮小し崩壊することでしょう。高齢者の持つ経験やノウハウをまず掘り起し、上記の為のデータベースにしていく姿勢が感じられない自治体は、住民から求められないでしょう。台湾積体回路製造（TSMC）の熊本への工場建設案件につき、市は事前に情報を得ていましたか？霧島市へ誘致する活動は何かされましたか？今後どのような取り組みをなされますか。
男性	70 歳以上	隼人	市民相談を充実させて欲しい。高齢者に対するサービスを更に充実させて欲しい。空き家の有効活用に対する更なる取り組みを求めます。
男性	70 歳以上	隼人	霧島市民全体で盛り上がるようなイベントや観光施設があると良い。公園をもっと整備し、解放して欲しい。
男性	70 歳以上	隼人	皆さん親切に対応してください。感じがいいです。これからも高齢者をよろしく願います。
男性	70 歳以上	隼人	県外から霧島市に移住した者としては、問 18 は回答しづらい（移住して 4 年、70 才以上なので霧島市の学校教育や職場の様子が分からない）。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
男性	70歳以上	隼人	空港への道路は道幅が狭く混雑している。将来への希望が持てない。他県と比較して市民の感覚がおかしいと感じる事がある。まちづくりに対してのPRが少なすぎる。霧島市は税金、物価が高すぎる。他県から移住してきて思いました。各商店の物価が高いだけで安売りのイベント等は全くないことにびっくりです。
男性	70歳以上	福山	生徒数の少ない学校は統合すべきだと思う。乗客の少ない路線バスは廃止し、タクシーに安く乗れるようにした方がよい。我が家に水道工事に来てもらえなくて困っている（牧之原地区は終わっているようだが）。福山町のふれあい館までの道（国道504号）を整備して欲しい（草払いを定期的に行っているようだが、コンクリートにして草が生えない様にして欲しい）。福山町活性化センターの車の出入りにすごく不便を感じています。もう少し考えて欲しいです。
男性	70歳以上	福山	近所に壊れそうな空き家が何軒もあり、台風の際は木材やトタン・ガラスが飛んできそうなので何か早めに対策をして欲しい。何十年とそのままになっているのに全然工事が行われない。空き家問題は大変な課題ですが早急をお願いしたいです。子供の通学や通勤の時に、側溝の蓋がガタガタしているところが心配になります。自転車がない時があるので対策をお願いしたい（十文字岩川方面の道路沿い）。
男性	70歳以上	福山	医療・商店・産業施設等が低下している。
女性	20～29歳	国分	霧島市、結構好きです。
女性	20～29歳	霧島	いつも市民の為に様々な取り組みをありがとうございます。私は霧島市が好きで、住み続けたいと思います。
女性	20～29歳	隼人	おまつり広場は平日2時間駐車場が無料なので有難いが、2時間では足りないのももう少し長い時間無料で停められるようにして欲しい。
女性	20～29歳	隼人	市役所のATMがなくなり、不便を感じる。なんとか復活して欲しい…市役所に複合機（コンビニにあるような、コピーやFAXができるもの）があったらいいなと思います（すでにある？）
女性	30～39歳	国分	子ども館が出来て嬉しく思っているが、コロナ禍でもあるので小さな部屋より広い屋内遊び場（ドーム型の広場に遊具があるようなところ）が出来ると嬉しい。国分福島辺りは子供達が飛び出しやすい小道が多くて危ない（防犯カメラがあるといいと思う）。「子育てしやすい街」だと思うので、もっとそこを強化してアピールしてはどうだろうか。鹿児島市の「りぼん館」や「かんまちあ」のような施設があると嬉しい。コロナに罹った時受け入れてくれる病院を素早く教えて欲しい（子連れだと中々受診先が見つからないと聞いた）。水遊びが出来る（浅めの）場所が出来て欲しい。議員さんと意見交換出来る機会があると嬉しい（「市民の声を聴く日」みたいな形で希望者が参加できる様なもの）。大好きな霧島市なので、もっともっと住みやすい街になるといいと思います。
女性	30～39歳	国分	アウトレットモールの誘致。城山公園よりも広くて、大型遊具がたくさん揃った公園ができれば良いと思う。
女性	30～39歳	国分	スケートボードやBMX等の新しいスポーツが出来る場所が無い（あるのかもしれないが知らない）。子供達が公園や公道でやらないように専用の場所を作ってあげたらどうか。自治会役員になった時引継ぎに問題があると思った（資料が何もなかった。各自治会の問題かもしれませんが）。前役員が何も教えてくれない人でとても困った。若い人が自治会に入りたくないと思う一因だと思う。自治会外からゴミを持ってくる人が多い。市の広報誌などで自治会外へゴミ捨てをしないように呼びかけて欲しい。外から持ってくる人の違反ゴミが放置されて困る。それが自治会の問題とされるのもどうなのか。一度市へ相談したら、自治会で対応するように言われたが、仕事をしていたりするとずっとゴミステーションを監視するわけにもいかず難しい。コロナ禍でもあり、人のゴミに触ることに抵抗がある。
女性	30～39歳	国分	今さらだけど…人と車多過ぎ。道路狭いし朝・夕方渋滞するし、始良は、イオンが出来て道も綺麗で賑わっている…国分の町は活気がない…飲み屋ばかり…子供を遊ばせる所も少なく、休みになるとみんなそこに集中する。
女性	30～39歳	国分	子どもたちが雨天に関わらず運動できる施設を、公共交通機関の良い場所に作って欲しいです。近年、団地等においては、単身の高齢者が増えており、近所の方でもあれ？大丈夫かな？と思う方が多いのですが、素人では中々声掛けができません。高齢者（特に単身者）への見回りを強化してほしいです。
女性	30～39歳	溝辺	清掃や防犯に関する活動を強化してほしいです。
女性	30～39歳	牧園	若者が住みやすい環境にして欲しい。働きやすい環境にして欲しい。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	30～39 歳	霧島	今回初めてこのようなアンケートを受け取りました。ランダムに配布したうちの 1 人になったことを嬉しく思います。というのも、日頃から自分の住む霧島市の足りないところ、こうしていきたい、こんなアイデアがあるんだけど誰に言えばいいのだろう等と思っていました。働きながらも日に日に増えていく霧島市の理想の未来像やそのアイデアを具現化していきたいという熱い想いを、いつどこで活かせるだろうと悩んでいたからです。現在会社勤めですが、ここ数年『まちづくり』に興味があり、機会があればそちらに生活の軸をシフトさせたい（転職したい）とさえ思っているところです。そんな中、このアンケートで霧島市の取り組みを知れた事、意識調査を受けられた事は有難く思います。ですが、人口約 13 万人の霧島市民に対し無作為に選ばれた 3500 人、その中からさらに回答をした人数の意見だけを”現状把握”として結果を集計しても、それは何か意味があるのかと疑問に思います。こういったこと等も含めて、今後の霧島市を本当に良い街にするために、市民と行政のギャップを埋める協力をしていきたいです。…とここまでの文章を Web 回答しようとしたのですが、何度やってもうまく回答できなかったので書面に書いて提出することにしました。せっかくのネット回答もスムーズに出来ない貴重な市民の意見を取りこぼしてしまうかもしれませんね。
女性	30～39 歳	隼人	町内（隼人塚団地周辺）は路地が狭く、大変暗いイメージです。街灯を増やして欲しい（LED ライト）。隼人山形屋付近に歩道橋を設置して欲しい。最近道路が整備され抜け道になっており、スピードを出して走行する車が大変多い。学生の通学路でもあるので歩道（ガードレール）を設置して欲しい。トラック会社も近くに多いので大型車もよく通行している。自分の子供があと 2 年後に小学生になるが、通学路が心配です。親子で利用しやすい図書館を作って欲しい（センテラス天文館のように解放的な）。今の図書館は子どもを連れて行きにくい（子供が大声を出すことがあり、気を遣ってしまう）。
女性	30～39 歳	隼人	毎日、霧島市のためにありがとうございます。様々な意見があると思いますが、市に頼るだけでなく住民として協力して生活していけたらと考えています。
女性	30～39 歳	隼人	向花五差路と隼人の山形屋交差点に右折信号（矢印信号）をつけて欲しい。公園の街灯が点灯する時間が年間通して同じ時間なので、季節に合わせて変えて欲しい（冬場は早く点灯して欲しい）。
女性	30～39 歳	隼人	現在高齢者に配っている温泉チケットを若い世代に配布して欲しい。せっかく温泉に恵まれているのに行く機会がない。車のある若い世代の方が温泉ついでに地域の物産館に寄ったりと行動が広がると思う。子供の遊具を増やして欲しい。先日牧園の国民休暇村に行ったが、子供広場と名前がついている場所は子供と名前がついているだけで何もなかった。霧島、牧園は好きなので、ドライブがてら良く行くが子供の遊び場がないので間が持たない。街中に街灯が少ないので夜が暗い。街中に花が少ない。市役所前等は殺風景でさみしい感じがする。
女性	30～39 歳	隼人	サイゼリヤ、業務スーパー、家系ラーメン屋がほしい。健康ランドのようなゆっくり楽しめる温泉施設が欲しい。道路がかなり混むので車線を増やすか、別の道路を作って回避してほしい。少子化対策するのであれば出産に関するお金をもっと手厚くしてほしい。42 万じゃ足りない。保育料を下げしてほしい。出生後のお祝い金をもう少し増やして欲しい。子供が遊べる施設を増やして欲しい。
女性	40～49 歳	国分	視覚障害者にやさしいまちづくりへの取り組みをもう少し頑張ってもらいたい（音の鳴る信号、点字ブロック、エスコートゾーン等。向花五又路付近）。街中に広場や公園を増やして欲しい。街灯を増やして欲しい。大型商業施設を誘致して欲しい。
女性	40～49 歳	国分	一車線しかない道路が多すぎる。朝夕の通勤時は混みすぎている。また、中・高校生の遊ぶところが少なすぎてかわいそうです。これだけの人口がいるのでもう少し大きな、ショッピングモールの場所があっても良いと思う。
女性	40～49 歳	国分	職業訓練校を作ってほしい。道路がもう少し広くなれば良いと思う。
女性	40～49 歳	国分	10～20 年前より電車（JR 九州）が遅延することが増えた。大きな病院が鹿児島市にしかなく、高齢者は公共交通を使って行かないといけない時があるので遅れて電車が来るといざという時に困る。最寄りのスーパーが休業すると買い物が不便になる。市民プールは屋内プールにして欲しい。屋内の方が天候に左右されないし、最近は紫外線も怖いので健康にも良いと思う。子供向けもいいのだが、大人の利用も増えれば健康な人が増えて保険料の削減にも繋がると思う。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	40～49 歳	国分	国宝になった霧島神宮への道路は障害者用のトイレ等体の不自由な人（高齢者）に対して休憩場所の案内が無い。住民は知っているからよいが、市外から来る人は分からない。国分はお店や商店街があるからよいが、地方は住みやすいとは言いがたい。独居老人や近くに家族がいなくてサポートが無い人等、病院への通院が困難だったり買い物難民になっている人への支援は出来ているのでしょうか？地域によって差があるのではと思います。交通の不便さから高齢者が運転することは仕方ないと思うが、本当に危険な運転をしている人もいるので対策が出来ないものかと思う。生活保護者の病院受診（救急車をタクシー代わりにする）についてもどうかと思う。人によっては派手な生活をしている人もいて、本当に生活保護を受給しているのかと思う人もいる。私の好きな霧島市を住みやすい町にして欲しいです。
女性	40～49 歳	国分	全体的に住みやすい町だなと思います。行政サービスも受けやすいと思いますし、手続き等で困ったこともなかったです。これからはもっと個人への対応や、多様な形態で生活する人への個別な対応が必要な時代になると思います。そういう時代にも前例がないからと切り捨てず、個々に寄り添った対応を検討出来る自治体であって欲しいと思います。また、人と関わる仕事をする人（特に保育、教育、介護に関わる人）の人材育成に力を入れて欲しいです。どんなに便利になっても、人の成長を無くしては町の発展も無いと思います。どんな世代の人にも豊かに生きられる霧島市であって欲しいです。
女性	40～49 歳	国分	国の制度等は迅速に対応出来ている。教育関係のコロナへの対応がバラバラなので、すり合わせが必要だと思う。PCR 検査を無料でやっても保健所との連携が取れていないし市民がついて行っていない。市としての動きはとても良いだけに残念です。
女性	40～49 歳	国分	国分海浜公園のキャンプ場は当番制にして月曜日も開けて欲しい。音楽フェス等のイベントが出来る施設が欲しいです。空き地、空き家の整備をして欲しいです。
女性	40～49 歳	国分	Q21 でデジタル化の取り組みとありました。我が家には中学生の子供がいます。カバンの重さはもう本当に異常です。身体が悪くなるのでは？と心配になる程です。せっかく学校で一人に一台ずつタブレットが支給されているのに、あまり活用できていないような気がします。教科書を電子化して、学校ではタブレットを使って家庭では紙の教科書と使い分けすれば毎日毎日あの重いカバンを持たなくてもよくなるのでは？子供達の登下校の負担は軽くなると思います。ぜひぜひ検討していただきたいです。このように意見を聞いていただける機会があるのはとても良いと思います！ありがとうございます。スマートフォンで回答できるのも便利です。
女性	40～49 歳	横川	交通や買い物が便利な町と不便な町で家賃の決め方は平等ですか？ 同じ市に住んでいても、浄化槽代や駐車場代とだんだんと負担も増え、住みにくくなるばかりでメリットが感じられません。改善策を少しでも、考えていただけるとありがたいです。
女性	40～49 歳	隼人	子供の医療費は窓口負担を無償化して欲しい。隼人図書館の蔵書は国分図書館に比べてかなり少ない。雨でも利用出来る体育施設をもっと増やして欲しい。交通渋滞を見直して欲しい（隼人塚近くの踏切はラッシュアワー時に特に混雑します。鹿銀から踏切方面への抜け道は通行を時間指定して欲しい）。大型遊具のある公園を作って欲しい（子供から高齢者まで楽しめるとなお良いです）。ボール遊び（野球等）が出来る公園が少なく、遊べる場所が近所にありません。公園があってもボールは禁止のところが多く、子供達がかわいそうです。資源ゴミ、粗大ゴミの収集日が月 1 回は少ないので増やして欲しい。公民館講座に親子で参加できるものを増やして欲しい。
女性	40～49 歳	隼人	イベントが少ない。
女性	40～49 歳	隼人	教育施設を充実させて欲しい。シルバー人材センターの人材を活用して学校環境を整備して頂きたいです。不登校児童の通いやすい設備を作って欲しい。スクールカウンセラーを各校に 1 人設置して欲しい。
女性	40～49 歳	隼人	隣の始良市には色々新しいお店が出店しています。もう少し商業施設や霧島らしいフォレストアドベンチャー等の施設を増やしてほしいです。雨の日なども利用できる遊び場や芸術体験等できるところができれば嬉しいです。
女性	40～49 歳	福山	福山町にも子供達が遊べる遊具が欲しいです。まきばドームの遊具は使用できません。国体の会場にもなっているので、選手や役員の合宿所等があれば良いと思います（佐賀の FURUYU CAMP のようなもの）。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	50～59歳	国分	私は看護職です。利用者様の中で毎日温泉を利用していた人（温泉に行くのが習慣だった人）から、以前は毎日温泉に行っていたのに温泉が無くなってきていると聞いたりします。私は自分の時間があれば温泉に行きリフレッシュしているので、その気持ちがすごく分かります。隼人にある木の花さん（家族湯）のリフト浴に年1～2回ほど利用者様を連れて行きますが、皆さんとても喜んでいきます。木の花さんのように、リフト浴の出来る温泉がなぜ他にないのかと思っています（木の花さんはリフト浴が出来る部屋が一部屋しかなく料金も高いです）。高齢になっても、体が不自由になっても、少しのお手伝いで今まで通り温泉が楽しめる霧島市であってほしいです（温泉資源を活用して欲しい）。
女性	50～59歳	国分	霧島市に引っ越してきて1年経っておらず、以前の状況との比較や取組み等が良く分からないので、お役に立てず申し訳ありません。次回、同じようなアンケートを行う際は、そういうことを考慮して、無作為の選考を検討して頂けると快くアンケートが回答できると思います。
女性	50～59歳	国分	現在親の介護で自分の時間がありませんが、落ち着いた後は色々と参加してみたいと思います。霧島の美しい自然をアピール出来るようなことでもしてみたいと思っています。市長様を始め、市政に関わっていらっしゃる皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。新たな新型コロナウイルスの変異株が確認される今、どうぞ皆さまご自愛ください。
女性	50～59歳	国分	プラスチックゴミの回収は毎週行って欲しい。ゴミ袋を無償（透明袋）にして欲しい。若者の遊ぶ場所（ラウンドワン等）が欲しい。大きな手術や治療が出来る病院が少なく、結局鹿児島市の病院まで行かないといけない（コロナ対応できる病院も少ない）。医療従事者が不足しているので対策を取って欲しい（看護師等の教育不足）。通学路の歩道・自転車通行道路の道幅が狭い。電線の埋設化をして欲しい。
女性	50～59歳	国分	子供が将来霧島市に留まりたいと思うような大学や企業が少なくないと思います。もう少し誘致出来たらいいと思います。他県からでも来たいと思う場所等を増やして欲しい（イケヤ、コストコ等）。市役所はどれもそうですが、他部署への異動が早すぎます。相談してやっと打ち解けていた方がすぐ異動になってしまうのは残念です。個人的には、地域活動への参加をしたくて研修を受けたがそれを発揮出来る場所がなくて残念に思っています。
女性	50～59歳	国分	若い人たちが優遇されているイメージがあり、中年にとっては全くメリットのない”まち”になり残念です。税金もたくさん納めているのにもと思います。コロナの助成も、他の自治体は商品券を配布したりしていますが、なぜ霧島市は金券の購入なのでしょう。びっくりです。市議も役所もズブズブの関係なのですか？議会も視聴していますが段々胸がそが悪くなってきます。高齢者を大事にするまちづくりにしてもらいたいです。
女性	50～59歳	国分	夜道が暗く、側溝に落ちたことがあります。街灯を設置するか、出来るだけ側溝に蓋をしていただけたらありがたいです。霧島市は歴史がある街なので（霧島神宮だけでなく鹿児島神宮や国分寺もある）、それらの情報発信や一般向けの周知活動をして欲しいです（講演等）。引っ越してきて間もないですが、暮らしやすい街だと思います。
女性	50～59歳	国分	ゴミ収集について、ビンはかごに入れての収集なのに缶は資源物の袋で出すのはなぜですか？缶もかごで収集して欲しいです。プラスチックゴミは週1回の収集にして欲しい。大型ゴミは申込で有料にした方がよい。国道10号の混雑解消をして欲しい。
女性	50～59歳	国分	霧島の自然を生かした観光、レジャーを、地域住民と資源を用いて活用する。地元へ利益還元することで、長期的に霧島の繁栄に繋がると思う。留学制度を確立する（家族留学、里親留学）留学制度を活用して、霧島に住むことで良さを知らせよう。そのために、里親となる人を募り適正を見極めて認定し、教育指導する。家族留学の家族には、生活に不自由がないように、定期的に連絡を取り相談にのる。子供、市民が利用できる、広い公園、緑地帯が欲しい。車ではなく、自転車で行けるくらいの距離にあれば、高齢者、子供も安心して休日を過ごせる。
女性	50～59歳	溝辺	今回コロナワクチン3回目接種の際に感じたのですが、霧島市は他の自治体と比べて接種券の発行が遅いです。もっと早くして欲しい。仕事が遅いと思います。夫婦で市の職員をしている人が多いと聞きました。もっと多くの人に仕事を分けて欲しいです。市の職員は世帯に1人にして欲しい。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	50～59歳	霧島	車の出入りが多い道路で、道幅も狭く、危険を感じる事が良くある。歩道もない。近くの運動場の管理も、草木がそのまま手入れされていない。駐車する車もマナーが悪い。霧島地区周辺は、最近、観光客も多く、人の出入りが多くなっている。県外から来られた方に良い印象を持ってもらい、また行ってみたいと思ってもらえるような地域になると良いと思う。
女性	50～59歳	隼人	バス等の交通の便が悪い。街灯が少ないので、夜道が真っ暗で困る。
女性	50～59歳	隼人	日頃より霧島市のためにご尽力いただきありがとうございます。仕事や子育てで慌ただしく生活していますので、市の取り組み、行政活動など知らないことがたくさんありました。知っていたら参加してみたかったなと思いました。霧島市に33年住んでいますが、なんとなく以前より元気がなくなっているように思います。みんなで盛り上げていけたらいいなと思います。
女性	50～59歳	隼人	市民講座等を活用したいが、夜間の講座がないので働いていると利用できないから一部の人の為の講座になっている。街を支えるのは「人」です。もっと教育に予算を割いて欲しい。教員不足で1年毎に先生がいなくなるのは子供にとっても先生にとってもどうなのでしょう。学校によっては物が古かったり無かったりすると聞きます。基本的にどの学校でも同じ条件の教育を受けられるようにして欲しい。単身者も住みやすい町にして欲しい。
女性	50～59歳	隼人	市道に穴が開いているが、いつまでたっても補修されず通行しにくい。夜でも通える運動のサークルがもっとあれば良いと思います。市民税が高いです。水道代も高い。下水道代も払っているのでもっと高く感じる。
女性	50～59歳	隼人	公園を整備して欲しい（駐車場の拡大、木を増やし木陰を作る、噴水等涼しくなる工夫をする）。ポイ捨て禁止を条例化する。副流煙対策をする。期日前投票を推進する（ハガキの理由記載を省く。場所を増やす等）。医療・福祉職の給与を上げる（霧島市は評価が低いと思う。人から尊敬はされるが収入が低く、なり手がない）。
女性	50～59歳	隼人	現在は高齢社会になっており、医療費は年々増大しています。健康維持、生活習慣病予防のためにと夜散歩している人も多く見かけます。散歩やウォーキングする所の整備は進んでいますが、街灯が無いので秋冬は真っ暗な中やらないといけません。街灯を整備して、仕事が終わってからも、夕食後でも気軽に運動出来ると良いなと思います。また、学生が自転車です道を走行して危険な時もあります。歩道に草が伸びていて、散歩しにくくなっているところもあります。照明設備や除草も費用がかかるとは思いますが、健康に過ごせれば医療費も削減されて健康寿命が伸びるのではないかと思います。地域の議員の方が地域の声をもっと聴いて、霧島市全体にウォーキング道路や歩道が整備されていくと良いなと思います。
女性	50～59歳	隼人	市役所を利用する時、待ち時間がとても長くて時間がかかります。出来るだけスムーズに対応していただけたら大変助かります。隼人支所を利用した時に、税務課がなくして原付等の手続きは本庁に行かないと出来ませんでした。それぞれの支所で手続きが出来ると大変助かります。道路に穴があいている場所があったりするので、市役所の職員の方々が地域のパトロールを兼ねて月に何回か巡回し、危険な箇所がないか調べて頂きたいです。
女性	50～59歳	隼人	スマートフォンで回答しようとしたが、送信が出来なかった。何度やり直しても同じだったので、用紙での回答にした。
女性	50～59歳	隼人	広くて入りやすい大きな図書館、科学館、歩く温水プールや温泉、食堂等、皆が一日過ごせる複合施設が出来たら、霧島市でもっと楽しく過ごせると思います。今はコロナの問題もありますが、気軽に行きたくするような場所が思いつきません。個人で行けるプールや運動施設の利用方法がいまいち分からないです（利用できる日や時間、料金）。
女性	50～59歳	隼人	牧之原や横川、溝辺、牧園等の山間部もバスが巡回してくれたらいいのと思います。町の方の、はやと循環ワゴンに連結出来たりすると尚いいです。高齢化社会で今後シルバーカーで歩く人が増えると思うので、道路の整備をして欲しい（車椅子も通行しやすくなるように）。
女性	50～59歳	隼人	他市よりも、市民税、水道代が高く感じる。どんな市民サービスがあるかが明確でない為利用しづらい。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	50～59歳	隼人	市役所の方は、街の顔だと思います。忙しいとは思いますが、丁寧に対応してほしいです。側溝の蓋がないのがとても危険です。小さなお子さんがいると安心できないと思います。早急に対応をお願いします。こちらに引っ越してくる時に、側溝の蓋がないのがとても怖かったです。安心して暮らせる街になってほしいです。児童クラブの人数が多いからと、途中で、やめざるを得なかったです。女性が働くのに、幼稚園保育園児童クラブは、途中でやめなければならないなんて、とても悲しかったです。
女性	50～59歳	福山	国分・隼人地区は生活しやすいと思うが、福山地区等は交通（公共）の不便さ等を感じる。特に高齢者にとっては通院に不便を感じる。あと、どこの地域でもそうですが市営団地の建物が老朽化していると思う。
女性	60～64歳	国分	昨年転入してきました。諸手続、相談等、市役所の方が親身になって聞いてくださり本当に救われた思いでした。私の中で、今までは市役所に行くのはとても緊張することでしたが、その思いが払拭されました。頼っていいのだと安心しました。
女性	60～64歳	国分	合併をして、市の職員は定年後も働いている人が多いと思いますが、1年毎に契約更新しずっと働いている人が多いように感じる。定年後の契約は最大5年くらいにすべきです。公務員と勘違いして働かれても困ります。そんなに人が必要なのですか？税金の無駄だと思います。
女性	60～64歳	国分	国分の街中にも少し大きい商業施設や娯楽施設が出来れば活気も出て、人も多くなり良いと思う。国分中前の道路幅を、もう少し広くしてほしい。朝夕は特に車が多く、また、この通りは小学校から大学までの通学路なので、自転車・オートバイに気を遣う（特に朝夕）。
女性	60～64歳	国分	生活保護受給者の資格については毎年見直しをした方が良いのではないのでしょうか。受けて当然の方もいますが、何で受給しているのだろうかと思う人が多いような気がします。霧島市を出たことが無い私としては、沖縄や離島をはじめアジア等の物産店（そのような地域の品物を置いている店）があれば、わざわざ旅行に行かなくても外国を身近に感じられるのにと感じます。
女性	60～64歳	牧園	医療分野に関しては、国分・隼人に専門分野（眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科）が集中しています。その他の地区でもそれらが診察、治療できる体制があったらいいとも思いました（夢かもしれませんが…）。ふれあいバスは料金が安くてとても良いです。近所に安良神社という小さなほこらがあります。霧島連山が一望出来て良い眺めです。以前、犬飼の滝の川辺に行きましたが、展望台が古くなっていました。観光スポットを整備しないと観光客は増えないのではと思います（安良神社は観光スポットではありません）。
女性	60～64歳	牧園	霧島市は国分・隼人中心の考え方になっているのではないのでしょうか。合併後縮小された物が多く寂しいことになっています（お祭りやその他の行事）。独居老人世帯は交通機関が充実していないので車がないと買い物がままならないし、ゴミ捨ても不便です。高齢者世帯のごみ回収（有料でも可、無料なら尚良い）、買い物バスの導入検討等是非お願いしたいです。子供の教育に関しても、国分に偏っている様な気がします。図書館、公園等は牧園町、霧島町の方にももっと必要だと感じます。住吉公園のような公園を是非作っていただきたいと思います（以前要望書に署名もしましたが、結果どうなったか分からず終いです）。国分・隼人以外の町も高齢者、子供に優しいまちづくりを是非お願いします。霧島神宮が国宝に指定されましたが、足がかりとしても霧島神宮のバリアフリーが必要ではないのでしょうか。駅の入り口もホームへの道も階段で旅行者の方はとても大変そうです。
女性	60～64歳	霧島	コロナの影響で市民講座の規模が小さくなり、参加しづらくなったのが残念です。霧島には素敵な良い温泉がたくさんあります。70才以上の方が入浴券をもらえるのは知っていますが、他の市民にも希望する方に補助券のようなものがあると、もっと温泉を利用する人が増えるのではないかと思います。
女性	60～64歳	隼人	小・中学生のあいさつや交通マナーは、守っている人を見かけることが多い。ウォーキングコースは車の乗り入れ禁止なのに乗り入れている人がいる。犬の糞も落ちている。犬の散歩をしている人は、糞を処理する道具を持っていない人が多い。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	60～64 歳	隼人	道路沿いに花を植えたら良いと思う。温泉や針の券はもう少し若い年齢(65 才～)から利用できるようにしたら使う人が多いと思う。子育て支援カードみたいな、飲食店で飲み物が無料になる高齢者用のカードがあれば良いと思う。児童手当金のような手当が高齢者にあっても良いと思う。
女性	60～64 歳	隼人	高齢化に向けて、さらに住みやすいまちづくりに力を注いでください。
女性	60～64 歳	隼人	障害者の事を理解し対応してくれる総合病院の設立を願う。緊急時に対応してくれる総合病院（鹿児島市内まで行かなくても対応できる病院）を霧島市に作ってほしい。動物病院も 24 時間体制で診療してくれるようにして欲しい。若者が遊べる商業施設がない。JR 隼人駅の整備をして欲しい。自然災害ばかりではなく、人災が発生しそうな場所を把握して欲しい。
女性	60～64 歳	隼人	带状疱疹ワクチンに対して助成金を出して欲しい。年金生活者からの税収入を望むより、専業主婦に対して税金をかけた方がのちに働き手として税収入が望めると思います。現在ゴミ出しは自治会に加入しているまたは自治会へお金を払わないとゴミ捨て出来ないようになっていますが、これはおかしいのではないかと。自治会へ入らなくても捨てられる場所の確保をして欲しい。
女性	60～64 歳	隼人	街があか抜けていない。田舎にあるようなスーパーではなく、都会にあるスーパー（成城石井等）が欲しい。アウトレットを誘致して欲しい（空港周辺）。カルディが欲しい。鹿児島空港?鹿児島中央駅間をドア to ドアにして欲しい（いつまでたっても田舎感から脱皮しない）。モノレールか地下鉄を通して欲しい。都会から来たものには不便すぎる。子供の数が増えているように感じるが、その子供達が遊べて大人も楽しめる遊園地が無い（テーマパーク）。鹿児島市の動物園は遠すぎる。とにかく霧島市には何の娯楽も無いので楽しめない。県民性なのか、封建的で発展性がないと思う。
女性	65～69 歳	国分	霧島市は広いので行政サービスを行き届かせるのは大変かと思えます。この地域に長く住んでいますが知らないことも多いので、市報等を活用して各地域の情報を教えていただけると嬉しいです。また、市民講座を受講したことがありますが、夜間の講座が少ないのが残念に感じています。京セラ、ソニーと大企業がありますが、ソニーが撤退するという噂を聞きました。働く場所がなくなるのは辛いです。若い人だけでなく高齢者も働ける場所があるといいですね。
女性	65～69 歳	国分	年末のカレンダーバザーは毎年買い物に行きますが、価格が少し高いのではないのでしょうか。バザーなのだから、もう少し安くすればもっとたくさん買えるのではと思います。
女性	65～69 歳	国分	色んな手続きなどがスムーズに出来て、市職員の方の対応の仕方が親切でした。
女性	65～69 歳	牧園	読書、映画鑑賞、展示会等無縁な方々に本年 3 月とんでもない悪口を言われ、鹿児島市内への県営住宅等への引っ越しを真剣に考えました。人の悪口を肴にそんなに焼酎が美味しいのかと思います。市役所、消費生活センター→法務局人権課と相談をしました。お金の余裕があれば弁護士に相談したいくらいひどい人権侵害でした。この土地に引っ越してきて 55 年ですが人間関係は希薄です。市役所に行けば当たりの強い女性職員がいるし、高千穂小や牧園中の子供は年々挨拶をしなくなっています。鹿児島市内でお金を落とすことがあります。国分地区がもう少し便利になれば霧島市にお金を落としたいです。市立病院、山形屋、ボーリング場、イオンなどありますが、車のない私にはどうしようも出来ません。
女性	65～69 歳	霧島	1 年に数回、税の申告等で霧島総合支所を利用しております。いつ行っても大変親切に対応して下さり、ありがたいと思っております。花壇も手入れが行き届いて、四季折々の花がきれい癒されます。大田小や霧島中の子供さん達が横断歩道を渡り終えると、運転者の私達に頭を下げて挨拶して下さり、とても感心しています。ずっと続けてほしい霧島の誇りの一つだと思います。
女性	65～69 歳	霧島	4 年前に奈良県生駒市より移住してきました。私は自治会に入っていますが、入っていない方に対するのサービスがとても悪いように思います。奈良ではゴミ出しは自治会の加入は関係なく無料で出せていました（粗大ゴミは別です）。また、市報などの読み物、連絡事はすべての市民に行き渡るように市が動いていました。霧島市は少し自治会に任せきりのように思います。先日市役所に行く用事があったので職員の方を見ていましたが、手持無沙汰で就業時間が来るのをただ待っているのか、真剣に仕事に向かっている態度ではない人が多く見受けられました。奈良では歩行者用道路が全て整備されていましたが、こちらはあつたりなかったりです。最近ではコロナで霧島神宮まで歩く方がいませんが、以前は駅から歩いている方がいるのに車でそのすぐ横を走行するのが怖かったです。また、観光都市の割には汚いです。ゴミが多いし道路の雑草もひどいです。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	65～69歳	隼人	まちづくりはどのような物をどの程度するのか選ぶのが大変だなと思います。市の各支所から2名ほど係を選んでチームを作り、『霧島市で魅力が活かされていないものは何か?』をテーマにチーム全員でアイデアラベルを3枚ずつ書く。その内容の似たものでグルーピングし、緊急性、予算、人のリリース等の観点から重要度と優先度を決定する。それを長期・短期で達成するスケジュールを組んで実施したらどうでしょうか。これを行う前提として、霧島市の市政目標と使命を明確に定義しておけば、上記のテーマ選定をする時に見当違いにはならないでしょう。とにかくまちづくりは市民の潜在的ニーズへの適性を明確にして、やるべき事を重要度と優先度で選び、実施していくしかありません。
女性	65～69歳	隼人	国分・隼人は便利になったが、他の地域（横川等）の暮らしが不便になったり人口が減少したりと同じ霧島市でも不平等感がある。温泉がある事に満足するだけでなく、温泉を上手に活用して、温泉と旅行を上手く組み合わせて県外の客を呼び込むなど工夫をして欲しい。高速、空港のそばにアウトレットモールを作る等、観光に力を入れて欲しい。空き家、空き地を有効利用して欲しい。
女性	65～69歳	隼人	広報きりしまを読むと、サービスや活動の充実さが感じられます。緑豊かで地形にも恵まれているこの環境を活かして、大好きな霧島市にもっともっと発展して欲しいと思います。
女性	65～69歳	隼人	資源ゴミの収集について。支所で月1回収集されていますが（月～金）、時間は決めずにいつでも持っていけるようにして欲しい。実際されている自治体もあります。亡くなった後の公的手続きについて。専用の窓口を作り、そこで全部済むようにして欲しい。
女性	65～69歳	福山	シビックセンターの1階に行くと、お茶のコーナー、血圧測定、絵画など色んな展示物などがあり、毎日でも暇があれば行きたいと思います。
女性	70歳以上	国分	78歳の女性です。息子の転勤や孫の就学等でずっと故郷の霧島市を離れ出水市や鹿児島市に居りましたが、今年3月に戻ってきました。出身は旧霧島町田口です。息子が出身地区より国分の方が便利でいいでしょうと国分に家を買ってくれて嬉しいです。戸籍の異動や諸手続きで何度か市役所へ行きましたが、皆さん親切です。意見などは何もありません。こんなにいい所に、これからもずっと住めるなんて最高です。孫も無事国分に就職させていただき、自宅から通っています。まだ分からないことが多く、アンケートに十分な回答が出来ずすみません。『大好きな霧島市』の皆さん、どうぞ今後ますますよろしくお願いします。
女性	70歳以上	国分	空き家対策をして欲しい。観光地をもっと発掘して欲しい（行ってみたいと思わせる案内をする）。まち歩きイベントを開催して欲しい。高齢化に伴い、自治会組織をもっと充実させて欲しい。高齢化が進んでいる自治会は、道路・河川等の草払いがかなりの負担になっている。自治会のボランティアにいつまでも頼るのではなく、早く行政の方で民間企業に委託するなどの対処をして欲しい（市道は市が、県道は県が、国道は国が管理すべきである）。企業誘致（特にソニー）にもっと力を入れるべき。県外に若者が流出している。単身赴任の家庭が近所にあるが、子育て等大変そうである。行政として企業が霧島市に来るための手助けをして欲しい。そのことが未来を担う子どもたちの育成にも繋がると思う。県内天気予報（NHK）は、他の地域は「市町村名」で標記されているのに霧島市のみ「鹿児島空港」となっていて、気温も「溝辺」と標記されている。国分に住んでいるので、溝辺の天気と言われても参考にならない。霧島市は無いみたいな感じがする。何の意図があるか。改善は出来ないのでしょうか。
女性	70歳以上	国分	市の職員が昼食時間に自宅に帰って食事をするのはおかしいと思います。他の企業ではそのようなことは認められていません。
女性	70歳以上	国分	コロナ予防接種を早急にして下さり、他市の人達から羨ましがられました。感謝です。
女性	70歳以上	国分	霧島市にずっと住み続けたいと思うが、迷惑になるのかなと思ったりもします。
女性	70歳以上	国分	市民の声をどのようにして聞くようにしていますか？市長との話し合いが誰でも気軽に出来たらいいと思います。高齢者の交通の件は乗り合いタクシーがあればいいと思います。市の中央に温泉が出来たらいいのにと高齢者の集まりで話しています（1日遊べるところ）。独居老人の行く場所がありません。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	70歳以上	国分	私の娘（故人）は長い間通院、入院していました。毎月医療費の手続きがあり市役所に行ってお世話になっていました。福祉課の窓口によく行っていましたが、いつもいつも快い応対をしてくださり、有難いし頭が下がる思いでした。優しく接してくださり感謝の気持ちでいっぱいです。市役所のみなさんがそうであって欲しいですね。
女性	70歳以上	国分	いきいきチケットは高齢者には不平等なサービスです。霧島市に住んでいる人が平等にサービスを受けられるようにして欲しいです。元気でお金のある人は温泉、針灸、マッサージ等色々行って楽しんでいます、少ない年金で暮らしている人から「毎日やっと暮らしている」といつも聞いてとてもつらかったです。税金は市民に平等に使って欲しい。例えば、敬老の日に1人5000円（70歳以上）給付する等。敬老の日1日だけでも高齢者が平等に笑顔になれるようにして欲しいです。そうすれば、敬老の日が待ち遠しくなると思います。本音は言いづらいので誰にも言いません。どのようにすればよいのか、議会で十分に議論してください。よろしくをお願いします。
女性	70歳以上	溝辺	主要な行政関係は本庁やその近隣に集中しすぎていて、溝辺、横川等は衰退ばかりが目につきとても残念に思う。何のための合併だったのかと、とても考えさせられる。
女性	70歳以上	溝辺	アンケートの対象者をもっと選定した方がよかったのではないかと。もっと具体的な質問があるのかと思って読み進めたが、一般的、形式的なもので残念だった。
女性	70歳以上	横川	大阪から移住してきて1年ぐらいなのでつい都会と比べてしまいがちですが、近所にはスーパーが全くなくてコンビニが2店舗（近くではない）あるのみです。バスが通っているみたいですが、家の近くにバス停はなく便数も少ないです。バスは電話予約で近くに来てもらえるようになると助かります。もう少しきめ細やかなサービスで、市民に寄り添ってもらえると良いです。ゴミ捨て場も遠いので、もう少し近くにゴミステーションがあると良いです。公民館があるので、その場所で、例えば週2回スーパーを開く等考えていただけたらと思います。住民に便利な地域のバスを運行していただけたら、高齢になっても住みやすいところになると思います。
女性	70歳以上	牧園	特に意見等はありません。毎日楽しく皆様に見守っていただき、過ごせていることに感謝しています。
女性	70歳以上	牧園	野良猫が増えつつある。猫は年に3回出産します。餌付けをしている人がいて増える一方です。ある県では無料で避妊手術をしているそうなので、霧島市も真剣に考えないといけないのではないのでしょうか。小・中学生の通学路沿いの木々が生い茂っている。通学路が落ち葉や草で歩きにくいのではと思う。常にきれいにすれば気持ちよく通学できるのではないかと。問26の質問ですが、持ち家だと簡単に引っ越しも出来ない。お金があれば別ですが、大半の人は同じところに住まざるを得ないと思う。霧島市は過疎化や高齢化が進む地域が増え、自治会の除草作業も難しくなっていく現状です。行政も現場をみて実情を把握し、卓上の空論ではなく実行可能な現場主義に徹底して欲しいと強く思います。
女性	70歳以上	霧島	車の免許を返納した後の生活が不安である（買い物、病院等）。老若男女が交流できる場所が少ない。生涯学習の場を増やして欲しい。
女性	70歳以上	霧島	霧島市はまとまりのない街だと思う。駅、市役所、イオン等のデパートとそれぞれ離れているし、車に乗れない私は買い物に戸惑います。芸術に気軽に接することが出来る場所もありません。霧島市には国宝がありますが、地元住民には何の思い入れもありません。こんなに何にもない街なのでどうにかならないのでしょうか。年を取り、こんなに不自由なところで生活出来るだろうかと不安です。よろしくをお願いします。
女性	70歳以上	隼人	公民館のふれあい会に参加して、色々な市民サービスがある事を知りました。市民の意見を聞いて企画してくださっていることに感謝します。
女性	70歳以上	隼人	多くの山が間伐等の手入れがされておらず、電線に引掛かりそうなどころがあり、危険です。市議の方に頼んだこともあります。運転のマナーも悪く、個人個人の意識が必要かと思っています。

7. 総合的なまちづくり、その他（つづき）

性別	年齢	居住地	意見等
女性	70歳以上	隼人	絵画等、色々な作品の展示がショッピングセンターのロビーで見られるが行きづらい。ショッピングセンターではなく、展示が主体の場所で、様々な展示品をいつも見られるようにしてあると良いと思う。すべての世代が利用できる運動施設や皆が集まれる施設、老若男女が遊べる施設ができると良い。他の自治体は良い施設がいっぱいある。
女性	70歳以上	隼人	霧島市歌を4曲も作っていますが、市歌を知らない人が多いです。12時の時報や市役所等からの無線放送の前に流す等してはどうかと思います。「風はここから」は数年前の体育大会（運動会）の時に聞いただけです。何のために市歌を4曲も作ったのでしょうか。活用しないのでしょうか。
女性	70歳以上	隼人	道路の状況が悪い。二車線道路が無い市だと思う。大企業を誘致するべき。最近は全て始良市の方に大企業が進出している。
女性	70歳以上	隼人	本庁が遠い。支所で用事が済まないことがあるので大変です。単身者のために、市営の合同墓地があれば良いと思います。
女性	70歳以上	福山	コロナの影響で旅行等に行けないのが残念です。
答えたくない	40～49歳	隼人	小学校の給食費の納め方は統一出来ないのでしょうか（学校によって口座引落やそうでないところ等差がある）。
答えたくない	60～64歳	隼人	高齢化や過疎が進んでいる地区があります。そのようなところの見守り活動や助け合いは地域住民に任されている状態です。自治会の活動が難しくなった場合にどのような対策を取るのか考えて欲しい。自分も段々年を取っていきますが、自分の住む地区も住民のほとんどが自分より上の世代の人達です。医療機関は多いが、交通が不便。バスのダイヤも間隔が開きすぎているので、車がないと移動が難しい。
無回答	50～59歳	国分	霧島市の対応はスピード感に欠ける。何代も市長が変わる度に自治会や公民館は同じ陳情をしないといけない。市長が「やるやる」と言うのは選挙前だけで全くやる気がなくて当てにならない。議員も同じです。市の職員は自分たちの都合ばかり優先して市民の利便性は優先していない。大企業がいるというだけで偉そうにしている職員に腹が立つ。

霧島市役所から市民のみなさまへ

第二次霧島市総合計画に関するアンケートのお願い

日頃より、市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

霧島市が目指す基本的な方向性や今後取り組む施策を示している「第二次霧島市総合計画」では、取組の達成状況を示す「ものさし」となる成果指標を設定しており、このうち、市民の皆さまの意識や行動に関する指標について、現在の状況を把握するため、アンケートをお願いしたいと考えています。

今回、市内にお住まいの方3,500人を無作為に選ばせていただき、そのお一人としてあなたに回答をお願いすることになりました。

突然のお願いで誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年5月
霧島市長 中重 真一

ご記入にあたってのお願い

- このアンケートは、封筒のあて名のご本人がお答えください。
(ご本人が書くことができない場合は、身近な方がご本人の意見を聞きながらご記入ください。)
- アンケート及び返信用封筒に、お名前を書いていただく必要はありません。
- 回答の結果は、統計的な数値として集計する以外には使用せず、個人のお名前が出ることや、個人の回答内容が外部に漏れることは決してありません。ご自身の率直なお考えやご意見をご記入ください。

記入・回答方法

- ①本調査用紙で回答
調査用紙に直接、鉛筆等でご記入いただき、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください。切手を貼る必要はありません。
- ②WEBで回答
スマートフォン等で右の二次元コードを読み込み、回答フォームからご回答ください。



回答期限：5月25日（水）消印有効

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

霧島市役所 企画部 企画政策課 企画政策グループ
電話：64-0914（直通）

問10 日頃から何らかの学習を行っていますか。1つ選んで○印をつけてください。

※ここでいう「学習」とは、自らの知識や技能を向上させたり教養を高めるために、自主的に行う活動をいいます。(例:公民館の講座や地域・グループでの勉強会、個人での読書など)

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に数回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度行っている
5. 全く行っていない

問11 日頃から何らかの運動・スポーツを行っていますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に数回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度行っている
5. 全く行っていない

問12 霧島市は、運動・スポーツを行いやすい環境が整っていると思いますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問13 日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがありますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に数回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度行っている
5. 全く行っていない

問14 霧島市内は、文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりしやすい環境が整っていると思いますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 15 霧島市では、以下のような国内外の都市との交流活動を行っています。あなたはこれらの交流が行われていることを知っていますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. ほぼ全て知っている
2. 半分以上を知っている
3. 一部のみ知っている
4. 全く知らない

【国内外の都市との交流活動の例】

	交 流 先	主 催 者	備 考
国際交流	アメリカ カリフォルニア州 ソノラ市	市（旧霧島町で実施）	姉妹都市
	中国 陝西省 銅川市 耀州区	市・霧島市国際交流協会（旧隼人町で実施）	友好交流都市
	中国 湖南省 瀏陽市	市・霧島市国際交流協会（旧国分市で実施）	友好交流都市
	中国 上海市 嘉定区	市・霧島市国際交流協会（旧牧園町で実施）	青少年派遣
	マレーシア マラッカ市	市・霧島市国際交流協会（旧国分市で実施）	中高生の相互学校交流
	韓国 釜山市 培英初等学校	日韓親善子供大使友好の翼実行委員会（旧溝辺町で実施）	小学生の相互学校交流
国内交流	長崎県 雲仙市	市（旧牧園・霧島町で実施）	合同観光宣伝、地域おこし交流会
	岐阜県 海津市	市・商工会議所等（旧国分市で実施）	青少年・一般市民の相互交流

問 16 霧島市では、周辺市町と連携して広域的な行政の推進を図るため、次の会議等に参加しています。これらの会議等についてご存じですか。あてはまるものを全て選んで○印をつけてください。

1. 環霧島会議
2. 霧島ジオパーク推進連絡協議会
3. 錦江湾奥会議
4. いずれも知らない

問 17 日々の生活の中で、身近な人々の人権が大切にされていると思いますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

1. パソコン
2. スマートフォン
3. タブレット
4. その他 ()
5. 持っていない

問 21 マイナンバーカードを利用してどのような行政サービスを受けたことがありますか。あてはまるものを全て選んで○印をつけてください。

1. 住民票等のコンビニ交付
2. 新型コロナウイルスワクチン接種証明書
3. マイナポイント事業
4. 税の電子申告
5. 本人確認書類として利用
6. その他 ()
7. マイナンバーカードを持っているが、利用したことはない
8. マイナンバーカードを持っていない

問 22 市民の意見が市政に反映されていると思いますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 23 霧島市役所の組織や提供される行政サービスに対して、信頼できると思いますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 24 職員が市民の立場に立った対応を行っていると思いますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 25 総合的にみて、現在の霧島市が住みやすいまちだと思いますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 26 あなたは、霧島市に住み続けたいと思いますか。1つ選んで○印をつけてください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

霧島市のまちづくりや市民サービスに関して、ご意見等がありましたら自由にご記入ください

これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。